B5WY-0501-02



FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER



## 取扱説明書



# 製品を安全に使用していただくために

#### ●本書の取り扱いについて

このマニュアルには、本製品を安全に正しく使用するための重要な情報が記載 されています。本製品を使用する前にこのマニュアルをよくお読みください。 特に、このマニュアルに記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいた だき、内容をよく理解したうえで本製品を使用してください。 このマニュアルは、お読みになった後も本製品の使用中いつでも参照できるよ うに、大切に保管してください。富士通は、お客様の生命、身体や財産に被害 を及ぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。本 製品を使用する際は、このマニュアルの説明にしたがってください。

Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NT、Windows Me、Windows 2000、Windows XPは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標 です。

NetWareは、米国ノベル社の登録商標です。

TrueTypeフォントは米国Apple Computer社の登録商標もしくは商標です。 その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

本プリンタのソフトウェアには、the Independent JPEG Groupで作成されたコードの一部を利用しています。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、 法律に違反し、罰せられます。 関連法律 刑法 第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法 第1条、第2条等

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2003 画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの承諾を得ています。

#### ● V C C | 適合基準について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 本製品は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

#### ●電源の瞬時低下について

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがありま す。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されること をお勧めします。ただし、ページプリンタは突入電流が大きいため、その仕様を 満足する交流無停電電源装置等をご使用ください。

(社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

●電源高調波について

本製品は、高調波ガイドライン適合品です。

#### ●国際エネルギースタープログラムについて



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本 製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基 準を満たしていると判断します。 ●本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途 を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造され たものではありません。 お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことな く、本製品を使用しないでください。 ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、 仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴 う用途をいいます。 ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸 送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムに おけるミサイル発射制御など

#### ●リサイクル部品の使用について

地球環境への配慮から本製品には一部リサイクル部品を使用しています。

## はじめに

このたびは、弊社のページプリンタXL-2200をお買い求めいただきまして、誠 にありがとうございます。

本プリンタは、最大18枚/分(A4サイズ)の印刷が可能なページプリンタです。 本書では、プリンタ装置の設置や取り扱いに関することがらと、プリンタドラ イバなどのソフトウェアに関することがらについて説明しています。

本書にしたがって正しい取り扱いをし、本プリンタを有効にご利用ください。 2003年6月

# 本文中の略語について

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 95 operating system/Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 98 operating systemは、本文中ではWindows 95/Windows 98と表記しています。 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> Millennium Editionは、本文中ではWindows Meと表記 しています。

Microsoft<sup>®</sup> Windows NT<sup>®</sup> Workstation operating system Version 4.0およ びMicrosoft<sup>®</sup> Windows NT<sup>®</sup> Server operating system Version 4.0は、本文 中ではWindows NT4.0と表記しています。

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 ProfessionalおよびMicrosoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 Serverは、本文中ではWindows 2000と表記しています。

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP ProfessionalおよびMicrosoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Home Editionは、本文中ではWindows XPと表記しています。

※「Windows 98およびWindows Me」は「Windows 98/Me」、「Windows 2000お よびWindows Me」は「Windows 2000/Me」、「Windows 95、Windows 98および Windows Me」は「Windows 95/98/Me」、「Windows 98、Windows Meおよび Windows 2000」は「Windows 98/Me/2000」、「Windows 2000およびWindows NT4.0」は「Windows 2000/NT4.0」、「Windows 2000およびWindows XP」は 「Windows 2000/XP」、「Windows NT4.0、Windows 2000およびWindows XP」は 「Windows NT4.0/2000/XP」、「Windows Me、Windows 2000およびWindows XP」 は「Windows Me/2000/XP」、「Windows 95、Windows 98、Windows Me、 Windows 2000およびWindows NT4.0」は「Windows 98、Windows Me、 Windows 2000およびWindows NT4.0」は「Windows 95, Windows 98、Windows Me、 Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000およ びWindows XP」は「Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP」と略記しています。

### ●警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加え られる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、次のような表示をして います。

⚠ 警告	⚠ 注意	
この表示を無視して誤った取り扱い をすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容を示してい ます。	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が損害を負う可能性が想定さ れる内容、および物的損害のみが想定さ れる内容を示しています。	
絵記号の例とその意味		

A	△で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げる ものです。記号の中には、具体的な警告内容を表す絵(左図の 場合は感電注意)が描かれています。
	◎ で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であるこ とを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内 容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●で示した記号は、必ずしたがっていただく内容であることを 告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容(左図の場 合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれて います。

# 安全上のご注意

プリンタの設置および移動時のご注意





警告



**風呂場、シャワー室などの水場に置かないでください。** 感電・火炎の原因となります。



本プリンタに添付されている平行2ピン(アース線付き)の電源コード を使用してください。アースは、次のいずれかに必ず取り付けてください。

- ・電源コンセントのアース線
- ・銅片などを650mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事(第3種)を行っている接地端子 アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、火災・感電の 原因となります。





プリンタケーブルおよびオプション製品の取り付け、取り外しを行うと きは、必ずプリンタ本体および接続されている機器の電源スイッチを切 り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。 感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。

火災や感電または故障の原因となります。



近くで雷が起きたときは、電源コードをコンセントから抜いて、雷がおさまるのを待ってください。

入れたままにしておきますと、雷によっては機器を破壊し、火炎の原 因となります。

注意

日朝日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放
 しないでください。

高温によりカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、プリンタ内部が高温となり、火災の原因となることがあります。

プリンタの側面、背面および上面には通風口があります。プリンタは壁か

**ら1,000mm 以上離して設置し、通風口の上にはものを置かないでください。** 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがありま す。プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリン タを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、下図の設置ス ペースを確保してください。

プリンタの上部には、日常の操作に必要な600mm以上のスペースを確保してください。



プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えない でください。

バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

オプション類の装着、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。

指定された場所以外のネジを外すと、けがの原因または故障の原因と なることがあります。

注意

∑ | プリンタは、重さ約20kg(すべてのオプション品および消耗品、用紙 を含む)に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。

プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、トナーカートリッジを取り外さないでくだ さい。

トナーカートリッジの内部にあるトナーがこぼれるなど故障の原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、プリンタ正面に向かって、左右両側の底面 にあるくぼみを両手でしっかり持って運んでください。

それ以外の箇所を持って移動すると落下などによりけがの原因となることがあります。



#### プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてく ださい。また、接続ケーブルなどもはずしてください。作業は足元に十 分注意して行ってください。

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となったり、本プリンタが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

#### プリンタ使用時のご注意

警告

プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。
火災・感電の原因となります。

開口部(通風口など)から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を 差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工しないでください。 重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、 過熱したりすると、電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるい ときは使用しないでください。

そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。修理にはご購入元または「ハードウェア修理相談センター」(289ページ)にご連絡 ください。

異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。

故障の修理は、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」(289 ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでください。

感電・火炎の原因となります。

プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 火災の原因となります。

A

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

警告

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示された 箇所以外絶対に開けないでください。内部の点検、修理はご購入元また は「ハードウェア修理相談センター」(289ページ)にご連絡ください。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となったり、レーザー光 漏れにより失明するおそれがあります。

**プリンタを改造したり、部品を変更して使用しないでください。** 感電・火炎の原因となります。

|電源プラグの金属部、およびその周辺にほこりが付着している場合は、 |乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

取り外したカバー、キャップ、ネジ等は、小さなお子様が誤って飲むこ とがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてくださ い。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

万一、プリンタから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プ ラグをコンセントから抜いてください。

煙が消えるのを確認して、ご購入元または「ハードウェア修理相談セン ター」(289ページ)に修理をご依頼ください。お客様自身による修理 は危険ですから絶対におやめください。

異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

万一、異物(金属片、水、液体など)が内部に入った場合は、ただちに プリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜い てください。その後、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」 (289ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そ の後、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」(289ページ) にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

# 〇 「電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜い 「てください。

電源コードを引っぱると電源コードの芯線が露出したり、断線したり して、火災・感電の原因となることがあります。

使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンタの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししな いでください。

プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

プリンタの内部には磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。

プリンタが動作状態になる場合があり、けがの原因となることがあり ます。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・故障の原因となることがあります。

つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようす べて取り除いてください。

紙片が残ったままになっていると火災の原因となることがあります。 なお、定着器やローラ部に用紙が巻き付いているときは無理にとらな いで、直ちに電源を切り、ご購入元または「ハードウェア修理相談セ ンター」(289ページ)にご連絡ください。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、鋭利部に触れない よう注意してください。

けがの原因となることがあります。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、ネクタイやネック レスなどがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。

けがの原因となることがあります。

注意



「高温注意」を促すラベルが貼ってある箇所(定着器やその周辺)には、 絶対に触れないでください。

やけどの原因になることがあります。





- |1カ月に一度はプリンタの電源を切り、次のような点検をしてください。
- │・電源プラグが電源コンセントにしっかり差しこまれていますか。
  - ・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどがありませんか。
  - ・電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
  - ・電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。
  - ・アース線は取り付けられていますか。
     なお、異常がある場合はご購入元または「ハードウェア修理相談セン ター」(289ページ)までご連絡ください。



長期間、プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

プリンタの清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを 切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源スイッチを切らずにプリンタの清掃や保守を行うと、やけどや感 電の原因となることがあります。



用紙排出部のローラが作動しているとき作動部には触れないでください。

指を挟み、けがをする原因となることがあります。

#### カートリッジ類の取り扱い上のご注意



トナーカートリッジを火中に投入しないでください。 火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因となります。 使用済みのトナーカートリッジは、回収サービス(137 ページ参照) をご利用ください。

プロセスカートリッジを火中に投入しないでください。 火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因となります。 使用済みのプロセスカートリッジは、回収サービス(137 ページ参照) をご利用ください。



#### トナーは目やロに入らないように注意してください。 トナーカートリッジの交換時などに、トナーが手に付いた場合は速や かに洗い落としてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と 相談してください。

トナーカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って飲むことがないように、小さいお子さまの手の届かないところに置いてください。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

本製品のマニュアル

本プリンタでは、次のマニュアルを用意しています。目的に合わせてご利用ください。なお、PDFファイルで提供しているマニュアル(ネットワークガイド)は、画面に表示したり、印刷したりする場合に、Adobe Acrobat Readerが必要です。プリンタに同梱されているプリンタソフトウェアCD-ROMから、必要に応じてお使いのパソコンにAdobe Acrobat Readerをインストールしてください。

∠ 参照 「Acrobat Reader をインストールする」(xviiページ) を参照

#### ●マニュアルの種類

『XL-2200 設置ガイド』

同梱品のご案内と箱を開けてから印刷できるまでの設置手順を簡単に紹介していま す。まず、このマニュアルを見て同梱品を確認し、本プリンタを設置してください。

『XL-2200 取扱説明書』(本書)

プリンタ本体の設置とオプション品の取り付けかた、必要なソフトウェアのインス トール方法などを説明しています。

また印刷を行うための基本的な操作やサプライ品の交換、困ったときの対処方法な ど、日常プリンタを使用するうえで必要な事柄についても説明しています。

『XL-2200 ネットワークガイド』(PDF)

このマニュアルは、同梱のプリンタソフトウェアCD-ROMにPDFファイル (NetworkGuide.pdf)として収録されています。

ネットワークプリンタとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を 整えるまでの手順をネットワーク環境別に詳しく説明しています。

『オンラインヘルプ』

「オンラインヘルプ」では、プリンタドライバのプロパティ、および添付ソフトウェアの各機能について説明しています。ヘルプを表示させるには、ダイアログボックスに表示される ?!をクリックし、説明を表示させたいボタンや項目上でクリックするか、 ヘルプ ボタンをクリックします。

『用紙について』

サプライ品以外の用紙をご使用になる場合はこのマニュアルを参照し、本プリンタ に適した用紙を選択してください。 ●マニュアルの使いかた







その他、取扱説明書「こんなときには」(225ページ)を参照

# ネットワーク環境で使用する

本プリンタをネットワークにつなげると、次のような機能を利用できます。 ネットワーク環境でご使用になる場合の詳細は、プリンタソフトウェアCD-ROM に収録された『XL-2200 ネットワークガイド』を参照してください。



本プリンタをネットワークプリンタとして使用する場合は、
 オプションのプリンタLANカードをプリンタに取り付ける必要があります。

#### XL-2200 ネットワークガイドの目次

はじめに	第4章 プリンタ共有の設定
本文中の略語について	Windows 95/98/Meのとき
本書の構成	Windows NT4.0のとき
本書の表記	Windows 2000/XPのとき
ネットワーク接続の設定手順の概要	第5章 インターネット印刷の設定
第1章 ネットワークプリンタの設定	インターネット印刷を利用する
使用できる環境	印刷先の設定とプリンタドライバのインストールを行う
プリンタLANカードを設定する	第6章 Printia LASER Internet Service
IPアドレスを設定する	Printia LASER Internet Serviceの概要
アドレス以外を設定する	Printia LASER Internet Serviceを利用する
第2章 プリンタドライバ(ローカル接続)のインストール	第7章 ネットワーク利用時のトラブル対処方法
ローカルプリンタとしてプリンタドライバを設定する	プリンタ設置時のトラブル
第3章 ネットワークソフトウェアの使用	プリンタ使用時のトラブル
ネットワーク環境で使用する	Printia LASER Internet Service使用時のトラブル
プリンタ側の設定を行う	メールの受信時のトラブル
パソコン側の設定を行う	エラー情報

# オンラインヘルプの見かた

本プリンタが提供するオンラインヘルプでは、プロパティ画面で設定できる項 目のより詳しい説明などが記載されています。また、わからない項目の説明だ けを表示する機能もついており、ご使用状況または調べたい内容に合わせて、 取扱説明書と使い分けてください。

オンラインヘルプは、プロパティ画面右上の 21をクリックし、続けて詳細を知りたい機能の項目をクリックするか、右下の ~~~ たクリックして表示します。

参照「プロパティ画面について」(191ページ)を参照



# オンラインマニュアルの見かた

ネットワークガイドは、PDF形式のオンラインマニュアルとして添付の プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。 PDFファイルの内容を参照するには、「Acrobat Reader」というソフト ウェアが必要です。お使いのパソコンに「Acrobat Reader」がインス トールされていない場合は、本プリンタ添付のプリンタソフトウェア CD-ROMからインストールしてください。

## ✓Acrobat Reader をインストールする

オンラインマニュアルの表示や印刷をするためには、お使いのパソコン にAcrobat Reader (4.05Jまたはそれ以降)があらかじめインストール されていることが必要です。

添付のプリンタソフトウェアCD-ROMから次の手順でAcrobat Reader 4.05Jをインストールすることができます。

- 1 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMド ライブにセットする
- 2 CD-ROM の「Acrobat」フォルダにある「Ar405cjpn.exe」を エクスプローラから実行し、インストールする

画面の指示にしたがってインストールを行ってください。

- Acrobat ReaderはPDF (Portable Document Format)形式のファイルを閲覧・印刷するソフトウェアです。Acrobat Reader 4.05Jは、アドビシステムズ社よりライセンスされ、無償配布するものです。
  - 最新版のAcrobat Readerの入手方法およびその他情報に つきましては、アドビシステムズ社にお問い合わせくだ さい。

アドビシステムズ社 URL: http://www.adobe.co.jp



# 本書の構成

本書は、プリンタを設置し、印刷できるようにするまでを説明する「セット アップ編」と、プリンタをご使用中に必要となる内容を詳しく説明する「運用 編」から成ります。

「セットアップ編」と「運用編」には、次の内容が記載されています。

#### 【セットアップ編】

	目 次	内容
第1章	お使いになる前に	プリンタを使用する前に知っておいていただき たいことがらについて説明します。
第2章	プリンタの設置	プリンタを設置する際の留意事項や、設置手順 について説明します。
第3章	外部との接続	プリンタをパソコンまたはLANに接続する方法 や、ケーブル類の接続について説明します。
第4章	プリンタドライバの インストール	パソコンとのローカル接続でプリンタドライバ をインストールする手順について説明します。
第5章	プリンタ共有の設定	プリンタドライバをインストールしたパソコン (サーバ)からのみ印刷可能なプリンタを、他 のパソコン(クライアント)からもサーバ経由 で使用するために必要な設定について説明しま す。

#### 【運用編】

	目 次	内容
第6章	用紙について	プリンタで使用できる用紙に関する説明と、用 紙のセットのしかたについて説明します。
第7章	日常のメンテナンス	プリンタを使用していると必要になることがら について説明します。
第8章	オペレータパネルの 操作	液晶ディスプレイに表示される内容と、オペ レータパネルの操作のしかたについて説明しま す。
第9章	プリンタドライバの 設定/印刷	プリンタドライバの設定項目および設定方法に ついて説明します。
第10章	こんなときには	故障が発生したと思われるときや紙づまりのと きの処置のしかたについて説明します。
付録		プリンタの仕様やコマンドの一覧など、補助的 に必要となることがらについて説明します。

# 本書の表記

本書では、説明する内容により、以下の用語を使用しています。

お願い

本プリンタを正しく使っていただくための依頼事項を説明 しています。 操作する前に必ずお読みください。



本プリンタを使う際に参考にしていただきたい内容を説明 しています。 必要に応じてお読みください。

<u>参照</u>参照するマニュアルの種類と参照先を記載しています。



本プリンタ添付のプリンタソフトウェアCD-ROMに収められ ている『XL-2200ネットワークガイド』内の参照先を示しま す。

はじめにi
本文中の略語についてi
●警告表示マークについてii
安全上のご注意iii
プリンタの設置および移動時のご注意iii
プリンタ使用時のご注意 vii
カートリッジ類の取り扱い上のご注意xi
本製品のマニュアルxii
●マニュアルの種類 xii
●マニュアルの使いかたxiii
ネットワーク環境で使用する XV
オンラインヘルプの見かたxvi
オンラインマニュアルの見かたxvii
Acrobat Reader をインストールするxvii
ネットワークガイドを見る xviii
本書の構成xix
本書の表記xx

# セットアップ編

第1章 お使いになる前に	3
製品を確認する	4
本プリンタの特長	5
CD-ROMの内容	6
各部の名称と機能	7

第2章 プリンタの設置9
設置上のお願い 10
プリンタの寸法および設置スペース
設置手順15
梱包品を確認する15
プリンタを設置する15
保護具を取り外す15
カートリッジを取り付ける
用紙をセットする 19
拡張給紙ユニット(オプション品)を取り付ける 20
給紙トレイ(オプション品)を取り付ける24
プリンタLANカードを取り付ける28
ケーブルを接続する29
ローカルプリンタとして使用する
ネットワークプリンタとして使用する
電源を入れる 35
プリンタの設定内容を確認する 37
プリンタの環境を設定する

第3章 外部との接続	39
インストールの手順と設定の概要	40
パソコンとローカルに接続する	43
ネットワーク経由で接続する	44
LANに接続するときの注意事項	45
パソコンとLANの両方に接続するときの注意事項	į 47

## 第4章 プリンタドライバのインストール.. 49

プリンタドライバインストールの概要	50
ホスト環境について	50
ネットワーク環境について	52
プリンタドライバの更新およびアンインストールについて	52
TCP/IPプロトコル使用前の確認事項	52
プリンタドライバをインストールする	53
インストール方法を決める	53

Setup.e>	eからインストールする	57
Windows	95の場合	58
Windows	98の場合	64
Windows	Meの場合	69
Windows	NT4.0の場合	72
Windows	2000の場合	74
Windows	XPの場合	80
最新プリンク	?ドライバを入手する	86
新しいト	ライバに置き換える	86

## 第5章 プリンタ共有の設定 ......91

Windows 95/98/Meのとき	92
サーバ側の設定	. 92
クライアント側の設定	. 94
Windows NT4.0のとき	96
サーバ側の設定	. 96
クライアント側の設定	. 99
Windows 2000/XPのとき	101
サーバ側の設定	101
クライアント側の設定	105

# 運用編

第6章	用紙について	111
使用	]できる用紙	112
	使用できる用紙サイズ	113
	使用できる用紙	114
	使用できない用紙	118
	用紙保管上のご注意	119
用紙	£をセットする	120
	給紙カセットに用紙をセットする	120
	手差しトレイに用紙をセットする	123
	拡張給紙カセット(オプション品)に用紙をセットな	する 125
	給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする	128

用紙の排出面を切り替える	130
印刷面を上にして用紙を排出する	130
印刷面を下にして用紙を排出する	131

## 第7章 日常のメンテナンス.....133

用紙を補給する13	34
用紙を補給する1	34
印刷を再開する1	35
サプライ品について 13	36
サプライ品を交換する13	38
トナーカートリッジを交換する1	38
プロセスカートリッジを交換する14	44
ドラムカウンタをリセットする14	48
クリーニングページを行う14	49
オプション品について 15	<u>5</u> 0
設定内容の一覧を印刷する1	52
設定内容を印刷する1!	53
パソコン上でプリンタの状態を確認する15	55
電源を入れる/切る15	56
電源を入れる1!	56
電源を切る1!	58
プリンタを清掃する 15	59
プリンタ外部を清掃する1!	59
プリンタ内部を清掃する10	60
給紙ローラを清掃する1(	64
長期間プリンタを使用しない16	65
プリンタを移送する 16	66

## 第8章 オペレータパネルの操作.....169

オペレータパネルの各部の名称と機能	170
ランプ表示	170
液晶ディスプレイの表示	171
スイッチ操作	172
残ったデータを強制印刷する	173

プリンタ側で印刷を中止する	174
共通メニュー画面の設定一覧	176
設定値を初期化する	187

## 第9章 プリンタドライバの設定/印刷...189

印刷のながれ	190
印刷機能の設定について	191
プロパティ画面について	191
主な印刷機能一覧	193
印刷を中止する	207
印刷指示したジョブの状態を確認する	208
特殊な用紙に印刷する	209
はがきに印刷する	211
OHPフィルムに印刷する	213
不定形(ユーザ定義)用紙に印刷する	216
標準のユーザ定義サイズを設定する	216
不定形用紙を追加登録する	217
項目を設定し、印刷を行う	219
DOSから印刷する	220
プリンタの設定を行う	220
アプリケーションで設定を行う	223

## 第10章 こんなときには ...... 225

メッセージが表示されるとき 226
動作状態に関するメッセージ
用紙に関するメッセージおよびエラー 228
カバーオープンに関するメッセージ
ハードウェアに関するエラー
寿命に関するメッセージ231
その他のエラー232
紙づまりになったとき 233
印刷品質が低下したとき 240
用紙に異常がでたとき 244
故障かなと思ったとき 247

印刷ができないとき251
HEX (ヘキサ) ダンプ印刷を設定する 256
TCP/IP(lpr)の注意と制限258
設定について 258
印刷するとき 258
給紙トレイの自動選択および自動切り替えを行なう259
給紙トレイの自動選択を行う 26C
給紙トレイの自動切り替えを行う

録	263
プリンタの仕様	. 264
基本仕様	. 264
インタフェース仕様	. 265
オプション品の仕様	. 268
テキストモードコマンド一覧	. 274
テキストモードの初期状態	. 276
テキストモードのキャラクタコード一覧表	. 278
JIS-90第一水準漢字一覧表	. 280
JIS-90第二水準漢字一覧表	. 283
アプリケーションソフトについて	. 286
HyperPrintの概要	. 287
RepoAgentの概要	. 288
アフターサービスについて	. 289

索 引	291
-----	-----

# セットアップ編

第1章 お使いになる前に

この章では、プリンタを使用する前に知ってお いていただきたいことについて説明します。

製品を確認する	. 4
本プリンタの特長	. 5
CD-ROMの内容	. 6
各部の名称と機能	. 7

## 製品を確認する

本プリンタは、添付品とともに梱包材で保護し、梱包してあります。梱 包箱から取り出して、製品が揃っていることを確認してください。万 一、不良品や不足品がありましたら、ご購入元にご連絡ください。



お原則、本プリンタには、パソコンとの接続ケーブル(プリンタケー ブル、プリンタUSBケーブル、プリンタLANケーブル)は添付されていません。 パソコンに添付されているケーブルか別売ケーブルをお使いください。

ガイド・
 移転などプリンタを運搬する可能性がある場合は、梱包
 箱を保管しておくと便利です。

本プリンタは他のXLシリーズ・プリンタと比べた場合、装置や機能の名称が一部異なりますのでご了承ください。

# 本プリンタの特長

## 1 高い印刷品質

モノクロ18枚/分の印刷(A4縦連続印刷時)、および600×1200dpiの高解像度印刷が可能です。

## **2** *優れた拡張性*

拡張給紙ユニット(オプション)および給紙トレイ(オプション)を取り付けると、 異なったサイズの用紙を3種類まで同時にセットしたり、最大850枚(拡張給紙ユ ニット、給紙トレイ取り付け時)の用紙をセットしたりできます。

## **3** 高機能なプリンタドライバのサポート

Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP日本語版に対応し、高品位な画像を鮮明、かつ高 速に印刷します。

マルチページ(N-UP)/ウォーターマーク/トナーセーブ等の多様な印刷機能に対応 しています。

## 4 多様な用紙サイズに対応

はがき、A6~A4サイズ、不定形サイズ(90×145mm~215.9×297mm)までさまざま な用紙サイズに対応しています。

## 5 省エネ・低ランニングコストを実現

- ・スリープモードを採用し、節電モード時10Wの低消費電力を実現しました。(エナ ジースター取得)
- ・トナーセーブ/マルチページ印刷機能により、ランニングコストを低減できます。
- トナーカートリッジとプロセスカートリッジを別々に交換し、回収トナーを出さない現像方式としています。
- ・省電力でシンプルな構造のDigital LEDヘッドを採用し、エンジンの小型化と部品 点数の低減を実現しています。

## 6 接続インタフェースの多様化

- ・USB2.0インタフェースを標準で装備しています。
- ・オプションのプリンタ LAN カードを実装することでネットワークプリンタとして 利用できます。

## 7 各種ネットワークサービスへの対応

TCP/IP(lpr, IPP, HTTP, DHCP)、UDP/IP(SNMP)をサポートし、Webブラウザからプリン タの状態監視/設定変更が可能(Printia LASER Internet Service)になりました。 また、プリンタステータスをEメールにて通知可能です。(E-Mailサービス)

# CD-ROMの内容

本プリンタには、「Printia LASER プリンタソフトウェア」CD-ROMが同 梱されています。この中に収められているおもなファイルは、次のとお りです。

🔁 Cd-rom	
🔄 Acrobat	Acrobat Reader V4.05
- 🛅 FJLPR	LPRユーティリティ
🛅 Hprint	「HyperPrint」お試し版
- 🧰 Manual	「XL-2200ネットワークガイド」のPDFマニュアル
🛅 Repoagnt	「RepoAgent」お試し版
🖨 🧰 XI-2200	XL-2200ドライバ用フォルダ
<u>(</u> Win2000	·Windows 2000用プリンタドライバ(V1.0.0)
<u>(</u> Win40	・Windows NT4.0用プリンタドライバ(V1.0.0)
🛅 Win9X_Me	·Windows 95/98/Me用プリンタドライバ(V1.0.0)
WinXP	・Windows XP用プリンタドライバ(V1.0.0)
() README.txt	CD-ROM全体のREADMEファイル
- 🛃 setup.exe	プリンタソフトウェア用のインストーラ
•	
•	
•	
# 各部の名称と機能



セ



\*:トップカバーを閉じるときは、トップカバー上面のディンプルマークを押してください。

第2章 プリンタの設置

この章では、プリンタを設置し、プリンタ単体 で正しく動作することを確認するまでの手順 を、順を追って説明します。

設置上のお願い1	0
プリンタの寸法および設置スペース1	2
設置手順1	5
梱包品を確認する1	5
プリンタを設置する1	5
保護具を取り外す1	5
カートリッジを取り付ける1	6
用紙をセットする1	9
拡張給紙ユニット(オプション品)を取り付ける2	20

給紙トレイ(オプション品)を取り付ける	24
プリンタLANカードを取り付ける	28
ケーブルを接続する	29
ローカルプリンタとして使用する	29
ネットワークプリンタとして使用する	33
電源を入れる	35
プリンタの設定内容を確認する	37
プリンタの環境を設定する	38

# 設置上のお願い

安全に快適にプリンタをご利用いただくために、安全上のご注意ととも に、以下の点に注意して設置してください。

●いつも良い状態でご使用いただける環境範囲は次のとおりです。
 温度 10~32℃ 湿度20~80%(結露しないこと)
 湿度80%のときは温度18~27℃、温度10℃のときは湿度73%以下、
 温度32℃のときは湿度54%以下でご使用ください。
 冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、製品の内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。室温になじませてから使用してください。

 ● プリンタの24時間運用や無人運用をする場合は、不慮の事故に対す る安全性を高める必要から、適切な防災対策(耐震対策、煙探知機、 温度センサなど)が施された場所に設置してください。 また、防災管理者(警備員、管理人など)が建物内に待機している ことも必要です。

⚠ 警告	感	Ē	<ul> <li>・電源コンセントは本プリンタ専用にお使いくだ</li> </ul>
			1 つの電源コンセントを本プリンタ専用にしてく ださい。複写機やエアコンなど消費電力の大きな 機器や電気的ノイズを発生する機器と同じコン セントから電源を取ると、電圧降下によるパソコ ンの誤動作、データ消失のおそれがあります。 電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以 上のコンセントに単独で差し込んでください。ま た、たこ足配線をしないでください。
			発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、 本プリンタの定格電源は、100V、7Aです。
			・プリンタを10°以上傾けないでください。
			転倒などによりけがの原因となることがありま す。
			<ul> <li>・プリンタや他の機器の電源コードの上にプリン タをのせないでください。</li> </ul>
			電源コードが傷つき、感電、火炎、故障の原因と なります。

- ラジオの雑音、テレビ画面のチラツキやゆがみなど電波障害や磁界 障害が発生する場合は、本プリンタの電源を切ってこれらの障害が なくなるかどうか確認してください。電源を切ると障害がなくなる ようであれば、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。
  - ・本プリンタとラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
     (特に磁界障害が発生した場合は、プリンタから20cm以上離すようにしてください。)
  - ・本プリンタとラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
  - ・本プリンタとラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えて みる。
  - ・受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外 にある場合は電気店にご相談ください。)
  - ・ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

お願い

一超音波加湿器をご使用のお客様へ一

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用に なりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタ の内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際 には、純水など不純物を含まない水のご使用をお勧めしま す。 2

# プリンタの寸法および設置スペース

装置の外形寸法を示します。設置のときに参考にしてください。





側面図(標準)



12



🛑 側面図(給紙トレイと拡張給紙ユニット装着時)

⚠ 注意	火	災	製品の側面および背面には通風口があります。通風
			ことがあります。また、製品の操作、消耗品の交換、および日常の点検など、製品を正しく使用し、 製品の性能を維持するために、上図の設置スペース を確保してください。

■設置スペースについて



## 設置手順

プリンタは、次の手順で設置してください。

### ▼梱包品を確認する

製品がすべて揃っていることを確認してください。 梱包されている製品は、「製品を確認する」(4ページ)に記載してあり ます。

### ▼プリンタを設置する

プリンタを設置場所に移動します。設置場所については、XL-2200設 置ガイドを参照してください。

### ✔保護具を取り外す

**1** プリンタ前部の保護テープ(2ヵ所)をはがします 乾燥剤とフィルムもいっしょに取り除きます。





セットアップ編

# カートリッジを取り付ける

本プリンタは、未使用のプロセスカートリッジがプリンタ本体に取り付けられています。

本プリンタを使用する前に、必ずプロセスカートリッジおよびトナー カートリッジを取り出し正しく取り付け直してください。

- プロセス カートリッジ ボタン ボタン テープ 保護シート 透明フィルム
- 1 オープンボタンを押し、 トップカバーを開く
- 2 プロセスカートリッジの 手前側(スポンジ側)を 少し持ち上げ、そのまま 静かに上に取り出す

- 3 プロセスカートリッジの 中央部を手でしっかり押 さえ、保護シートを矢印 の方向に引き抜く
  透明フィルムも一緒に取り除き ます。(透明フィルムは、保護シー
- 4 スポンジをとめている テープ(3ヶ所)をはがし、 スポンジを取り外す

トにテープで留めてあります。)

お原し
 スポンジは不燃物として処理
 してください。

5 左右のガイドを本体の溝 に合わせ、2と逆の手順で プロセスカートリッジの 前方を少し下向きにし て、左右のガイドポスト を本体のガイド溝に合わ せてはめ込む。次に手前 側を下向きに回転させ、 プリンタ本体にカチッと はまるようにセットする

お願い

ガイド溝

ガイドポスト

・感光ドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、絶対に手を触れないでださい。
・プロセスカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。また、室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

ガイドポスト



6 トナーカートリッジを包 装袋から取り出し、図の ように縦と横に数回振る



7 トナーカートリッジを水 平にして、テープをゆっ くりとはがす セ

ットア

ップ

編



ジの左側のガイドをプロ セスカートリッジのカー トリッジ押さえの下に入 れる。トナーカートリッ ジ右側の溝をプロセス カートリッジのカート リッジガイドの突起にあ わせ、水平にしっかりと 押さえ込む

8 テープをはがした面を下

にしてトナーカートリッ



9 トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブを矢印方向に止まるまで回す

**10**<sub>トップカバーを閉じる</sub>



トナーカートリッジの交換または取り付け後に、「トナー ロー」または「トナー コウカン」表示が消えないこと がありますが、故障ではありません。この場合、トップ カバーの開閉を行い、プリンタのモータが動作後、「ト ナーロー」または「トナー コウカン」の表示が消える ことをご確認ください。

5~6回、トップカバーの開閉を行い、プリンタのモータ が動作しても、「トナーロー」または「トナー コウカン」 表示が消えないときは、トナーカートリッジをセットし 直してください。

- トナーカートリッジが正しく固定されていない場合、印
   刷品質が低下することがあります。
- トップカバーを閉じるときは、トップカバー上面の手前 左側(小さな丸い刻印があるところ)を押してください。

# 用紙をセットする

給紙カセットや給紙トレイに用紙をセットする方法や使用できる用紙 については、「第6章 用紙について」(111ページ)を参照してください。

# 拡張給紙ユニット(オプション品)を 取り付ける

オプションの拡張給紙ユニットを購入している場合は、ここでプリンタ 本体に取り付けます。標準カセットと合わせて最高750枚の用紙をセッ トして、使用できるようになります。

▲ 警告	感 電 · 拡張給紙ユニットを取り付けたり、取り外したり
	するときは、電源スイッチが切れている(〔○〕 側
	に倒れている)ことを確認し、電源プラグをコン
	セントから抜いた後に行ってください。
	感電または故障の原因となります。
	<ul> <li>・拡張給紙ユニットは、当社推奨品以外は接続しな</li> </ul>
	いでください。
	感電や火災または故障の原因となります。

⚠ 注意	け	が	<ul> <li>・拡張給紙ユニットの金属部分に手を触れる場合</li> <li>は十分に注意してください。手を傷つけるおそれ</li> </ul>
			があります。
			<ul> <li>・プリンタ本体と拡張給紙ユニットの間に指をは さまないように注意してください。けがの原因と なることがあります。</li> </ul>
			<ul> <li>・拡張給紙ユニットの取り付け、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。</li> </ul>
			指定された場所以外のネジを外すと、ケガの原因 または故障の原因となることがあります。



## 1 プリンタの電源が切れて いることを確認する

電源スイッチが〔〇〕側に倒れて いることを確認します。



- 2 フロントカバー内部の把 手を握って手前へ引き、 フロントカバーを倒す
- 3 シートガイドを矢印の方 向に止まるまで動かす

4 手差しトレイを開く

5 拡張給紙ユニットにプリ ンタを載せる 2



カスタム用紙長さ

6 フロントカバーを閉じる 2で開けたフロントカバーを元 に戻します。

## 7 プリンタと拡張給紙ユ ニットをケーブルで接続 する

プリンタ本体側へはケーブルの 矢印部分を上にし、拡張給紙ユ ニット側はコネクタの矢印に ケーブルの矢印を合わせて差し 込みます。

8 プリンタに電源コード、 プリンタケーブルを取り 付け、電源を入れる

電源スイッチを〔1〕側に倒します。

9 設定内容の一覧を印刷 し、拡張給紙ユニットが 正しく取り付けられてい ることを確認する

メディアメニューに「トレイ2用紙 サイズ 『トレイ2用紙タイプ』「ト レイ2用紙厚 と印刷されているこ とを確認します。

## 参照

「プリンタの設定内容を確認す る | (37ページ)

10 [スタート]-[設定]-[プリンタ]の順に選択する(WindowsXP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと その他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択し ます。)

## 11 プロパティを開く

WindowsMe/98/95の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔プロパティ〕を選択し ます。

WindowsXP/2000の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔印刷設定〕を選択しま す。

WindowsNT4.0の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔ドキュメントの既定 値〕を選択します。

オプション給紙装置	×
<ul> <li>▼ 拡張給紙ユニット(P)</li> <li>■ MPF(給紙トレイ)(M)</li> <li>■ 自動トレイ切り替え(Q)</li> </ul>	OK キャンセル

12[用紙] タブの [給紙オ プション] をクリックす る

13[拡張給紙ユニット] に チェックを付け、[OK] を クリックする

プリンタドライバで拡張給紙ユニットが設定されます。

お願い プリンタ本体に拡張給紙ユニットを取り付け後、手差しト レイを強引に開くと、拡張給紙ユニットのフロントカバー 部が壊れる可能性があります。取り扱いには注意してくだ さい。また、取り付け時に手差しトレイを開け忘れていた 場合は、いったんプリンタを拡張給紙ユニットから取り外 し、手差しトレイを開けてから、拡張給紙ユニットを取り 付けてください。

セ ツト ア ップ 編

# 給紙トレイ(オプション品)を取り付 ける

オプションの給紙トレイを購入している場合は、ここでプリンタ本体に 取り付けます。

オプション品の拡張給紙ユニットと併用する場合は、先に拡張給紙ユ ニットを取り付けてください。(「拡張給紙ユニット(オプション品) を取り付ける」(20ページ)を参照)



⚠ 注意	け	が	<ul> <li>・給紙トレイの金属部分に手を触れる場合は十分 に注意してください。手を傷つけるおそれがあり ます。</li> </ul>
			<ul> <li>・プリンタ本体と給紙トレイの間に指をはさまな いように注意してください。けがの原因となるこ とがあります。</li> </ul>
			<ul> <li>・給紙トレイの装着、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。</li> <li>指定された場所以外のネジを外すと、ケガの原因または故障の原因となることがあります。</li> </ul>

**ガイド** 給紙トレイをプリンタドライバやプリンタのメニュー設定 では、MPF(給紙トレイ)と表示します。





1 プリンタの電源が切れて いることを確認する 電源スイッチが〔○〕側に倒れて

2 手差しトレイを開く

いることを確認します。



コネクタカバー 法合部 マイナスドライバ 3 給紙トレイのフック(2ヵ 所)をプリンタの穴に差 し込み、下に下げる

**4** プリンタ本体側面のコネ クタカバーをはずす

コネクタカバーとプリンタカ バーの間にマイナスドライバを 差し込み、そのまま矢印方向にマ イナスドライバを倒し、左右の接 合部を外します。次にコネクタカ バーを手で上下に折り曲げては ずします。

#### お願い

マイナスドライバをねじらな いでください。ねじるとプリン タカバーに傷が付きます。 2



5 接続コードを取り付ける 接続コード(給紙トレイに添付) のコア側をプリンタに差し込み ます。次に接続コードのもう一 方を給紙トレイに差し込みま す。

6 プリンタの電源を入れる 電源スイッチを〔1〕側に倒しま す。

7 設定内容の一覧を印刷 し、給紙ユニットが正し く取り付けられているこ とを確認する

メディアメニューに「MPF(給紙ト レイ)用紙サイズ」「MPF(給紙トレ イ)用紙タイプ」「MPF(給紙トレ イ)用紙厚」と印刷されているこ とを確認します。

人参照
 「プリンタの設定内容を確認する」(37ページ)を参照

8 [スタート]-[設定]-[プリンタ]の順に選択する(WindowsXP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと その他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択し ます。)

## **9** プロパティを開く

WindowsMe/98/95の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔プロパティ〕を選択し ます。

WindowsXP/2000の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔印刷設定〕を選択しま す。

WindowsNT4.0の場合

プリンタアイコンをマウスで右クリックし、〔ドキュメントの既定 値〕を選択します。 2

## 10 [用紙] タブの [給紙オプション] をクリックする



**11**[MPF(給紙トレイ)〕に チェックを付け、[OK]を クリックする

プリンタドライバで給紙ユニットが設定されます。

セ ットアップ 編

# プリンタLANカードを取り付ける

『プリンタLANカード XL-LN100P設置ガイド』または『XL-2200ネット ワークガイド』「第1章 ネットワークプリンタの設定」の「プリンタLAN カードを取り付ける」を参照し、プリンタLANカードの取り付けおよび 初期化を行ってください。



## ケーブルを接続する

ローカルプリンタで使用する場合は、プリンタケーブルまたはプリンタ USBケーブルを使用して、プリンタとパソコンを直接接続します。 ネットワークプリンタとして使用する場合は、プリンタLANケーブルを 取り付けてプリンタをネットワークに接続します。

### ▼ローカルプリンタとして使用する

#### プリンタケーブル

本プリンタは IEEE 1284準拠のパラレルインタフェースを標準装備して います。

接続ケーブルについては、次の制約があります。

- パソコンとプリンタの接続には、シールドケーブルをお使いください。
- ケーブルの長さは、1.5メートル以下のものをお使いください。
- · USBとの同時接続はできません。



⚠ 注意	故障	ケーブルの接続は本書をよく読み、接続に間違いがないようにしてください。特に接続するときは、必
		す本ノリンタとパソコンの電源を切ってくたさい。 誤った接続状態で使用すると、本プリンタおよびパ ソコンが故障する原因となることがあります。

パソコンとプリンタを接続するケーブルは数種類あります。ご使用のパ ソコンに対応したケーブルをご用意ください。



セ ツ ト ア ップ 編

なお、本プリンタにはプリンタケーブルは添付されていません。パソコン本体に添付のケーブルか、別売りケーブルをお使いください。別売りケーブルは次のものが用意されています。

【富士通】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
FMVシリーズ	FMV-CBL712
GRANPOWER 5000シリーズ	FMS-CBL711

【その他】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
各社AT互換機パソコン	FMV-CBL712

次の手順にしたがって、プリンタケーブルを接続してください。



 プリンタとパソコンの電 源が切れていることを確 認する

電源スイッチが〔〇〕側に倒れ ていることを確認します。

お願い

プリンタケーブルを接続する ときは、必ずパソコンの電源も 切ってください。

2 プリンタのパラレルイン タフェースのコネクタに プリンタケーブルを差し 込み、コネクタ両端のワ イヤクリップで固定する



3 プリンタケーブルのもう一方のコネクタを、パソコンのプ リンタコネクタに接続する

パソコン側への接続は、パソコンの取扱説明書を参照してください。

プリンタUSBケーブル

本プリンタはUSBインタフェース(フルスピードモード:12Mbps)を標 準装備しています。

接続ケーブルについては、以下の制約があります。

 Windows 3.1/95からWindows 98/Meへアップグレードインストールした 環境での動作は保証できません。

- ・ Windows 95/NT4.0では動作しません。
- パソコンとプリンタの接続に使用するUSBケーブルは、5m以下のシールドケーブルをお使いください。
- ・印刷中にUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- ・ USBハブを使用する場合は、パソコンと直接接続されたUSBハブに接続してください。
- ・本プリンタと接続したUSBケーブルのもう一方は、パソコン本体のUSB コネクタ、またはセルフパワータイプのUSBハブ(電源コードやACア ダプタにより電源が供給されるタイプのハブ)のコネクタに接続して ください。上記以外のUSBコネクタに接続すると、正常に動作しない 場合があります。
- ・ パラレルとの同時接続はできません。
- ・ USB2.0に準拠したUSBケーブルを用意してください。

なお、本プリンタにはUSBケーブルは添付されていません。お使いのパ ソコンに合わせて、別途購入してください。別売りケーブルは次のもの が用意されています。



品名	型名	備考
プリンタUSBケーブル	XL-CBLU1	USBに対応し、Windows 98/Me/ 2000/XPが動作するパソコン に接続できます。

次の手順にしたがって、プリンタUSBケーブルを接続してください。



 プリンタとパソコンの電 源が切れていることを確 認する

電源スイッチが〔〇〕側に倒れ ていることを確認します。

お願い

プリンタUSBケーブルを接続す るときは、必ずパソコンの電源 も切ってください。

- 2 プリンタのUSBインタ フェースコネクタにプリ ンタUSBケーブルを接続 する
- 3 プリンタ USB ケーブルの 他方を、パソコンのUSB インタフェースコネクタ に接続する



## ▼ ネットワークプリンタとして使用する

本プリンタが対応しているLANインタフェースは、次のとおりです。

- 100BASE-TX(FULL:全二重モード/HALF:半二重モード)に対応
- · 10BASE-T (FULL:全二重モード/HALF:半二重モード)に対応

お願い ネットワークプリンタとして使用するには、事前にオプションのプリンタLANカードを取り付けておく必要があります。 取り付け方法については、プリンタLANカード用の設置ガイドまたは本製品に添付されたプリンタソフトウェアCD-ROM内にある『XL-2200ネットワークガイド』(NetworkGuide.pdf)を参照してください。

参照

本プリンタをネットワークプリンタとして使用する場合は、 オペレータパネルを使用してネットワーク情報(IPアドレス /HUB LINKのモード等)を設定する必要があります。 詳細は、『XL-2200ネットワークガイド』「第1章 ネットワー クプリンタの設定」「IPアドレスを設定する」を参照してく ださい。

プリンタLANケーブルは、使用しているネットワークの接続形態に合ったツイストペアケーブルを用意してください。



100BASE-TXの場合は、カテゴリー5のケーブルが必要です。





ツト

ア

ップ

編

2



 プリンタ本体背面のプリ ンタLANケーブルコネク タに、プリンタLANケー ブルを接続する

# 電源を入れる

⚠ 警告	感 電 ・電源プラグは、定格電圧100V、定格電流15A以上 のコンセントに単独で差し込んでください。ま た、たこ足配線をしないでください。発熱による 火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定
	格電源は、IUUV、Aとなっています。 ・万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、
	電源フラクから出ている緑色のアース緑を、必す 次のいずれかに取り付けてください。 電源コンセントのアース端子
	- 電源コンピンドのゲース蝸子 - 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの - 接地丁事(D種)を行っている接地端子

次の手順にしたがって、電源を入れてください。



7 電源コードをプリンタ本 体背面にある電源コード コネクタに差し込む 電源が切れていることを確認し てから作業してください。





 2 電源プラグをコンセント に差し込む
 コンセントにアースがついてい る場合は、アースも接続します。
 3 プリンタ本体左側面にあ る電源スイッチの〔1〕 側を押す
 電源が入ります。

セ

ットアップ

編



4 オペレータパネルの液晶 ディスプレイに、〔イニ シャルチュウ〕と表示さ れる。この表示が〔オン ライン WIN〕に変わるこ とを確認する

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された場合は、 メッセージの内容を確認して対処してください。また、オン ライン表示にならないときや対処方法がわからない場合は、 「メッセージが表示されるとき」(226ページ)を参照してく ださい。

# プリンタの設定内容を確認する

プリンタの設置後は設定内容の一覧を印刷し、オプション品が正しく取 り付けられているか、またプリンタが正しく設置され、動作しているか どうかを確認してください。

参照 「設定内容の一覧を印刷する」(152ページ)を参照



-ットアップ編

セ

# プリンタの環境を設定する

『XL-2200取扱説明書』「第3章 外部との接続」(39ページ) 、『XL-2200 ネットワークガイド』「第1章 ネットワークプリンタの設定」を参照し て、必要な設定を行ってください。

環境設定が終了したら『XL-2200取扱説明書』「第4章 プリンタドライ バのインストール」(49ページ)を参照して、各クライアントにプリン タドライバをインストールしてください。



第3章 外部との接続



この章では、本プリンタをパソコンまたはLAN に接続する方法について説明します。

- インストールの手順と設定の概要 ..... 40
- ネットワーク経由で接続する ...... 44
  - LANに接続するときの注意事項 ..... 45
    - パソコンとLANの両方に接続するときの注意事項.... 47

# インストールの手順と設定の概要

プリンタの設置が終わったら、パソコンまたはLANと接続し、印刷する ために必要な設定を行います。

プリンタの接続・運用形態によって手順が異なりますので、次の図を参照し、必要な設定を行ってください。

設定は●プリンタ@サーバまたはパソコン (管理者) @クライアントまた はパソコンの順に行ってください。

**ガイド** 接続・運用形態は、お使いの環境にあわせて以下を目安に選 択してください。

・プリンタケーブル/プリンタUSBケーブルで接続
 1台のパソコンからのみ印刷する場合や、プリンタ用に IP
 アドレスを使いたくない場合

・プリンタLANケーブルで接続
 プリンタの設置場所が自由、データの転送速度が高速、またインターネットを利用して印刷する場合
 サーバ経由で印刷すると、ホスト側の設定/管理が比較的容易になります。また、大規模なネットワークに適しています。

- お願い ・ネットワークガイドは本体に添付されているソフトウェ アCD-ROM内に収められています。((xiii ページ、6 ペー ジ)を参照)
  - ・本プリンタをネットワーク環境で使用する場合は、かなら ずネットワークガイドを参照してください。



プリンタケーブル / プリンタ USB ケーブルで接続する
 とき

3



#### プリンタLANケーブルで接続するとき(プリンタLANカー ド搭載時)

\*1 「プリンタの追加」でインストールします。本書の「第4章 プリンタドライバのインストール」 (49ページ)と同一の手順となります。

\*2 本書の「第5章 プリンタ共有の設定」(91ページ)と同一の手順となります。



設定手順の詳細は、装置添付のプリンタソフトウェアCD-ROM 内にあるネットワークガイド(PDFファイル)を参照してく ださい。
# パソコンとローカルに接続する

本プリンタは、セントロニクス準拠のパラレルインタフェースとUSBイ ンタフェース(フルスピードモード:12Mbps)を標準装備しています。 パラレルインタフェースまたはUSBインタフェースにパソコンを接続す る方法については、「第2章 プリンタの設置」の「ローカルプリンタ として使用する」(29ページ)を参照してください。



お原し、・本プリンタを切替機を利用してパソコンと接続すると、プリンタが応答しなかったり、文字化けしたりする原因となります。パソコンとプリンタは、1対1で接続してください。

- ・プリンタケーブル/プリンタUSBケーブルについては、次の制約があります。
  - パソコンとプリンタの接続には、シールドケーブルをお
     使いください。
  - ケーブルの長さは、1.5 メートル以下のものをお使いく ださい。
- ・本プリンタには、プリンタケーブルおよびプリンタUSBケーブルは添付されていません。パソコンに添付のケーブルか別売ケーブルをお使いください。

# ネットワーク経由で接続する

プリンタをネットワーク経由で接続するときは、XL-2200とハブユニット間をツイストペアケーブルで接続します。 100BASE-TX対応のハブユニットに接続して100Mbpsでご使用になる場合には、必ずカテゴリー5のツイストペアケーブルをご使用ください。

#### お願い ネットワークプリンタとして使用するには、オプションの プリンタLANカードが必要となります。

故障 プリンタLANケーブルを接続するときは、必ず本プ ⚠ 注意 リンタの電源を切ってください。電源を切らずに接 続すると誤動作の原因となります。

プリンタLANケーブルの接続方法については、「第2章 プリンタの設 置」の「ネットワークプリンタとして使用する」(33ページ)を参照し てください。

# ✔LANに接続するときの注意事項

- プリンタLANケーブルをハブユニットに接続した場合で、ハブユニット側のリンクランプが点灯せず、ネットワークのサーバなどに接続できないときがあります。このときは、プリンタとハブユニット双方のイーサネットタイプを同じ規格に設定してください。
   本プリンタのイーサネットタイプは、「自動」「100Mbps Full/Half」「10Mbps Full/Half」の中から選ぶことができます。プリンタのイーサネットタイプは、メニューモードの「Network」にある「Hub Link」で変更します。
- メニューモードについては、「第8章 オペレータパネルの操作」の「共通メニュー画面の設定一覧」(176ページ)を参照してください。

ハブユニット側の設定については、ご使用のハブユニットの取扱説 明書をお読みください。

- ハブユニットLH1100と接続する場合は、次の点にご注意ください。
   ・ケーブル長100mのツイストペアケーブルは使用しないでください。
   100mのツイストペアケーブルでは、ネットワークのサーバなどに 接続できないことがあります。
  - ・ハブユニットのラベルに「A8」以降の表記がある必要があります。
     「A7」や「A6」の表記がある場合は、「ハードウェア修理相談センター」(289ページ)にご相談ください。



ラベルの位置…ハブユニットの裏面の次に示す場所にあります。



本プリンタは、LAN経由でサーバプリンタとして動作するとともに、さらに2台のパソコンをパラレルポートとUSBポートに接続することができます。

パラレルポート、USBポート、LANポートの各ポートにパソコンを接続 したときは、次の点にご注意ください。

- ポートは、自動で切り替えることができます。ただし、プリンタの 状態によっては、ポートの自動切り替えが働かない場合や、切り替 えに時間がかかる場合があります。
- 1つのポートを使用して印刷している場合、その他のポートは使用できません。3つのポートを同時に使用していて、パソコンの画面に「印刷エラー」などが表示された場合は、1つのパソコンからの印刷が完了してからその他の印刷を再開してください。
- 1つのポートで未印刷データがある場合、その他のポートには切り替わりません。
- お願い パラレルポートから印刷している間は、プリンタからUSB ケーブルやプリンタLANケーブルを抜き差ししないでくだ さい。

# 第4章 プリンタドライバの インストール

この章では、パソコンとローカル接続でプリン タドライバをインストールする手順について説 明します。

プリンタドライバインストールの概要5	0
ホスト環境について5	50
ネットワーク環境について	52
プリンタドライバの更新およびアンインストールについて 5	52
TCP/IPプロトコル使用前の確認事項5	52
プリンタドライバをインストールする5	i3
インストール方法を決める5	53
Setup.exeからインストールする5	57
Windows 95の場合5	58
Windows 98の場合6	34
Windows Meの場合6	39
Windows NT4.0の場合	72
Windows 2000の場合	74
Windows XPの場合 8	30
最新プリンタドライバを入手する8	36
新しいドライバに置き換える	36

# プリンタドライバインストールの概要

ホストから印刷するためには、プリンタドライバのインストールが必要 です。プリンタドライバとは、ホストからの印刷データや印刷指示を、 本プリンタが解釈できるデータに変換するソフトウェアです。 ここでは、添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってXL-2200プリン タドライバをインストールするために必要な環境について説明します。

<□ 参照 「プリンタドライバをインストールする」(53ページ)を参照

# ✔ ホスト環境について

サポートしているOS、システム環境は次のとおりです。

#### Windows 95/98

Windows 95/98日本語版の動作するパーソナルコンピュータ FMVシリーズおよびPC/AT互換機 CPU:486DX2 66MHz以上 RAM:16MB以上 空きディスク容量:16MB(スプールに使用) 快適な印刷環境を得るために、Pentium133MHz以上、RAM32MB以上を 推奨します。

#### Windows Me

Windows Me日本語版の動作するパーソナルコンピュータ FMVシリーズおよびPC/AT互換機 CPU:Pentium150MHz以上 RAM:32MB以上 空きディスク容量:20MB(スプールに使用) 快適な印刷環境を得るために、Pentium166MHz以上、RAM64MB以上を 推奨します。

#### Windows NT4.0

Windows NT Server 4.0日本語版もしくはWindows NT Workstation 4.0日本語版の動作するパーソナルコンピュータ FMVシリーズおよびPC/AT互換機 CPU:Pentium90MHz以上 RAM:32MB以上 空きディスク容量:20MB(スプールに使用) 快適な印刷環境を得るために、Pentium133MHz以上、RAM64MB以上を 推奨します。

#### Windows 2000

Windows 2000 Professional日本語版もしくはWindows 2000 Server 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ FMVシリーズおよびPC/AT互換機 CPU:Pentium133MHz以上 RAM:32MB以上 空きディスク容量:20MB(スプールに使用) 快適な印刷環境を得るために、Pentium166MHz以上、RAM64MB以上を 推奨します。

#### Windows XP

Windows XP Professional 日本語版もしくはWindows XP Home Edition 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ

FMVシリーズおよびPC/AT互換機

CPU:Pentium200MHz以上

RAM:64MB以上

空きディスク容量:20MB(スプールに使用)

快適な印刷環境を得るために、Pentium300MHz以上、RAM128MB以上を 推奨します。



· DOSアプリケーションには対応していません。

- WIN-OS/2、およびWindows NT3.51以下のバージョンには 対応していません。
- Windows Me英語版、Windows 98英語版、Windows 95英語版、Windows 3.1英語版、Windows XP英語版、Windows 2000英語版およびWindows NT4.0英語版には対応していません。
- ・「プリンタの追加〕からもプリンタドライバをインストー ルできます。プリンタソフトウェアCD-ROM内の「DRIVER」 フォルダを開き、お使いのOSに合わせて、「WinNT40」フォ ルダ(Windows NT4.0用)、「Win2000」フォルダ(Windows 2000用)、「WinXP」フォルダ(Windows XP用)、または 「Win9X\_Me」フォルダ(Windows 95/98/Me用)を選択して ください。

# ▼ネットワーク環境について

サポートしているネットワークサーバ(OS)環境 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> NT Workstation 4.0日本語版 (ServicePack 4以上) Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> NT Server 4.0日本語版(ServicePack 4以上) Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 Professional 日本語版 (ServicePack 1 を含む) Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 Server日本語版(ServicePack 1を含む) Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Professional Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Home Edition 必要なシステム環境 FMVシリーズおよびPC/AT互換機で双方向セントロをサポートしてい る機種 ネットワーク環境が設定済み CPU:Pentium 150MHz以上のPC/AT互換機 ハードディスク空き容量:40MBvte以上 RAM:64MByte以上 ビデオディスプレイ:VGA以上(推奨:800×600以上) ネットワークインタフェースカード CD-ROM ドライブ

# プリンタドライバの更新およびアンインストールについて

プリンタドライバの更新およびアンインストールについては、「プリン タドライバをインストールする」(53ページ)にOS別に記載されている 「新しいドライバに置き換えるとき」を参照してください。

# ▼TCP/IPプロトコル使用前の確認事項

TCP/IPプロトコルを使用する前に、次のことを確認してください。 lprを使用して印刷する場合、ホスト側では弊社製「FUJITSU LPRユー ティリティ」を使用します。FUJITSU LPRユーティリティのインストー ル方法については『XL-2200ネットワークガイド』「第2章 ネットワー クソフトウェアの使用」の「FUJITSU LPRユーティリティを使用する」 を参照してください。



# プリンタドライバをインストールする

# ▼インストール方法を決める

本プリンタをお使いになるには、プリンタドライバをパソコンにインス トールする必要があります。パソコンとプリンタの接続方法、およびプ リンタドライバのインストール手順は、パソコンがサポートしているイ ンタフェースによって異なります。

- パソコン .....USBインタフェースを内蔵する PC/AT互換機 OS .....Windows 98/Me/2000/XP 日本語版 インストール方法.....プラグアンドプレイ ● 共有プリンタ による接続
  - パソコン ..... TCP/IPをサポートするPC/AT互換機 OS ..... Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP 日本語版 インストール方法 .... サーバからのネットワーク経由



こともできません。

セ

		インストール方法		
接続方法	OS	プラグアンドプレイ	プリンタの追加*1/Setup.exeの 実行	サーバからの ネットワーク経由
パラレル インタフェース	Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows 2000	0	0	×
	Windows XP	$\bigcirc$	×	
	Windows NT4.0	×	0	
USB インタフェース	Windows 98 Windows Me Windows 2000	0	○ 初めてインストールするときは、プリン タの追加でインストールできません。	×
	Windows XP	0	×	
ネットワーク *2	Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT4.0 Windows 2000 Windows XP	×	X	0

 $\bigcirc$ : インストールできます X: インストールできません

\*1: Windows XPではプリンタのインストール

\*2:ネットワーク接続でのインストールに関しては、「第5章 プ リンタ共有の設定」(91ページ)、およびネットワークガイ ドを参照

インストールには、次の3つの方法があります。

#### \_\_ プラグアンドプレイ

Windowsは起動するときに新しく接続されたプリンタを自動的に検出し、プリンタを使用するために必要な操作が画面に表示されます。その 指示にしたがって、インストールを行います。

#### - プリンタの追加(通常のインストール)

・ Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合 〔プリンタ〕フォルダ内の〔プリンタの追加〕をダブルクリックして インストールを開始します。

・Windows XPの場合 〔プリンタとFAX〕フォルダ内の〔プリンタのインストール〕をクリッ クしてインストールを開始します。



Setup.exeの実行

添付のプリンタソフトウェアCD-ROMからSetup.exeファイルを実行し、 XL-2200用の〔プリンタドライバインストール〕をクリックしてインス トールを行います。

参照

各OSのインストール方法は、次のページを参照してください。

- Windows 98......64 ページ
- Windows Me..... 69 ページ
- Windows 2000......74 ページ
- Windows XP...... 80 ページ



- USB接続が可能なWindows環境は、Windows 98/Me/2000/XP です。
- 文中において、〔 〕で囲んだ表記はメニューやボタン、 ダイアログボックス名を示し、〈 〉で囲んだ表記はダイ アログボックス上に表示される文字を示します。 また、メニューなどの後ろに()で囲まれている文字 は、アクセスキーを示します。

### - パラレルインタフェース接続時の確認事項



ツト ア ップ 編

セ



- は、1.5m以下のシールドケーブルをお使いください。 ・本プリンタには、パラレルケーブルは添付されていません。パ
  - ソコンに添付のケーブルか別売ケーブルをお使いください。

USBとの同時接続はできません。

── USBインタフェース接続時の確認事項

・Windows 3.1/95からWindows 98/Meへアップグレードインストールした環境での動作は保証できません。

- ・Windows 95/NT4.0では動作しません。
- パソコンとプリンタの接続に使用するUSBケーブルは、5m
   以下のシールドケーブルをお使いください。
- ・印刷中にUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- ・USBハブを使用する場合は、パソコンと直接接続されたUSB ハブに接続してください。
- ・本プリンタと接続したUSBケーブルのもう一方は、パソコン本体のUSBコネクタ、またはセルフパワータイプのUSBハブ(電源コードやACアダプタにより電源が供給されるタイプのハブ)のコネクタに接続してください。上記以外のUSBコネクタに接続すると、正常に動作しない場合があります。
- ・パラレルとの同時接続はできません。



USB2.0に準拠したUSBケーブルを用意してください。
 USBケーブルは本プリンタには添付されていません。お使いのパソコンに合わせて、別途購入してください。

## ✓ Setup.exeからインストールする

プリンタソフトウェアCD-ROM内のルートディレクトリに入っている Setup. exeを実行し、プリンタドライバのインストールを行います。

お原し、・Windows NT4.0/2000が動作するパソコンをご使用になっている場合、管理者権限でログオンしてください。
 ・Windows XPが動作するパソコンをご使用になっている場合、プラグアンドプレイによるインストールを行ってください。

- 1 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMド ライブにセットする
- 2 [スタート] [ファイル名を指定して実行] の順にクリッ クする
- 3 <名前>にCD-ROMドライブ名と「Setup.exe」と入力し、〔OK〕 をクリックする(CD-ROMドライバがFの場合、「F:¥SETUP.EXE」 と入力してください。)

富士通Printia LASERシリーズセットアップが起動します。

**4** *(FUJITSU XL-2200) を選択し、(OK) をクリックする* FUJITSU XL-2200プリンタCD-ROMメニューが起動します。

5 [プリンタドライバ]をクリックする

6 [プリンタの追加ウィザード] (Windows 95の場合は [プリン タウィザード]) 画面が表示されたら、[次へ]をクリックする 以降の操作は、プリンタの追加(通常のインストール)と同じです。 ご使用の0Sの通常のインストールを参照し、ウィザード画面表示後の 操作を行ってください。

セ ツ 5 ア ップ 編

# ✔Windows 95の場合

ここでは、Windows 95が動作するパソコンをご使用になっている場合の、プリンタドライバのインストール方法について説明します。 インストールの手順はプラグアンドプレイと通常のインストールで異なります。それぞれの手順にしたがってください。

#### 🧾 プラグアンドプレイでのインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows 95の バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容にしたがってイン ストールしてください。
- お原し、インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの 「README.TXT」をお読みください。
- 1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows 95を起動する

パソコン起動時に〈FUJITSU XL-2200新しいハードウェアが検出されま した。必要なソフトウェアを探しています。〉と表示されます。次の手 順でプリンタドライバをインストールしてください。

ブラグアンドプレイはプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ、行われます。



2 左の画面が表示されている場合は[次へ]をクリックする

**ガイド** 一度インストールしたドライバを削除した後で再インス トールしたときは、この画面は表示されません。

新し、いートウェア ?! 🛛
لا المراجع المراجع المراجع (FUJITSU XL-2200
新しいハートウェア用にインストールするトライハを選択してください。
C Windows 標準のドライフジ0 <u>が</u>
● ハートウェアの製造元が提供するトライハでMD
<ul> <li>一覧から選ぶ(S)</li> </ul>
C ドライバをインストールしない(Q)
OK キャンセル ヘルフ <sup>*</sup> ( <u>H</u> )

左の画面が表示されてい る場合は10へ進む 〔ディスクの挿入〕ダイアログ ボックスが表示されている場合 は、14へ進みます。

- **3** 〈このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。〉と表示される場合は、〔場所の指定〕をクリックする
- **4** 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- 5 〔場所の指定〕が表示されたら、〈場所〉にCD-ROMドライブと Windows 95用ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリッ クする(CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」 と入力してください。)

セ ットアップ 編

デバイス ドライバ ウィザード		<ul> <li>6 左のダイアログボックス</li> </ul>
	このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。 FUJITSU XL-2200 このドライバを使用する場合は、「完了」を押してください。別の ドライバを検索したい場合は、「場所の指定」を押してください。 Win95 場所の指定(0)	が表示されることを確認 し、〔完了〕 をクリックす る
	< 戻る(B) <u>完了</u> キャンセル	

- 7 表示された画面でプリンタ名を確認し、XL-2200 を通常のプ リンタに設定する場合は〔はい〕を選択し、〔完了〕をクリッ クする
- 8 [ディスクの挿入] ダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックする
- 9 [ファイルのコピー]ダイアログボックスが表示されたら、 〈ファイルのコピー元〉にCD-ROMドライブ名とWindows 95用 ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力して ください。) この画面は表示されない場合があります。 〔OK〕をクリックすると、ファイルのコピーが開始されます。 コピーが終了すると、〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、 ドライバが有効になります。

# 10[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択して[OK] をクリックする

**11**添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする 12<ファイルのコピー元〉にCD-ROMドライブ名とWindows 95用 ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力して ください。)

13プリンタ名および通常使うプリンタにするかどうかを設定 し、〔完了〕をクリックする

〔OK〕をクリックすると、ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。

4

セ

ット

ア

ップ

編

- **14**[ディスクの挿入] が表示されたら、添付のプリンタソフト ウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットし、[OK] をクリックする
- 15[ファイルのコピー元] にCD-ROM ドライブ名とWindows 95用 ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROM ドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力して ください。)

ファイルのコピーが開始されます。

**16**通常使うプリンタに設定する場合には、〔スタート〕-〔設定〕 -〔プリンタ〕の順に選択し、「FUJITSU XL-2200」アイコンを 右クリックし、〔通常使うプリンタに設定〕を選択する

#### ■ 通常のインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows 95の バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容にしたがってイン ストールしてください。
- お原し、インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROM内の 「README.TXT」をお読みください。
- 1 プリンタとパソコンを接続し、Windowsを起動する
- 2 プリンタの電源を入れる
- **3** [マイコンピュータ]の[プリンタ]アイコンをダブルクリック し、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックする
- **4** [プリンタウィザード] が表示されたら、〔次へ〕をクリック する
- 5 表示された画面で〔ローカルプリンタ〕を選択し、〔次へ〕を クリックする プリンタをネットワーク上で共有している場合は、〔ネットワークプリ ンタ〕を選択します。(以降の操作が簡単になります。) パソコンがネットワークに接続されていないときは、ローカルプリンタ かネットワークプリンタかを選択する画面は表示されません。
  - ガイド スタンドアロン (パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコンをプリンタサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。

ネットワークプリンタを選択した場合、以降の操作は画面の指示にした がってください。ここでは、ローカルプリンタを選択した場合の操作方 法を示します。

- 「ガイド」
   「ネットワークプリンタ〕を選択してインストールするには、 プリンタサーバ上に、対応するプリンタドライバがあらかじ めインストールされている必要があります。
- 6 〈プリンタの製造元とモデルを選んでください。〉と表示された ら、〔ディスク使用〕をクリックする
- / 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- 8 〈配布ファイルのコピー元〉を指定する画面が表示されたら、 CD-ROMドライブ名とWindows 95用ドライバのフォルダ名を入 カし、〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、 「F¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力してください。)
- 9〈FUJITSU XL-2200〉を選択し、〔次へ〕をクリックする
- 10[LPT1: プリンタポート] 選択し、〔次へ〕をクリックする
- **11**プリンタ名および通常使うプリンタにするかどうかを設定し、〔完了〕をクリックする
  - ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、〔プリンタ〕 フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。

セ ットア ップ 編

# ✔Windows 98の場合

ここでは、Windows 98が動作するパソコンをご使用になっている場合の、プリンタドライバのインストール方法について説明します。 インストールの手順はプラグアンドプレイと通常のインストールで異なります。それぞれの手順にしたがってください。

#### プラグアンドプレイでのインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされている Windows 98の バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容にしたがってイン ストールしてください。
- お原し、 ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの「README.TXT」 をお読みください。
  - Windows 95で本プリンタドライバをインストールして使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せずWindows 98にアップグレードしている場合は、Windows 98の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタを選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリックしてプリンタを削除してからインストールを行ってください。
- プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows 98を起動する

パソコン起動時に〈FUJITSU XL-2200新しいハードウェアが検出されま した。必要なソフトウェアを探しています。〉と表示されます。次の手 順でプリンタドライバをインストールしてください。

**ガイド** プラグアンドプレイはプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ、行われます。

- 2 〔新しいハードウェアの追加ウィザード〕 画面が表示された ら、〔次へ〕をクリックする 〔ディスクの挿入〕 ダイアログボックスが表示されたら、10へ 進む
- **3** 〔使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)〕を 選択し、〔次へ〕をクリックする
- **4** 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドラ イブにセットする
- 5 [検索場所の指定]をチェックし、CD-ROMドライブ名とWindows 98用ドライバのフォルダ名を入力し、[次へ]をクリックする (CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力 してください。)
- *6* デバイス用のドライバファイルを検索すると表示されたら、
   〔次へ〕をクリックする
- 7 プリンタ名および通常使うプリンタにするかどうかを設定 し、〔次へ〕をクリックする ファイルのコピーが開始されます。
- 8 テストページを印刷するか/しないかを選択し、〔完了〕をク リックする

セ

ット

ア

ップ

9 〈新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがイン ストールされました。〉と表示されたら、〔完了〕をクリック する 〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になり

【ノリンタ】フォルダにノリンダ名か表示され、ドライバか有効になり ます。

- 10[ディスクの挿入] ダイアログボックスが表示されたら、添付 のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブ にセットし、[OK] をクリックする
- **11**[ファイルのコピー元] にCD-ROMドライブ名とWindows 98用 ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力して ください。)
  - ファイルのコピーが開始されます。
  - コピーが終了すると、〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、 ドライバが有効になります。

通常のインストール
 プリンタドライバをインストールする手順は、Windows 95の場合と同じです。62 ページを参照してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows 98の バージョンによっては、インストール手順や表示内容がこと なる場合があります。このときは、表示内容にしたがってイ ンストールしてください。
- お原し、インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROM内の 「README.TXT」をお読みください。

USB ドライバでのインストール

- プリンタUSBケーブルを接続し、プリンタ、パソコンの順に電源を入れ、Windowsを起動します
- 2 〔新しいハードウェアの追加ウィザード〕が表示されたら、〔次 へ〕をクリックする 〔ディスクの挿入〕ダイアログボックスが表示されたら、14へ進みます。
- **3** 〔使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)〕を 選択し、〔次へ〕をクリックする

4

- **4** 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- 5 [検索場所の指定]をチェックし、CD-ROMドライブ名とWindows 98用ドライバのフォルダ名を入力し、[次へ]をクリックする (CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力 してください。)
- 6 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。: USB Printing Support」と表示されていることを確認し、〔次へ〕 をクリックする ファイルのコピーが開始されます。
- 7 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認し、〔完了〕をクリックする

引き続き、USBケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

+ ット ア ップ 編

- 8 「次の新しいドライバを検索しています:FUJITSU XL-2200」と 表示されていることを確認し、〔次へ〕をクリックする
- 9 〔使用中のデバイスに最適なドライブを検索する(推奨)〕を 選択し、〔次へ〕をクリックする
- **10**[検索場所の指定]をチェックし、CD-ROMドライブ名とWindows 98用ドライバのフォルダ名を入力し、〔次へ〕をクリックする (CD-ROMドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力 してください。)
- 11デバイス用のドライバファイルを検索すると表示されたら、 〔次へ〕をクリックする
- 12プリンタ名および通常使うプリンタにするかどうかを設定 し、〔完了〕をクリックする ファイルのコピーが開始されます。
- **13**(新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがイン ストールされました。〉と表示されたら、〔完了〕をクリック する 〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になり ます。

**14**[ディスクの挿入] ダイアログボックスが表示されたら、添付 のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブ にセットし、〔OK〕をクリックする 15[ファイルのコピー元] にCD-ROM ドライブ名とWindows 98用 ドライバのフォルダ名を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROM ドライブがFの場合、「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」と入力して ください。)

ファイルのコピーが開始されます。

コピーが終了すると、〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、 ドライバが有効になります。

## ✔Windows Meの場合

ここでは、Windows Meが動作するパソコンをご使用になっている場合の、 プリンタドライバのインストール方法について説明します。 インストールの手順はプラグアンドプレイと通常のインストールで異 なります。それぞれの手順にしたがってください。

#### 🧧 プラグアンドプレイでのインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

ご使用のパソコンにインストールされているWindows Meの バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容にしたがってイン ストールしてください。



- ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの 「README.TXT」をお読みください。
  - Windows 95/98で本プリンタドライバをインストールして 使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows Meにアップグレードしている場合は、Windows Me の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタを選択し、〔ファ イル〕メニューの〔削除〕をクリックしてプリンタを削除 してからインストールを行ってください。

編

1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows Meを起動する

パソコン起動時に〈FUJITSU XL-2200新しいハードウェアが検出されま した。必要なソフトウェアを探しています。〉と表示されます。そのと き、次の手順でプリンタドライバをインストールしてください。

- **ガイド** プラグアンドプレイはプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ、行われます。
- 2 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- **3** 〔適切なドライバを自動的に検索する(推奨)〕を選択して、 〔次へ〕をクリックする
- **4** 〈ほかのドライバの選択〉画面が表示されたら、「場所」が 「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」(CD\_ROM ドライブがF:の場合)のドラ イバを選択し、〔OK〕をクリックする
- 5 表示された画面でプリンタ名を確認し、XL-2200 を通常のプ リンタに設定する場合は〔はい〕を選択し、〔次へ〕をクリッ クする
- 6 テストページを印刷するか、しないかを選択して、〔完了〕を クリックする ファイルのコピーが開始されます。
- 7 テストページを印刷した場合は、正しく印刷されたら〔はい〕 をクリックする

8 〈新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがイン ストールされました。〉と表示されたら、〔完了〕をクリック し、インストールを終了する

■ 通常のインストール

プリンタドライバをインストールする手順は、Windows 95の場合と同 じです。62 ページを参照してください。

ご使用のパソコンにインストールされているWindows Meの バージョンによっては、インストール手順や表示内容がこと なる場合があります。このときは、表示内容にしたがってイ ンストールしてください。

お願い インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROM内の 「README.TXT」をお読みください。

#### USBドライバでのインストール

インストールする手順は、Windows 98の場合と同じです。67 ページを 参照してください。 4

## ✔Windows NT4.0の場合

ここでは、Windows NT4.0が動作するパソコンをご使用になっている場合の、プリンタドライバのインストール方法について説明します。

インストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

ご使用のパソコンにインストールされているWindows NT4.0 のパージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容にしたがってインストールしてください。

 お願い
 ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの 「README.TXT」をお読みください。
 ・プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリ ンタドライバを削除してからインストールしてください。
 ・管理者権限でログオンしてください。

- **1** Windows NT4.0を起動する
- 2 [スタート] [設定] [プリンタ] の順に選択し、[プリン タの追加] アイコンをダブルクリックする
- **3** 表示された画面で〈このコンピュータ〉を選択し、〔次へ〕を クリックする
- **4** プリンタを接続したポートを指定し、〔次へ〕をクリックする 〔利用可能なポート〕から、プリンタを接続したポートを選択します。
- 5 〈プリンタの製造元とモデルをクリックしてください。〉と表示されたら、〔ディスク使用〕をクリックする

- 6 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- 〈配布ファイルのコピー元〉を指定する画面が表示されたら、 CD-ROMドライブ名とWindows NT4.0用ドライバのフォルダ名 を入力し、〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、 「F:¥XL2200¥WINNT40」と入力してください。)
- 8 〈FUJITSU XL-2200〉と表示されていることを確認して、〔次へ〕 をクリックする
- 9 プリンタを共有するかどうか聞かれたら〔共有しない〕を選択し、〔次へ〕をクリックする プリンタを共有するかしないかの設定は、プリンタドライバをインストールした後で変更できます。ここでは、〈共有しない〉を選択します。
- 10テストページを印刷するか、しないかを選択して〔完了〕を クリックする

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、〔プリンタ〕 フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。 テストページを選択した場合は、テストページ完了のダイアログボック スが表示されます。次の操作を行います。

11テストページが正しく印刷されたら〔はい〕をクリックし、 インストールを終了する セ

ットアップ

編

# ✔Windows 2000の場合

ここでは、Windows 2000が動作するパソコンをご使用になっている場合の、プリンタドライバのインストール方法について説明します。 インストールの手順はプラグアンドプレイと通常のインストールで異なります。それぞれの手順にしたがってください。

#### プラグアンドプレイでのインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows 2000 のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容にしたがってインストールしてください。
- お願い
   ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの 「README.TXT」をお読みください。
   ・プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリ ンタドライバを削除してからインストールしてください。
   ・管理者権限でログオンしてください。
- 7 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows 2000を起動する
- 2 [新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されたら、[次 へ] をクリックする

〔デジタル署名が見つかりませんでした〕が表示されたら、〔はい〕をク リックしてください。

3 「次のデバイスをインストールします:FUJITSU XL-2200」と 表示されていることを確認し、〔デバイスに最適なドライバを 検索する (推奨)〕を選択して、〔次へ〕をクリックする

- 4 〔場所を指定〕を選択し、〔次へ〕をクリックする
- 5 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- 6 〔製造元のファイルのコピー元〕に「F:¥XL2200¥WIN2000」 (CD-ROMドライブがFの場合)と入力し、〔OK〕をクリックする
- 7 「次のデバイスのドライバが検索されました:FUJITSU XL-2200」 と表示されていることを確認し、〔次へ〕をクリックする

- 8 [デジタル署名が見つかりませんでした]と表示されたら、[はい]をクリックする ファイルのコピーが開始されます。
- 9 [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了] と表示された ら、〔完了〕をクリックする
- 10通常使うプリンタに設定する場合は、[スタート] [設定] [プリンタ]を選択し、「FUJITSU XL-2200」アイコンを右ク リックし、[通常使うプリンタに設定]を選択する

セ ットア ッフ

| 通常のインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows 2000 のバージョンによっては、インストール手順や表示内容がこ となる場合があります。このときは、表示内容にしたがって インストールしてください。
- お願い ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROM内の 「README.TXT」をお読みください。 ・管理者権限でログオンしてください。
- 7 Windows 2000を起動する
- 2 [スタート] 〔設定〕 〔プリンタ〕の順に選択する
- 3 [プリンタの追加] をダブルクリックする
- **4** 「プリンタの追加ウィザード」が起動したら、〔次へ〕をクリッ クする
- 5 [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグアンドプレイプリン タを自動的に検出してインストールする]のチェックを外し て、[次へ]をクリックする
- 6 〔次のポートを使用〕を選択し、「LPT1:プリンタポート」を 選択して、〔次へ〕をクリックする
- 7 〔ディスク使用〕をクリックする

- 8 「フロッピーディスクからインストール」画面が表示された ら、添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをセットし、〔製造 元のファイルのコピー元〕に「D:¥XL2200¥WIN2000」(CD-ROM ドライブがDの場合)と入力し、〔OK〕をクリックする
- 9 [FUJITSU XL-2200] を選択し、〔次へ〕をクリックする
- 10〈既存のドライバを使う〉と表示されたら、「新しいドライバ に置き換える」を選択し、〔次へ〕をクリックする
- **11** プリンタ名および通常使うプリンタにするかどうかを設定し、〔次へ〕をクリックする
- 12[このプリンタを共有しない]を選択し、〔次へ〕をクリック する
- 13テストページを印刷するかどうかを指定し、〔次へ〕をクリッ クする
- **14**[プリンタの追加ウィザードを完了しています]と表示された ら、〔完了〕をクリックする
- 15「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されたら、〔は
  - い〕をクリックする
  - ファイルのコピーが開始されます。
  - コピーが終了すると、〔プリンタ〕フォルダにプリンタ名が表示され、 ドライバが有効になります。

セ

ットアップ

編

USB ドライバでのインストール

- J USBケーブルを接続し、プリンタ、パソコンの順に電源を入れる
- 2 〈新しいハードウェアの検出ウィザード〉 ダイアログが表示されたら、〔次へ〕 をクリックする
- **3** [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、 〔次へ〕をクリックする
- 4 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをセットし、〔フロッピー ディスクドライブ〕および〔CD-ROMドライブ〕のチェックを 外し〔場所を指定〕のみをチェックし、〔次へ〕をクリックする
- 5 〈製造元のファイルのコピー元〉を指定する画面が表示された ら、にCD-ROMドライブ名とWindows 2000用ドライバのフォルダ 名を入力し〔OK〕をクリックする(CD-ROMドライブがFの場合、 「F:¥XL2200¥WIN2000」と入力してください。)
- 6 XL-2200のドライバが検出されたら、〔次へ〕をクリックする
- 7 〈デジタル署名が見つかりませんでした〉という警告が表示されたら、〔はい〕をクリックする プリンタドライバのファイルのコピーが開始されます。
- 8 〈新しいハードウェアの検索ウィザードの完了〉 画面が表示されたら、〔完了〕 をクリックする
9 通常使うプリンタに設定する場合は、〔スタート〕-〔設定〕-〔プリンタ〕の順に選択し、〔FUJITSU XL-2200〕アイコンを右 クリックして〔通常使うプリンタに設定〕をクリックする

## ✔Windows XPの場合

ここでは、Windows XPが動作するパソコンをご使用になっている場合の、 プリンタドライバのインストール方法について説明します。

#### 🧾 プラグアンドプレイでのインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows XPの バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容にしたがってイン ストールしてください。
- お願い・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROMの「README.TXT」をお読みください。
   ・プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリンタドライバを削除してからインストールしてください。
   ・管理者権限でログオンしてください。
- プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows XPを起動する

ここでは、Windows XP日本語版Home Editionを例に説明しています。

- 2 〈新しいハードウェアの検出ウィザード〉画面が表示された ら、〔一覧または特定の場所からインストールする(詳細)〕 を選択し、〔次へ〕をクリックする 画面が表示されない場合は、手順15へ進んでください。
- **3** 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする

- **4** [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムー バブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索]のチェッ クを外す
- 5 [次の場所を含める] にチェックを付け、「F:¥XL2200¥WINXP」 (CD-ROMドライブがFの場合)と入力し、[次へ]をクリックする
- 6 〈ハードウェアのインストール〉 画面が表示されたら、〔続行〕 をクリックする
  - ファイルのコピーが開始されます。
  - ディスクの挿入画面が表示されたら手順10へ進みます。
- /〔完了〕をクリックする
- 8 [スタート] [コントロールパネル] の順に選択し、[プリン タとその他のハードウェア] をクリックする
- 9 〈コントロールパネルを選んで実行します〉の〔プリンタと FAX〕をクリックする 〈プリンタとFAX〉フォルダにプリンタアイコンが表示されたら、イン ストールは完了です。
- 10<ディスクの挿入〉画面が表示されたら、添付のプリンタソフ トウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットし、 〔OK〕をクリックする
- **11** 〈コピー元〉に「F:¥XL2200¥WINXP」(CD-ROMドライブがFの場 合)と入力し、〔OK〕をクリックする ファイルのコピーが開始されます。

セ

ット

ア

ップ

編

12[完了] をクリックする

- 13[スタート] [コントロールパネル]の順に選択し、[プリン タとその他のハードウェア] をクリックする
- **14**〈コントロールパネルを選んで実行します〉の〔プリンタと FAX〕をクリックする 〈プリンタとFAX〉フォルダにプリンタアイコンが表示されたら、イン ストールは完了です。
- 15[スタート] [マイコンピュータ] をクリックし、[プロパ ティ]を選択する
- 16[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]をクリックする
- **17**[その他のデバイス]の「FUJITSU XL-2200」を右クリックし、 〔削除〕を選択する

その他のデバイスが表示されない場合は、〔表示〕メニューの〔非表示 のデバイスの表示〕を選択し、〔プリンタ〕の「FUJITSU XL-2200」を右 クリックして〔削除〕を選択してください。

18<デバイスの削除の確認〉画面で〔0K〕をクリックする

- 19<システムのプロパティ〉画面で〔OK〕をクリックする
- 20Windowsを再起動し、〈新しいハードウェアの検出ウィザード〉 画面(手順2)からやり直す

USB ドライバでのインストール

 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態 でWindows XPを起動する

ここでは、Windows XP日本語版Home Editionを例に説明しています。

- 2 〈新しいハードウェアの検出ウィザード〉画面が表示された ら、〔一覧または特定の場所からインストールする(詳細)〕 を選択し、〔次へ〕をクリックする 画面が表示されない場合は、手順15へ進んでください。
- 3 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ド ライブにセットする
- **4** [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムー バブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索]のチェッ クを外す
- 5 〔次の場所を含める〕にチェックを付け、「F:¥XL2200¥WINXP」 (CD-ROMドライブがFの場合)と入力し、〔次へ〕をクリックする
- 6 〈ハードウェアのインストール〉 画面が表示されたら、〔続行〕 をクリックする ファイルのコピーが開始されます。 〈ディスクの挿入〉画面が表示されたら、手順10へ進んでください。
- / 〔完了〕をクリックする
- 8 [スタート] [コントロールパネル] の順に選択し、[プリン タとその他のハードウェア] をクリックする

4

9 「コントロールパネルを選んで実行します」の(プリンタと FAX)をクリックする

<プリンタとFAX>フォルダにプリンタアイコンが表示されたら、イン ストールは完了です。

- 10<ディスクの挿入〉画面が表示されたら、添付のプリンタソフ トウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットし、 〔OK〕をクリックする
- **11**[コピー元] に「F:¥XL2200¥WINXP」(CD-ROM ドライブが F の 場合) と入力し、(OK) をクリックする ファイルのコピーが開始されます。

12[完了] をクリックする

- 13[スタート] [コントロールパネル] の順に選択し、[プリン タとその他のハードウェア] をクリックする
- **14**「コントロールパネルを選んで実行します」の(プリンタと FAX)をクリックする 〈プリンタとFAX〉フォルダにプリンタアイコンが表示されたら、イン ストールは完了です。

15[スタート] - [マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでク リックし、[プロパティ] を選択する 16[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]をクリックする

**17**[その他のデバイス]の「FUJITSU XL-2200」を右クリックして〔削除〕を選択する

〔その他のデバイス〕が表示されない場合は、〔表示〕メニューの〔非表 示のデバイスの表示〕を選択し、〔プリンタ〕の「FUJITSU XL-2200」を 右クリックして〔削除〕を選択してください。

18〈デバイスの削除の確認〉画面で〔OK〕をクリックする

19<システムのプロパティ〉画面で〔OK〕をクリックする

20Windowsを再起動し、〈新しいハードウェアの検出ウィザード〉 画面(手順2)からやり直す 4

## 最新プリンタドライバを入手する

最新版のプリンタドライバは、インターネットの「FMWORLD. NET」から ダウンロードすることができます。「FMWORLD. NET」ではサポートサービ スなどに関するさまざまな情報も提供しています。

- 下記に示したURLよりプリンタドライバをダウンロードしてください。 FM WORLD URL: http://www.fmworld.net/
- ・「FMWORLD. NET」をご利用になる際は、Webブラウザおよび
   インターネットに接続できる環境が必要です。
  - 添付の CD-ROM には、製品出荷時での最新版ドライバが収められており、「FMWORLD. NET」からダウンロードできるものと同一の可能性があります。お使いのプリンタドライバのバージョンを確認してからダウンロードを行ってください。

### ✔新しいドライバに置き換える

バージョンアップによりプリンタドライバを置き換えるときは、古いプ リンタドライバを削除してから新しいプリンタドライバをインストー ルします。

プリンタドライバを置き換えると、全てのドライバ設定が初期値に戻ります。

#### Windows 95/98の場合

古いプリンタドライバは、次の手順で削除します。

1 [マイコンピュータ]の[プリンタ]アイコンをダブルクリッ クする

〔プリンタ〕フォルダが開きます。

2 該当するプリンタを選択し、〔ファイル〕 メニューから〔削 除〕をクリックする **3** プリンタの削除を確認する画面が表示されたら、〔はい〕をク リックする

## **4** Windows を再起動する

古いプリンタドライバを削除したら、Windowsを再起動します。

5 新しいプリンタドライバを、「通常のインストール」(62ページ)の手順でインストールする

インストールの途中で、現在のドライバを使うか新しいドラ イバに置き換えるかを選択する画面が表示されますので、 〔新しいドライバに置き換える〕を選択してください。

■Windows Meの場合

- **1** [マイコンピュータ] [コントロールパネル] [プリンタ] の順にダブルクリックする [プリンタ] フォルダを開きます。
- 2 該当するプリンタを選択し、〔ファイル〕 メニューから〔削 除〕をクリックする
- **3** プリンタの削除を確認する画面が表示されたら、〔はい〕をク リックする
- **4** Windows Meを再起動する 古いプリンタドライバを削除したら、Windows Meを再起動します。
- 5 新しいプリンタドライバを、「通常のインストール」(71ペー ジ)の手順でインストールする

4

インストールの途中で、現在のドライバを使うか新しいドラ イバに置き換えるかを選択する画面が表示されるので、〔新 しいドライバに置き換える〕を選択してください。

#### ━ Windows NT4.0の場合

- 1 [マイコンピュータ]の[プリンタ]アイコンをダブルクリックする [プリンタ]フォルダを開きます。
- 2 該当するプリンタを選択し、〔ファイル〕 メニューから〔削 除〕をクリックする
- **3** プリンタの削除を確認する画面が表示されたら、〔はい〕をク リックする

## **4** Windows NT4.0を再起動する

古いプリンタドライバを削除したら、Windows NT4.0を再起動します。

- 5 新しいプリンタドライバを、「インストール」(72ページ)の 手順でインストールする
- インストールの途中で、現在のドライバを使うか新しいドラ イバに置き換えるかを選択する画面が表示されるので、〔新 しいドライバに置き換える〕を選択してください。

■Windows 2000の場合

- **1** [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]アイコンをダ ブルクリックする [コントロールパネル]フォルダを開きます。
- 2 [コントロールパネル] の [プリンタ] アイコンをダブルク リックする [プリンタ] フォルダを開きます。
- 3 該当するプリンタを選択し、〔ファイル〕 メニューから〔削 除〕をクリックする

4

セ

ット

ア

ップ

- **4** プリンタの削除を確認する画面が表示されたら、〔はい〕をク リックする
- 5 [プリンタ] フォルダの [ファイル] メニューから [サーバの プロパティ] をクリックし、[ドライバ] タブで該当するプリ ンタを選択し、〔削除〕 をクリックする
- 6 Windows 2000 を再起動する 古いプリンタドライバを削除したら、Windows 2000を再起動します。
- / 新しいプリンタドライバを、「通常のインストール」(76ページ)の手順でインストールする



Windows XPの場合

- 1 [スタート] メニューより [プリンタとFAX] を選択する
- 2 該当するプリンタを選択し、〔ファイル〕 メニューから〔削 除〕をクリックする
- **3** プリンタの削除を確認する画面が表示されたら、〔はい〕をク リックする
- 4 [プリンタ] フォルダの [ファイル] メニューから [サーバの プロパティ] をクリックし、[ドライバ] タブで該当するプリ ンタを選択し、〔削除〕をクリックする
- 5 Windows XPを再起動する 古いプリンタドライバを削除したら、Windows XPを再起動します。
- 6 新しいプリンタドライバをインストールする
- インストールの途中で、現在のドライバを使うか新しいドラ イバに置き換えるかを選択する画面が表示されるので、〔新 しいドライバに置き換える〕を選択してください。

第5章 プリンタ共有の設定

この章では、プリンタをサーバ上で共有し、他のパソコンから印刷するために必要な設定について説明します。

Windows 95/98/Meのとき 92
サーバ側の設定92
クライアント側の設定94
Windows NT4.0のとき96
サーバ側の設定96
クライアント側の設定
Windows 2000/XPのとき101
サーバ側の設定 101
クライアント側の設定105

## Windows 95/98/Meのとき

ここでは、OSがWindows 95/98/Meのパソコンをサーバとして運用する 場合と、クライアントとして運用する場合に必要となる設定について説 明します。

▼サーバ側の設定

サーバとして運用する場合に必要な設定について説明します。

■ 準 備

ネットワークの設定で、プリンタの共有ができるように設定します。

1 (ネットワーク) プロパティを開く 〔スタート〕から〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔ネッ トワーク〕をダブルクリックします。

	$2 (7\pi 4\mu \xi^2 \mu) \chi_{20}$
ネットワーク <u>? ×</u>	
ネットワークの設定 ユーザー情報 アクセス権の管理	共有〕をクリックする
現在のネットワーク構成(N)・	
Microsoft ネットワーク クライアント	
🕎 Fujitsu FMV-181/182	
了 TCP/IP ■ Minutanata カルローカサカサート*7	
Microsoft AVIV-7—7—7	
優元町リニロソオノタ つ Microsoft ネットワーク クライアソト	
ファイルとフリンタの共有正し	
[説明]	
 ОК ++vytu	
	2
	<b>う</b> 「プリンタを共有できる
771ルとフリンダの共有 ? ×	
□ ファルを共有できるようにする(E)	ようにする」を選択し、
▼ 「プリンタを共有できるようにする(P)	$(\alpha r) \neq \alpha l + \alpha \neq r$
	LUKJ をクリックする
OK キャンセル	

4 [ネットワーク] プロパティの〔OK〕をクリックして閉じ、 OSを再起動する 設 定

共有プリンタの設定手順は次のとおりです。

1 XL-2200のプリンタドライバ、プリンタポートを設定する

クタインション プリンタドライバ、プリンタポートの設定方法は『XL-2200 ネットワークガイド』「第3章 ネットワークソフトウェア の使用」を参照してください。

- 2 [スタート] から〔設定〕-〔プリンタ〕の順に選択し、共 有するプリンタをクリックする
- 3 〔ファイル〕メニューから〔共有〕を選択する

**4** 「共有する」を選択し、共有名を入力する 必要に応じてコメント、パスワードを入力してください。

FUJITSU XL+XXXØプロ/	র্গের		? ×
グラフィックス   全般 詳	印刷オプション   細 共有		Printianavi 便利な機能
○ 共有しない(Q) - ○ 共有する(S) —			
共有名( <u>N</u> ):	XLPRNT		
コメント(©):	課長席の横のプリンタ		
パスワード( <u>P</u> ):		_	
			1
	OK	キャンセル	

- コメント ...... プリンタの種類や設置場所などの共有プリンタに関するコメントを入力できます。

パスワード ..... 他のユーザがこの共有プリンタに接続するときに使 うパスワードを指定します。 パスワードを使わないときは、空白のままにします。

入力が終わったら、〔OK〕をクリックしてください。

## ▼ クライアント側の設定

Windows 95/98/Meをクライアントとして使用し、共有プリンタに印刷 するときの設定について説明します。 Windows 95/98/MeのクライアントからWindows 95/98/Me/NT4.0/2000/

XPのサーバ共有プリンタを使用する場合、ネットワークを経由して、 サーバから簡単にプリンタドライバをインストールできます。

サーバがWindows NT4.0/2000/XPの場合は、代替インストールが必要となります。

代替インストールについては、「サーバ側の設定」Windows 2000/XPのとき(101ページ)、Windows NT4.0のとき(96ペー ジ)を参照

#### 準 備

設定の前に、サーバおよびクライアントが以下の条件を満たしていることを確認してください。

サーバ..... Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XPが動作するパソコン です。あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいて ください。

クライアント ... Windows 95/98/Meが動作するパソコンです。

### 設 定

## 1 エクスプローラを起動する

〔スタート〕から〔プログラム〕-〔エクスプローラ〕(Windows Meは 〔スタート〕から〔プログラム〕-〔アクセサリ〕-〔エクスプローラ〕) の順に選択します。

## 2 サーバで利用可能な共有プリンタを表示する

〔ネットワーク コンピュータ〕(Windows Meは〔マイネットワーク〕)
 をダブルクリックし、ネットワーク上のコンピュータを表示します。一
 覧から共有プリンタのサーバをダブルクリックすると、利用可能な共有
 プリンタが表示されます。

# **3** 設定を行う共有プリンタをダブルクリックし、画面の指示にしたがってインストールする

ファイルがコピーされ、〔プリンタ〕フォルダに新しくプリンタが追加されたらプリンタドライバのインストールは完了です。

セ ット ア ッ 編

5

## Windows NT4.0のとき

ここでは、OSがWindows NT4.0のパソコンをサーバとして運用する場合 と、クライアントとして運用する場合に必要となる設定について説明し ます。

**②参照** 本プリンタ添付のプリンタソフトウェアCD-ROMに収められ ている『XL-2200ネットワークガイド』を参照

### ▼ サーバ側の設定

サーバとして運用する場合に必要な設定について説明します。

#### 2 設 定

共有プリンタの設定手順は次のとおりです。

**1** XL-2200のプリンタドライバ、プリンタポートを設定する

プリンタドライバ、プリンタポートの設定方法は『XL-2200 ネットワークガイド』「第2章 ネットワークソフトウェアの 使用」を参照してください。

- 2 Windows NT4.0を起動し、管理者権限でログオンする
- **3** [スタート] から〔設定〕-〔プリンタ〕の順に選択し、共有するプリンタをクリックする
- 4 [ファイル]メニューから〔共有〕を選択する

5 「共有する」を選択し、共有名を入力する



> ただし、全角7文字以上、半角13文字以上の名前を設 定すると、Windows 95/98/Meのパソコン(クライア ント)からプリンタのネットワークパスを参照でき なくなりますのでご注意ください。

クライアントのOSがWindows 95/98/Meの場合は、引き続き手順6以降の操作で代替ドライバのインストールを行ってください。



代替ドライバをインストールしないときは、〔OK〕をクリックして設定を終了します。

FUJITSU XL-XXXX
<ul> <li>○ 共有しない(Q)</li> <li>○ 共有する(S)</li> <li>共有名</li> <li>XLPRN1</li> </ul>
代替ドライバをクレストールして、次のシステム上のユーザーが接続したときに、自動的に ダウソロードできるようにすることができます。 代替ドライバ:
Windows 95 Windows NT 4.0 x86 (イソストール第) Windows NT 4.0 Alpha Windows NT 4.0 Alpha Windows NT 4.0 PPC Windows NT 3.5/351 x86
ー フリンタに対するアクセス権を変更するにコよ、「セキュリティ」タンを使ってください。

6	「代替ドライバ」リストか
	らクライアントのOSを選
	択し、〔OK〕 をクリックす
	3

### ガイド

Windows 98/Meの代替ドライバ をインストールするときも、 「Windows 95」を選択してくださ い。なお、代替ドライバがすで にインストールされている場合 は、「(インストール済)」と表示 されます。

7 添付のプリンタソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMド ライブにセットする

Windows 95	のフリンタドライバ	×
_	Windows 95 展開済みインストール ファイル 上のファイル *inf が必要 です。	OK
	ファイルの格納場所へのパスを入力して、[OK] をクリックしてくださ い。	477210
		スキッフ°( <u>S</u> )
	ユヒ°−元 ©): F¥XL2200¥₩in9X_ME	参照( <u>B</u> )

8 「コピー元」に「F:¥XL2200 ¥WIN9X\_ME」と入力する、ま たは〔参照〕をクリック して「F:¥XL2200¥WIN9X\_ME」 を選択する(CD-ROMドラ イブがF:のとき)

入力が終わったら〔OK〕をクリッ クします。

ファイルのコピーが開始されま す。コピーが終了したら、代替ド ライバのインストールは終了で す。

## ▼ クライアント側の設定

Windows NT4.0をクライアントとして使用し、共有プリンタに印刷する ときの設定について説明します。

Windows NT4.0のクライアントからWindows NT4.0/2000/XPのサーバ共 有プリンタを使用する場合、ネットワークを経由して、サーバから簡単 にプリンタドライバをインストールできます。

サーバがWindows 95/98/Meの場合は、クライアント側のプリ ンタドライバのインストールはCD-ROMから行う必要があり ます。

#### ■ 準 備

クライアント側の設定には、本プリンタ添付のプリンタソフトウェア CD-ROMが必要です。(サーバがWindows 95/98/Meのとき) また、設定の前に、サーバおよびクライアントが以下の条件を満たして いることを確認してください。 サーバ ..... Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XPが動作するパソコン です。あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいて ください。

クライアント ... Windows NT4.0が動作するパソコンです。

セ ット ア ップ 編

設 定

- 1 [スタート]から [プログラム] [Windows NTエクスプロー ラ]の順に選択する
- 2 [ネットワークコンピュータ] をクリックし、一覧から共有 プリンタのサーバをクリックする
- 3 (プリンタ) をクリックする 利用可能な共有プリンタが表示されます。
- **4** 設定を行う共有プリンタを右クリックし、〔インストール〕 をクリックする
  - ファイルがコピーされ、〔プリンタ〕フォルダに新しくプリンタが追加されたらプリンタドライバのインストールは完了です。

## Windows 2000/XPのとき

ここでは、OSがWindows 2000/XPのパソコンをサーバとして運用する場合と、クライアントとして運用する場合に必要となる設定について説明します。

●参照 本プリンタ添付のプリンタソフトウェアCD-ROMに収められ
 ている『XL-2200ネットワークガイド』を参照
 ■

## ▼ サーバ側の設定

サーバとして運用する場合に必要な設定について説明します。

**1** Windows 2000/XPを起動し、管理者権限でログオンする

) 参照 プリンタドライバ、プリンタポートの設定方法は『XL-2200 ネットワークガイド』「第3章 ネットワークソフトウェア の使用」を参照してください。

2 〔ファイル〕メニューから〔共有〕を選択する

Windows 2000の場合:
 〔スタート〕から〔設定〕-〔プリンタ〕の順に選択し、共有する

プリンタをクリックする

② Windows XPの場合:

〔スタート〕から〔プリンタとFAX〕を選択し、共有するプリンタ をクリックします。

セ ットアップ 編

3 「共有する」を選択し、共有名を入力する

💺 FUJITSU XL-2200 のプロパティ 🛛 💽 🔀
全般 共有 ボート 詳細設定 セキュリティ バージョン情報
ネットワーク上のほかのユーザーとこのプリンタを共有することができます。このプ リンタの共有を有効にするには、「このプリンタを共有する」をクリックしてください。
○このプリンダを共有しない(M) ●このプリンダを共有する(S):
共有名(出): FUJITSUX
ドライバ このカリンダをほかのパージョンの Windows を実行しているユーザーと共有 する場合、ユーザーがフリンタドライバを検索する必要がななるよびに、追 加ドライバをインストールすることをお勧めしよす。 注意加ドライバ(D)-
OK         キャンセル         適用(公)

共有名...... 共有プリンタの名前を入力します。他のユーザが ネットワークで情報を見るときに、ここで指定した 名前が表示されます。 ただし、全角7文字以上、半角13文字以上の名前を設

たたし、全角7文字以上、半角13文字以上の名前を設 定すると、Windows 95/98/Meのパソコン(クライア ント)からプリンタのネットワークパスを参照でき なくなりますのでご注意ください。

クライアントのOSがWindows 95/98/Me/NT4.0の場合は、引き続き手順 4以降の操作で追加ドライバのインストールを行ってください。

- ・追加ドライバをインストールしないときは、〔OK〕をクリックして設定を終了します。
  - ・共有するプリンタドライバの名称と、追加ドライバのリストに表示されているプリンタドライバの名称が異なる場合、追加ドライバをインストールすることはできません。

ネットワーク上のほかのユーザーとこのプリンタを共有することができます。このプリンタの共有を有効にするには、「このプリンタを共有する」をクリックしてください。 ○このプリンタを共有しない(N) ●このプリンタを共有する(S): 共有名(H): FUJITSUX ドライバー このプリンタをほかのバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有 する場合、ユーザーがプリンタ ドライバを検索する必要がなくなるように、追 加ドライバをインストールすることをお勧めします。 追加ドライバ(D)...

追加ドライバ		? 🛛
次のシステムのコ うに、追加ドライ。	」ーザーが接続したときに、自動的に追加ドラ 「「をインストールすることができます。	イバをダウンロードできるよ
環境	バージョン	インストー
🗆 Alpha	Windows NT 4.0	いいえ
🗆 IA64	Windows XP	いいえ
🗹 Intel	Windows 2000 または XP	はい
🗹 Intel	Windows 95、98、および Me	いいえ
🗆 Intel	Windows NT 4.0 または 2000	いいえ
	ОК	キャンセル

Windows	95、Windows 98、および Windows Me プリンタ ドライバ	
Q	プリンタ ドライバを提供してください。	ОК
		キャンセル
	ファイルの格納場所へのパスを入力して、[OK] をクリックしてください。	
	コピー元 ( <u>©</u> ):	
	F*¥XL2200¥WIN9X_ME	参照(B)

**4** [追加ドライバ]をクリッ クする

5 「追加ドライバ」リスト からクライアントのOS をチェックし、〔OK〕を クリックする

(画面はクライアントがWindows 95/98/Me用のとき)

- 6 添付のプリンタソフト ウェアCD-ROMをパソコン のCD-ROMドライブにセッ トして、[OK]をクリック する
- 7 「コピー元」にクライアン トの0S用のプリンタドラ イバのフォルダ名を直接 入力する、または〔参照〕 をクリックしてプリンタ ドライバのフォルダ名を 選択し、〔開く〕をクリッ クする

入力が終わったら〔OK〕をクリッ クします。 セ

ットアップ

編



クライアントのOS	フォルダ名
Windows 95/98/Me	F:¥XL2200¥WIN9X_ME
Windows NT4.0	F:¥XL2200¥WINNT40
Windows 2000	F:¥XL2200¥WIN2000
Windows XP	F:¥XL2200¥WINXP

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了したら、追加ドライバ のインストールは終了です。

#### > Windows 2000の場合

〔デジタル署名が見つかりませんでした〕ダイアログが表示されたとき は、〔はい〕を選択してください。



#### > Windows XPの場合

〔ハードウェアのインストール〕ダイアログが表示されたときは、〔続 行〕を選択してください。

ハードウェアのインストール		
1	このハードウェア: フリンタ を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアパネ、Windows XP との 互換性を特証する Windows ロゴ テストに含格していません。 てのテストが重要である理由) インストールを統行した場合、システムの動作が指因なわれをり、システム が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす美国となる可能性があり ます。今ずくインストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ トウェアがストーがた中がコア ペンターに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。	
	続行(2) インストールの停止(3)	

## ▼ クライアント側の設定

Windows 2000/XPをクライアントとして使用し、共有プリンタに印刷す るときの設定について説明します。 Windows 2000/XPのクライアントからWindows 2000/XPのサーバ共有プ リンタを使用する場合、ネットワークを経由して、サーバから簡単にプ リンタドライバをインストールできます。

#### ■ ネットワーク経由による方法

Windows 2000/XPのクライアントからWindows 2000/XPのサーバ共有プ リンタを使用する場合、ネットワークインストールによってプリンタド ライバのインストールをサーバから簡単に行うことができます。



サーバがWindows 2000/XP以外の場合は、ネットワークイ ンストールでは正しくインストールできません。「ポート変 更による方法」(106 ページ)でインストールしてください。

5

セ

ット

ア

ップ

編

#### >準備

設定の前に、サーバおよびクライアントが以下の条件を満たしていることを確認してください。

サーバ .....Windows 2000/XPが動作するパソコンです。

あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいてくだ さい。

クライアント ... Windows 2000/XPが動作するパソコンです。

#### > 設 定

1 Windows 2000の場合:

〔スタート〕から〔プログラム〕-〔アクセサリ〕-〔エク スプローラ〕の順に選択する

Windows XPの場合:

〔スタート〕から〔プログラム一覧〕–〔アクセサリ〕– 〔エクスプローラ〕の順に選択します。 2 [マイネットワーク]の[ネットワーク全体]を表示し、[コンピュータの検索](Windows XPの場合は〔検索〕)をクリックし、「コンピュータ名」に共有プリンタのサーバ名を入力して検索する

検索結果から共有プリンタのサーバをダブルクリックすると、利用可能 な共有プリンタが表示されます。

**3** 設定を行う共有プリンタをダブルクリックし、画面の指示 にしたがってインストールする

ファイルがコピーされ、〔プリンタ〕フォルダに新しくプリンタが追加されたらプリンタドライバのインストールは完了です。

#### ■ ポート変更による方法

Windows 2000/XPのクライアントからサーバがWindows 2000/XP以外の 共有プリンタを使用する場合は、ローカルのプリンタポートを仮に指定 してCD-ROMからプリンタドライバのインストールを行ってください。そ の後、ポートを変更して共有プリンタに接続します。 この際、管理者権限でログオンしてください。

#### >準備

設定の前に、サーバおよびクライアントが以下の条件を満たしていることを確認してください。

サーバ..... Windows 95/98/Me/NT4.0が動作するパソコンです。 あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいてくだ さい。

クライアント ... Windows 2000/XPが動作するパソコンです。

> 設 定 1 プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバのインストールについては、『XL-2200ネットワークガイド』「第5章 プリンタドライバ(ローカル接続)のインストール」を参照

インストール中に印刷先ポートの指定、およびテスト印刷を行うかどう かを尋ねられます。印刷先ポートは仮のポート(ローカルポート:LPT1 など)を、テスト印刷は「いいえ」(テスト印刷をしない)を選択します。

お願し 2を行う前にテストページを印刷すると、「応答なし」エ ラーが表示され印刷ができません。そのときは、「印刷中 止」をクリックしてください。

- 2 印刷先のポートを共有プリンタのネットワークパスに変更 する
  - Windows 2000の場合:
     〔スタート〕から〔設定〕〔プリンタ〕の順で選択し、設定を行う プリンタを選択する

Windows XPの場合:

〔スタート〕から〔プリンタとFAX〕を選択し、設定を行うプリン タを選択する

- ②〔ファイル〕メニューで〔プロパティ〕を選択し、〔ポート〕タブを クリックする
- ③ 〔ポートの追加〕 をクリックする

ポート名	? 🗵
ポート名を入力してください( <u>E</u> ):	ОК
¥¥AAAAAAA¥FUJITSUX	キャンセル

④「Local Port」を選択し、〔新しいポート〕をクリックする



⑤ [ポート名]ダイアログに共有プリンタのネットワークパス(「¥¥サー バのネットワークコンピュータ名¥プリンタの共有名」)を入力する 入力が終わったら、〔0K〕をクリックして設定を終了します。

プリンタ ポート	? 🛛
利用可能なポートの種類(A):	
FJLPR Port	
PDF Port Standard TCP/IP Port	
新しいポートの種類(11)	新しいボート(P)) キャンセル



第6章 用紙について

本プリンタで使用できる用紙とその保管のしか た、および用紙のセットのしかたについて説明 します。

使用できる用紙112
使用できる用紙サイズ113
使用できる用紙114
使用できない用紙 118
用紙保管上のご注意119
用紙をセットする120
給紙カセットに用紙をセットする 120
手差しトレイに用紙をセットする123
拡張給紙カセット(オプション品)に用紙をセットする 125
給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする 128
用紙の排出面を切り替える 130
印刷面を上にして用紙を排出する130
印刷面を下にして用紙を排出する131

## 使用できる用紙

本プリンタでは、普通紙をはじめ、さまざまな用紙を使用することがで きます。しかし、一般に市販されている用紙の中には、本プリンタに適 さないものもあります。適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印 字品質の低下、故障、および装置破損の原因となることがあります。本 プリンタの性能を効果的に活用するために、サプライ用紙を使用するこ とをお勧めします。

金照 「サプライ品について」(136ページ)を参照

なお、サプライ用紙以外を使用するときは、本プリンタの規格に合った 一般の用紙(「使用できる用紙サイズ」(113ページ)を参照)を使用す るか、購入元または「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」 (289ページ)にお問い合わせください。



- ・用紙を大量にお買い求めになる前に、サンプル用紙でた めし印刷をし、支障がないかどうか確認することをおす すめします。
  - ・お買い求めになる用紙のメートル坪量が、本プリンタの 規格内(113 ページ)であるかどうか、用紙の購入元に 確認することをおすすめします。
  - ・規格にギリギリの用紙を使用すると、紙づまり等の原因 となることがあります。ご注意ください。

## ── 使用できる用紙サイズ

本プリンタは、標準給紙カセット、拡張給紙ユニット(オプション品)、 給紙トレイ(オプション品)、手差しトレイを使い分けることによって、 いろいろな用紙を使うことができます。次の用紙の使用をおすすめしま す。

○:使用できる ×:使用できない

用紙の種類		寸 法	用紙の厚さ 連量/坪量	トレイ1 (標準カセット)	トレイ 2 (拡張給紙ユニット)	<b>MPF</b> (給紙トレイ)	テサシ (手差し)	
普通紙	A 4	210×297(mm)	55~75kg / 64~87g/m²	0	0	0	0	
	A 5	148×210(mm)	04 079/11	0	0	0	0	
	A 6	105×148(mm)		0	×	0	0	
	В 5	182×257(mm)		0	0	0	0	
	ユーザ定義 *1	90×148(mm) ~215.9×297(mm)		0	0	0	0	
	レター (LETTER)	215.9×279.4(mm) (8.5×11インチ)		0	0	0	0	
はがき	はがき	100×148(mm)	官製はがき 163kg / 190g/m²	×	×	0	0	
	往復はがき	148×200(mm)		×	×	0	$\bigcirc$	
	厚紙	_	75~90kg / 87~105g/m²	×	×	0	0	
*1 ユーザ定義サイズ :トレイ2以外長さ 148 ~ 297mm、幅 90 ~								

215.9mm<sup>\*2</sup> :トレイ2……長さ210~297mm、幅148~ 215.9mm<sup>\*2</sup>

\*2 プリンタのメニュー設定では幅は最大216mmです。



運

用

編

## ▼ 使用できる用紙

#### 普通紙

本プリンタでは、PPC用紙および普通紙を使用することができます。し かし、一般の市販品には本プリンタに適さないものもありますので、で きるだけサプライ品をご使用ください。サプライ品の詳細は、「サプラ イ品について」(136ページ)を参照してください。

用紙の重量は、64~87g/m<sup>2</sup>のものをお使いください。



・A5より小さい用紙は、印刷面を上に向けて排紙するよう にしてください。(「印刷面を上にして用紙を排出する」 (130ページ)を参照)

#### - 特殊紙

本プリンタでは、以下の用紙が使用できます。印刷品質は、普通紙より劣 ることがあります。

お願い 用紙を大量にお買い求めになる前に、サンプル用紙でため し印刷をし、支障がないことを確認することをお勧めしま す。市販のものの中には、本プリンタに適さないものがあ ります。
#### はがき

官製はがきをご使用ください。

往復はがきの場合は、官製の往復はがきで折り目のないものをご使用く ださい。



- ・給紙カセットからは給紙できません。手差しまたは給紙
   トレイ(オプション)をお使いください。また、印刷面
   を上に向けて排紙するようにしてください。(「印刷面を
   上にして用紙を排出する」(130ページ)を参照)
  - ・用紙サイズの設定は「はがき」「往復はがき」のいずれか でお使いください。他の用紙サイズを設定すると、印刷 品位が著しく低下することがあります。
  - ・印刷後は反りが発生することがあります。
  - ・用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことが あります。
  - ・はがきは反りがないものをご使用ください。2mm以上の反 りがあるときは、反りを修正してからセットしてください。
  - ・切手の貼ってあるはがきは、使用できません。
  - ・Windows でご使用の場合は、プリンタドライバの用紙厚の 設定を「より厚い紙」にしてお使いください。
  - ESC/P対応のアプリケーションよりご使用の場合は、プリ ンタのメディアメニュー設定でテサシタイプまたはMPF タイプを〔アツガミ〕に設定してお使いください。テサ シウェイトまたはMPFウェイトは、〔ヨリアツイカミ〕に 設定してお使いください。
  - ・往復はがきをご使用のときは、給紙方向に注意してくだ さい。



6

運

用

OHPフィルム

厚さ0.08mm~0.11mmのレーザプリンタ用OHPフィルムをご使用ください。

お願い

- ・給紙カセットからは給紙できません。手差しまたは給紙
   トレイ(オプション)をお使いください。また、印刷面
   を上に向けて排紙するようにしてください。(「印刷面を
   上にして用紙を排出する」(130ページ)を参照)
  - ・用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことが あります。
  - ・Windowsでご使用の場合は、プリンタドライバの用紙厚の 設定を「OHPフィルム」にしてお使いください。
  - ESC/P対応のアプリケーションよりご使用の場合は、プリンタのメディアメニュー設定でテサシタイプまたはMPF タイプを「OHP」に設定してお使いください。

#### - ラベル紙

厚さ0.1~0.15mmのレーザプリンタ用ラベル紙で、紙質は普通紙と同等のものをご使用ください。

お願い

- ・給紙カセットからは給紙できません。手差しまたは給紙
   トレイ(オプション)をお使いください。また、印刷面
   を上に向けて排紙するようにしてください。(「印刷面を
   上にして用紙を排出する」(130ページ)を参照)
- Windowsでご使用の場合は、プリンタドライバの用紙厚の 設定を「より厚い紙」にしてお使いください。
- ESC/P対応のアプリケーションよりご使用の場合は、プリンタのメディアメニュー設定でテサシタイプまたはMPF タイプを「ラベルシ」に設定してお使いください。

#### 🔜 プレプリント紙、カラー紙

カラー紙の着色顔料やプレプリント用のインクが耐熱性で、190℃でも 変質しなく、紙質は普通紙と同等のものをご使用ください。

お願い	印刷枠を設ける場合、次の印刷位置のバラツキを十分考慮
	に入れて設計してください。
	位置精度 A4サイズで±2mm程度
	用紙の傾き 100mm当たり土1mm程度
	画像の伸縮 100mm当たり±1mm程度

厚紙

連量75~90kg (87~105g/m<sup>2</sup>)の用紙をご使用ください。

お原し ・給紙カセットからは給紙できません。手差しまたは給紙 トレイ(オプション)をお使いください。また、印刷面 を上に向けて排紙するようにしてください。(「印刷面を

- 上にして用紙を排出する」(130ページ)を参照) ・用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことが あります。
- Windows でご使用の場合は、プリンタドライバの用紙厚の 設定を「厚い紙」にしてお使いください。
- ESC/P対応のアプリケーションよりご使用の場合は、プリンタのメディアメニュー設定でテサシウエイトまたはMPFウエイトの設定を「アツイカミ」にしてお使いください。

6

運

用

#### ── 使用できない用紙

以下に挙げる用紙は、紙づまりを起こしたり、プリンタ本体の故障の原因となったり、またはきれいに印刷できなかったりしますので、使用しないでください。

- ・ 厚すぎる用紙や、薄すぎる用紙
- ・ 湿っている用紙や、濡れている用紙
- 一度印刷された用紙
- ・ 貼り合わせた用紙(切手など)や、糊などがついている用紙
- ・ 反り、しわ、折り目のある用紙や、破れている用紙
- ・ カールしている用紙
- ・ 静電気で密着している用紙
- 長方形以外の用紙や、バインダー用の穴またはミシン目のある用紙
- ・ 表面を加工、または特殊なコーティングをした用紙(感熱紙、カー ボン紙など)
- ・ オフセット印刷用の用紙や酸性紙(中性紙をご使用ください)
- インクに導電材料(金属、カーボンなど)を使用したり、190℃以上の熱でガスが発生するインクを使用したプレプリント用紙
- 190℃以下の熱で溶けたり、変質する用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- ・ ざら紙や繊維質の多い用紙など、表面がなめらかでない用紙
- ・ 裁断部のバリが大きい用紙
- ・ 紙粉の多い用紙
- ・ 台紙全体がラベルで覆われていない、または用紙端までカットラインのあるラベル用紙



## ▼用紙保管上のご注意

用紙は水分を吸収しやすい特性を持っているため、非常に変化しやすい ものです。製造条件を厳重に管理して製造した用紙でも、保管状態が悪 いと品質が損なわれ、印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えます。以 下に示す保管上の注意事項を守って、最良の状態で保管してください。

用紙は次のような場所に保管してください。

- ・ 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所。
- · 平らなパレットの上。
- · 温度20℃、湿度50%RHの環境。

次のような場所は避けてください。

- ・床の上に直接置く。
- ・ 直射日光の当たる場所。
- ・外壁の内側の近く。
- ・ 段差や、曲がりのある場所。
- ・ 静電気が発生するところ。
- ・ 過度の温度上昇と、急激な温度変化のあるところ。
- ・ 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば。

長期間放置した用紙を使用した場合、うまく印刷できないことがあります。

用紙を長期間保管するときは、次の配慮をしてください。

- ・開封後の残りの用紙は、ほこりが付かないよう、包装してあった紙に包む。
- ・ 長期間プリンタを使用しないときは、給紙カセット等から用紙を抜き取り、包装してあった紙に包む。
- ・ガイド 長期間放置した用紙を使用した場合、うまく印刷できないことがあります。

運

用

# 用紙をセットする

用紙トレイや手差しトレイに、用紙がなくなったときや、印刷したい用 紙がセットされていないときは、次の手順にしたがって、用紙をセット してください。



「使用できる用紙」(114ページ)を参照 「使用できない用紙」(118ページ)を参照



インクジェット用官製はがきは、特殊なコーティングが施 されているため、本プリンタでは使用しないでください。

#### ✔ 給紙カセットに用紙をセットする

お佰白い	
	・用紙は、印刷する面を下にしてセットしてください。
	・用紙ガイドは、用紙との間に隙間ができないようにセッ
	トしてください。
	・また、用紙が曲がるほど、用紙ガイドを強く押しつけな
	いでください。
	・指定した位置を越えて用紙をセットしないでください。
	・厚紙やOHPフィルム、ラベル紙などの特殊紙は使えません。
	・給紙カセットを差し込むときは、あまり勢いよく押さな
	いでください。
	・印刷中は、給紙カセットを引き出さないでください。
	・拡張給紙ユニットを使って、下段カセットから給紙して
	いるときは、拡張給紙ユニットのフロントカバーを開け
	ないでください。
	・給紙カセットの用紙は、完全になくなってから、補充し
	てください。
	・A5より小さい用紙の場合は、印刷面を上に向けて排紙す
	るようにしてください。(「印刷面を上にして用紙を排出
	する」(130ページ)を参照)

次の手順にしたがって、標準給紙カセットへ用紙をセットしてください。

1 取っ手を持って給紙カセットを引き出す



2 用紙ガイドをセットする 標準給紙カセット内部の用紙ガ イドと用紙ストッパを、使用する 用紙サイズに合わせてセットし ます。用紙ストッパは、後ろ側を 軽く持ち上げるようにしながら 動かします。

### 3 標準給紙カセットに用紙 をセットする

印刷面を下にして、用紙の束が用 紙ガイドの保持クリップに押さ えられるようにセットしてくだ さい。

用紙ガイドの「PAPER FULL」表示 ラインまで用紙をセットできま す。(連量55Kgの用紙の場合、約 250枚セットできます。)

印刷面を下として、用紙上端が装置手前側となるように用紙を セットしてください。 運

用

## 4 標準給紙カセットをプリンタに差し込む

標準給紙カセットが止まるまで押し込むと、「カチッ」と音がしてロッ クされます。

拡張給紙ユニットを取り付けてあるときは、拡張給紙ユニットのフロン トカバーを閉じてください。

お紙カセット内の用紙量は、カセット前面にある用紙残量表示(赤)で確認することができます。インジケータが下にさかるほど用紙量が少ないことを示します。



### ▼手差しトレイに用紙をセットする

お願い

・用紙ガイドは、用紙との間に隙間ができないようにセットしてください。

・用紙は、印刷する面を上にしてセットしてください。

- ・また、用紙が曲がるほど用紙ガイドを強く押しつけない でください。
- ・用紙はまっすぐにセットしてください。
- ・90×148 mm以下の用紙は使えません。
- ・手差しトレイや給紙トレイの上には、印刷する用紙以外のものを置かないでください。
- ・手差しトレイや給紙トレイを上から押したり、無理な力 を加えたりしないでください。
- A5より小さい用紙や厚紙、OHPフィルム、ラベル紙、はが き等の特殊紙に印刷するときは、印刷面を上に向けて排 紙するようにしてください。(「印刷面を上にして用紙を 排出する」(130ページ)を参照)

次の手順にしたがって、手差しトレイへ用紙をセットしてください。



1 手差しトレイを開く

**2** 用紙ガイドを調節する 使用する用紙のサイズに合わせ て、用紙ガイドの位置を調節しま す。 6

運

用



**3** 印刷面を上にして用紙を 差し込む

用紙の先端が突き当たるまで、用 紙ガイドに沿って用紙を差し込 みます。

用紙は、自動的に約2cm吸入されて、固定されます。

#### ガイド

セットした用紙は、「キャンセ ル」スイッチを押すと排出され ます。

紙づまりの原因となりますの で、一度排出された用紙は再使 用しないでください。

#### ✔ 拡張給紙カセット(オプション品)に用紙をセットする

拡張給紙カセットを使用するときは、拡張給紙ユニット(オプション 品)が必要です。

お願い

・用紙は、印刷する面を下にしてセットしてください。

- ・用紙ガイドは、用紙との間に隙間ができないようにセットしてください。
- ・また、用紙が曲がるほど、用紙ガイドを強く押しつけないでください。
- ・指定した位置を越えて用紙をセットしないでください。
- ・厚紙やOHPフィルム、ラベル紙などの特殊紙は使えません。
- ・給紙カセットを差し込むときは、あまり勢いよく押さないでください。
- ・印刷中は、給紙カセットを引き出さないでください。
- ・拡張給紙ユニットを使って、下段カセットから給紙しているときは、拡張給紙ユニットのフロントカバーを開けないでください。
- ・給紙カセットの用紙は、完全になくなってから、補充してください。

次の手順にしたがって、拡張給紙カセットへ用紙をセットしてください。



1 取っ手を持って拡張給紙 カセットを引き出す

### 2 用紙ガイドをいっぱいに 開く

拡張給紙カセット内部の用紙ガ イドの下の方を内側から押し広 げていっぱいに開き、用紙押さえ を上げます。 6

運

用

## 3 用紙ストッパをセットする

拡張給紙カセット内部の用紙ストッパを、使用する用紙サイズに合わせ てセットします。用紙ストッパは、後ろ側を軽く持ち上げるようにしな がら動かします。



#### 4 拡張給紙カセットに用紙 をセットする

印刷面を下にして、用紙の束が用 紙ガイドの保持クリップに押さ えられるようにセットしてくだ さい。用紙ガイドの「PAPER FULL」 表示ラインまで用紙をセットで きます。(連量55Kgの用紙の場合、 約500枚セットできます。) 印刷面を下として、用紙上端が装 置手前側となるように用紙を セットしてください。

## 5 用紙ガイドを用紙幅にセットする

拡張給紙カセット内部の用紙ガイドを横に空いている穴から用紙に突 き当たるまで押して、用紙幅に合わせます。用紙押さえを戻します。

## 6 拡張給紙カセットを拡張給紙ユニットに差し込む

拡張給紙カセットを、拡張給紙ユニットの給紙カセット取り付け口に ゆっくりと差し込み、カチッという音がしてロックされるまで押し込み ます。



給紙カセット内の用紙量は、カセット前面にある用紙残量表示(赤)で確認することができます。インジケータが下にさ がるほど用紙量が少ないことを示します。





運

用

## ──給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする

お願い

・用紙は、印刷する面を上にしてセットしてください。

- ・用紙ガイドは、用紙との間に隙間ができないようにセットしてください。
- ・また、用紙が曲がるほど用紙ガイドを強く押しつけない でください。
- ・用紙はまっすぐにセットしてください。
- ・90×148 mm以下の用紙は使えません。
- ・手差しトレイや給紙トレイの上には、印刷する用紙以外のものを置かないでください。
- ・手差しトレイや給紙トレイを上から押したり、無理な力 を加えたりしないでください。
- ・A5より小さい用紙や厚紙、OHPフィルム、ラベル紙、はが き等の特殊紙に印刷するときは、印刷面を上に向けて排 紙するようにしてください。(「印刷面を上にして用紙を 排出する」(130ページ)を参照)

次の手順にしたがって、給紙トレイへ用紙をセットしてください。



**1** 用紙サポータを引き出す A5サイズ (148×210 mm) よりも 大きな用紙をセットするときは、 用紙サポータをいっぱいに引き 出します。

### 2 給紙カバーを開く

給紙カバーをいっぱいに開き、用 紙押さえを上げます。(用紙押さ えは、給紙カバーと連動して動き ます。)

3 用紙ガイドを調節する 使用する用紙に合わせて、用紙ガ イドの位置を調節します。



### **4** 印刷面を上にして用紙を 差し込む

先端が突き当たるまで、用紙ガイ ドに沿って用紙を差し込みます。 (64g/m<sup>2</sup>の用紙の場合、約100枚 セットできます。官製はがきの場 合、約50枚セットできます。)

## 5 給紙カバーを閉じる

運

用

# 用紙の排出面を切り替える

用紙の排出面を切り替える方法について説明します。

#### ✓印刷面を上にして用紙を排出する

OHP フィルムやラベル紙などの特殊紙、厚手の用紙、官製はがきなどに 印刷するときは、印刷面を上にして排紙します。用紙が曲がらずにまっ すぐなまま排出できます。

お原し 薄手の用紙や普通紙でもA5より小さいものは、印刷面を上 にむけて排出してください。紙づまりを予防できます。



印刷中にスタッカプレート(フェイスアップ)を押し込ん だり、引き出したりしないでください。紙づまりの原因に なります。

#### <── 印刷面を下にして用紙を排出する

普通紙への印刷時は、印刷面を下にして排出します。印刷した順に重ね て取り出すことができます。

お願い

A5より小さい用紙や厚紙、OHPフィルム、ラベル紙、はが きなどの特殊紙に印刷するときは、印刷面を下に向けて排 出しないでください。紙づまりの原因になります。



- プリンタ背面のフェイス アップスタッカが閉じて いることを確認する
- 2 スタッカプレートを引き 出し、用紙サポータを起 こす

お願い
 ・印刷中にスタッカプレート(フェイスアップ)を引き出したり、押し込んだりしないでください。紙づまりの原因になります。
 ・印刷面を下に向けて排紙するときは、必ずスタッカプレート(フェイスアップ)を押し込んでください。

運

用

第7章 日常のメンテナンス

この章では、プリンタを使用するうえで日常的 に必要となる操作について説明します。

用紙を補給する	134
用紙を補給する	134
印刷を再開する	135
サプライ品について	136
サプライ品を交換する	138
トナーカートリッジを交換する	138
プロセスカートリッジを交換する	144
ドラムカウンタをリセットする	148
クリーニングページを行う	149
オプション品について	150
設定内容の一覧を印刷する	152

設定内容を印刷する 153
パソコン上でプリンタの状態を確認する 155
電源を入れる/切る 156
電源を入れる 156
電源を切る158
プリンタを清掃する 159
プリンタ外部を清掃する 159
プリンタ内部を清掃する 160
給紙ローラを清掃する 164
長期間プリンタを使用しない 165
プリンタを移送する166

# 用紙を補給する

選択されている給紙口に用紙がなくなると、プリンタはオフライン状態 となり液晶ディスプレイに次のように表示されます。該当する用紙を補 給してください。



#### 用紙を補給する

「ヨウシ ガアリマセン」のメッセージは、次の状態のときに表示されます。

給紙力セットがセットされていない

・ 給紙カセット、または給紙トレイに用紙がない

ただし、手差しトレイの場合には「ヨウシ セット」と表示されます。 該当する用紙を補給するか、給紙力セットをセットしてください。

給紙カセットの場合

給紙カセットがセットされていなければ、給紙カセットをセットしま す。

給紙カセットの用紙がなければ、給紙カセットを取り出して用紙を補給 し、セットします。(「給紙カセットに用紙をセットする」(120ページ) を参照)

#### ■手差しトレイの場合

手差しトレイを使用しての印刷は、1枚ごとの手差し印刷です。 用紙は1枚ずつセットしてください。(「手差しトレイに用紙をセットす る」(123ページ)を参照) 給紙トレイ(オプション品)の場合 給紙トレイに用紙がなければ、用紙を補給します。 一度にセットできる枚数は、官製はがきで約50枚、普通紙(重量64g/m<sup>2</sup>)

で約100枚です。(「給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする」 (128ページ)を参照)

#### ▼印刷を再開する

用紙の補給が完了すると、プリンタはオンライン状態になります。プリンタ内に未印刷データがあり、印刷起動が行われていれば、印刷を続行します。



運

用

# サプライ品について

サプライ品の商品番号を以下に示します。

これらの品物については、本プリンタのご購入元へご相談ください。 PPC用紙および普通紙を使用することができますが、より良い印刷品質 が得られるよう、下記の推奨用紙のご使用をお勧めします。

商品	占 名		商品番号	備考
オフィス用紙₩	A4		0411610	
オフィス用紙₩	A5		0411630	-
オフィス用紙₩	B5		0411640	-
オフィス用紙₩	レター		0411660	- 500枚×5冊で1ケーマ
再生オフィス用紙 EC100	A4		0414315	
再生オフィス用紙 EC100	B5		0414345	-
トナーカートリッジ(*	<)	LB107	0852110*1	有効期限は製造年月日より2年以内、開封後 は1年です。
プロセスカートリッジ	`( <b>*</b> )	LB107	0852410*2	有効期限は製造年月日より2年以内、開封後 は1年です。
給紙力セット		LB107	0852310	A4~A6サイズで250枚 添付のカセットと同一です。
		LB105	0876320	A4~B5サイズで500枚 拡張給紙ユニットに添付のカセットと同一で す。

\* :XL-2110 用トナーカートリッジおよびプロセスカートリッジは、使用できません。

- \*1:A4用紙で有効画像面積に対して画像面積比率が5%以下のときに、印刷寿命は約 2,500枚です(印刷の内容により、多少の差があります)。また、新しいプロセ スカートリッジに最初にセットした時は、寿命は約1,000枚程度になることが あります。
- \*2:感光体とドラムクリーナーで構成されています。プロセスカートリッジの寿命 はA4用紙で18枚/分のスピードで連続印刷したときの値です。1枚印刷等の間 欠印刷を行ったときは、約12,500枚程度になることがあります。
- トナーカートリッジおよびプロセスカートリッジは、富士通 コワーコ社製の純正品をご使用ください。リサイクル品や他 社製サプライ品を使用されますと、印字品質の低下、故障お よび装置破損の原因となることがあります。

#### - トナーカートリッジ

トナーが残り少なくなると、印刷がかす れたり薄くなったりします。交換時期が きたら、「トナーカートリッジを交換す



る」(138ページ)を参照して、新しいトナーカートリッジと交換して ください。

#### 📃 プロセスカートリッジ

プロセスカートリッジが劣化すると、黒い汚れが生じるなど、印字品質 が低下します。交換時期がきたら、「プロセスカートリッジを交換する」 (144ページ)を参照して、新しいプロセスカートリッジと交換してく ださい。

#### ■使用済みカートリッジ(トナー、プロセス)の回収 サービス

富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みカートリッジを無 償で回収しております。

下記の『エコ受付センター』までご連絡をいただければ、回収便にて引き取りにうかがいます。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

#### 『エコ受付センター』

 **ॉ**: 0120-30-0693
 平日 8:40~12:00および13:00~17:30

(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

運

用

## サプライ品を交換する

サプライ品の交換時期が近づくと、オペレータパネルにメッセージが表示されます。この場合は、該当する品目をすみやかに交換してください。

#### ▼トナーカートリッジを交換する

1本のトナーカートリッジで印刷できる枚数の目安は、A4サイズの用紙 で約 2,500枚です。ただし、以下の場合、これより少ない枚数でトナー がなくなることがあります。

- ・ 印字率5%以上の場合(印刷内容による)
- 新しいプロセスカートリッジに交換した直後の1本目(約半分の枚数)

液晶ディスプレイに〔トナーロー〕と表示されたら、トナーカートリッ ジを交換します。そのまま印刷を続けると〔トナー コウカン シテク ダサイ〕を表示して、印刷を停止します。

お願い

 ・〔トナーロー〕が表示された場合は、すみやかに新しいト ナーカートリッジに交換されることをお勧めします。

- トナーカートリッジの交換時には、LEDヘッドの清掃を同時に行ってください。(142 ページ) LEDヘッド面が汚れていると、印刷時にカスレや白いすじが入ったり、文字がにじんだりします。
- ・LEDヘッドの清掃は、トナーカートリッジに添付されている、LEDレンズクリーナを使います。

#### ■取り扱い上の注意

- トナーを吸い取るために掃除機を使用しないでください。静電気に よるセンサ破損の原因になります。
- 一度プリンタから取り外したトナーカートリッジは再使用しないでください。画質不良やトナー汚れの原因になります。
- 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでく ださい。残ったトナーがこぼれることがあります。
- ・ 寒いところから暖かいところに移動した場合は、1時間以上室温に 慣らしてから使用してください(結露がなければ使用可能です)。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたときには、すぐに洗い流してください。
- ・弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用した場合、装置本 来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には弊社 が推奨するトナーカートリッジを使用してください。
- ・ 富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みのトナーカートリッジを無償で回収しております。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、回収サービスをご利用にならない場合は、 包装箱やビニール袋に入れ、不燃物として廃棄してください。
- ・ 装置やカートリッジをゆすった場合に〔トナーロー〕が一時的に解 除されることがありますが、少量の印刷で再び〔トナーロー〕表示 に戻ります。
  - 〔トナーロー〕の表示後は約100枚の印刷で〔トナー コウカン〕の メッセージが表示されますので、その前に新品トナーに交換してく ださい。(〔トナーロー〕の表示直後にトナーカートリッジを交換す ることをお勧めします。)
- ・印刷濃度が薄くなりトナーカートリッジの交換時期となった場合は、必ず液晶ディスプレイの表示状態を確認してください。
   〔トナーロー〕または〔トナー コウカン〕と表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。また、〔ドラム コウカン〕と表示されている場合は、プロセスカートリッジおよびトナーカートリッジを一緒に交換してください。
  - 〔ドラム コウカン〕表示後にトナーカートリッジだけを交換して使 用を継続すると、画質不良や用紙走行ジャム、装置本体の故障の原 因となります。



「使用済みカートリッジ(トナー、プロセス)の回収サービス」(137ページ)を参照

7

運

用

保管上の注意

トナーカートリッジを保管するときは、以下の点にご注意ください。

- ・ ご使用になるまで開封しないでください。
- ・ 直射日光をさけ、次の温度、湿度の範囲にある場所で保管してくだ さい。

温度:0~35℃ 湿度:20~85%RH

- ・ 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所はさけ てください。
- ・ 幼児の手が届かない所に保管してください。

次の手順にしたがって、トナーカートリッジを交換してください。 なお、液晶ディスプレイの1行目に〔ドラム コウカン〕と表示されて いる場合は、先にプロセスカートリッジを交換してください。

ト ラム コウカン







 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す

電源が切れます。

2 装置上面右手前側にある オープンボタンを押して ロックを外し、トップカ バーを完全に開く





3 使用済みのトナーカート リッジの右側のノブ(青 緑色)を、止まるまで手 前(矢印方向)に回す

運

用

編

4 使用済みのトナーカートリッジの右側を持ち上げて外す 使用済みのカートリッジは、無償で回収しております。 5で残った包装袋に包んだ状態で『エコ受付センター』(137ページ)ま でご連絡ください。回収便にて引き取りにうかがいます。

5 包装袋を開けて新しいトナーカートリッジを取り出す



6 トナーカートリッジを図 のように縦と横にして、 それぞれ数回振る

お願い この操作は、トナーの状態を均一にするために必要です。 必ず行ってください。 トナーが均一になっていないと印字品質が低下することが あります。



7 トナーカートリッジを水 平にし、テープをゆっく りとはがす







- 8 テープをはがした面を下 にしてトナーカートリッジの左側のガイドをプロ セスカートリッジのカー トリッジ押さえの下に入 れる
- 9 トナーカートリッジ右側 の溝をプロセスカート リッジのカートリッジガ イドの突起にあわせ、水 平にしっかりと押さえ込 む
- 10<br/>
  トナーカートリッジが<br/>
  浮き上がらないように上<br/>
  の面を手で支えながら、<br/>
  右側のノブを矢印方向へ<br/>
  止まるまで回す

ノブが水平になったところで止 まります。

11 LEDヘッドを清掃する

トナーカートリッジに添付して いるレンズクリーナを取り出し、 細長いLEDヘッド面全体を軽く拭 きます。

お願い

アルコールやシンナーなどの 溶剤は、LEDレンズ面を痛めま すのでお使いにならないでく ださい。



**12**トップカバーを閉じる トップカバー手前側の左寄りに あるディンプルマークを、『カ チッ』と音がしてロックされるま で押します。

トナーカートリッジの交換または取り付け直後に、〔トナー ロー〕または〔トナー コウカン〕の表示が消えないことが ありますが、故障ではありません。この場合、トップカバー の開閉を行い、プリンタのモータが動作後に上記表示が消え ることをご確認ください。

> 上記操作を5~6回繰り返しても〔トナーロー〕または〔ト ナー コウカン〕表示が消えないときは、トナーカートリッ ジをセットし直してください。

> トナーカートリッジが正しく固定されていない場合、印刷品 質が低下することがあります。

運

用

## プロセスカートリッジを交換する

プロセスカートリッジ内の感光ドラムの寿命が近づくと、液晶ディスプ レイに〔ドラム コウカン〕と表示されます。

〔ドラム コウカン〕と表示されたらプロセスカートリッジとトナー カートリッジを一緒に交換します。

プロセスカートリッジは、1本あたりの目安としてA4サイズの用紙で約 25,000枚の印刷(1ジョブ平均3枚印刷時)ができます。ただし、これ は連続で印刷したときの枚数で、一度に1枚ずつ印刷する場合には、ド ラムの寿命は約半分になることがあります。



- リレ・プロセスカートリッジの交換時には、LED ヘッドの清掃 (142 ページ)を同時に行ってください。LED ヘッド面が 汚れていると、印刷時にカスレや白いすじが入ったり、 文字がにじんだりします。LED ヘッドの清掃にはトナー カートリッジに添付されているLED レンズクリーナを使 います。
  - ・プロセスカートリッジを交換した直後は、印刷がかすれる場合があります。

#### 取り扱い上の注意

プロセスカートリッジを取り扱うときは、以下の点にご注意ください。 ・ 下図のように、平らなところに置いてください。



- ・ 直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。
- ・ 室内の照明の下でも、5分以上放置しないでください。
- ・ 寒い場所から暖かい場所に移動させたときは、周囲の温度になじむ まで(1時間程度)使用しないでください。
- ・ 感光ドラム (緑色の筒) は傷つきやすいため、触れないでください。

保管上の注意

プロセスカートリッジを保管するときは、以下の点にご注意ください。

- ・ご使用になるまで開封しないでください。
- ・ 直射日光を避け、次の温度、湿度の範囲にある場所で保管してくだ さい。
- また、周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所 は避けてください。

温度:0~35℃

湿度:20~85%RH

- アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所、空気中に塩分が多量
   に含まれている場所は避けてください。
- ・ 立てたり、裏返したりして置かないでください。
- ・ 幼児の手が届かない所に保管してください。

次の手順にしたがって、プロセスカートリッジを交換してください。



 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。

2 オープンボタンを押して ロックを外し、トップカ

バーを完全に開く

⚠ 注意

やけど トップカバーを開けると「高温注意」のラベルが見 えます。この部分は非常に熱くなっていますので、 決して触らないでください。 運

用





3 プロセスカートリッジの 手前側(トナーカート リッジ側)を少し持ち上 げそのままゆっくりと取 り出す

トナーカートリッジも一緒に取 り出されます。プロセスカート リッジとトナーカートリッジは 無償で回収しております。取り扱 いについては『エコ受付セン ター』(137ページ)までご連絡く ださい。

お願い

プロセスカートリッジを取り 出すときは、傾けず水平に取り 出してください。

- **4** 新しいプロセスカート リッジを梱包箱から取り 出す
- 5 プロセスカートリッジの 中央を手でしっかりと押 さえ、保護シートを矢印 の方向に引き抜く

透明フィルムも一緒に引き抜き ます。



プロセスカートリッジは光に対して非常に敏感です。交換 に際しては、次の点に注意してください。

- ・直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでく ださい。通常の室内の明りの下でも5分以上は放置しな いでください。
- ・感光ドラム(緑の筒)は非常に傷つきやすいため、絶対 に手を触れないでください。



6 スポンジをとめている テープ(3ヶ所)をはがし、 スポンジを取り外す

7 プロセスカートリッジを 持ち、プリンタにゆっく りとセットする

左右のガイドを本体の溝に合わ せ、3と逆の手順でプロセスカー トリッジの前方を少し下向きに して、左右のガイドポストを本体 のガイド溝に合わせてはめ込み ます。次に手前側を下向きに回転 させ、プリンタ本体にカチッとは まるようにセットします。

8新しいトナーカートリッジをセットする

<u>参照</u> 「トナーカートリッジを交換する」(138ページ)を参照

9 トップカバーを閉じる

続けて、ドラムカウンタのリセットを行います。

運

用

### ── ドラムカウンタをリセットする

ドラムカウンタのリセットを実行して、プロセスカートリッジを交換したことを設定します。

ドラムカウンタのリセットを実行するためには、以下の操作を行ってください。



#### **1** 電源スイッチの〔1〕側 を押す

電源が入ります。 〔ドラム コウカン〕が表示され ます。

ト゛ラムカウンタ リセット

イニシャルチュウ

#### ₽

<b>エ</b> ン ニ <i>ハ</i>	
オンフィン	
31 2 1 2	
147 I N I	

- 2 [メニュー]スイッチを数 回押し、[メンテナンスメ ニュー]を表示する
- 3 〔設定項目▲〕スイッチを 2回押し、〔ドラムカウン タリセット〕を表示する
- **4** [メニュー選択]スイッチ を押す
- 5 [ドラム コウカン]表示 が消えたことを確認する 液晶ディスプレイの[ドラム コ ウカン]という表示が消えたこと を確認します。



- ・〔ドラム コウカン〕表示は、ドラムカウンタのリセット を実行しないと消えません。プロセスカートリッジを交 換したときは、必ずこの操作をしてください。
- ・プロセスカートリッジ交換時以外にこの操作をすると、
   交換時期が正しく表示されません。プロセスカートリッジ交換時以外は、操作しないでください。
- ・プロセスカートリッジを交換した後に、〔トナーロー〕または〔トナー コウカン〕の表示が消えないことがありますが、故障ではありません。この場合、トップカバーの開閉を行い、プリンタのモータが動作後、〔トナーロー〕または〔トナー コウカン〕の表示が消えることをご確認ください。
   上記操作を5~6回繰り返しても、〔トナーロー〕または

〔トナー コウカン〕表示が消えないときは、トナーカー トリッジをセットし直してください。

## ▼クリーニングページを行う

プロセスカートリッジに付着した汚れを取り除きます。周期的な黒・白斑 点が入る場合に行ってください。

わ願い クリーニングページを行う場合は、あらかじめA4用紙を手 差しトレイにセットしてください。

- 【 〔メニュー〕スイッチを数回押し、〔メンテナンスメニュー〕 を表示する
- 2 〔設定項目▼〕 スイッチを2回押し、〔クリーニングインサツ〕 を表示する
- 3 [メニュー選択] スイッチを押す
- **4** *用紙が1枚印刷されます*

運

用

# オプション品について

本プリンタは、次のオプションを用意しています。必要に応じてお買い 求めください。

■拡張給紙ユニット(500枚)

品名	型名	内容
拡張給紙ユニット (500枚)	XL-EF50P1	2段目の給紙ユニットとして 使用できます。 A4~A5の用紙を約500枚セッ トできるカセットで構成され ています。

🧧 給紙トレイ (100枚)

品名	型名	内容
給紙トレイ	XL-FT10P1	給紙トレイとして使用できます。A4~A6の用紙を約100枚 セットできます。

プリンタLAN カード

品名	型名	内容
プリンタLANカード	XL-LN100P	プリンタに取り付けると、 ネットワーク環境で直接印刷 できます。 100BASE-TX/10BASE-Tに対応し ています。
プリンタケーブルについて
 パソコンとプリンタを接続するケーブルは数種類あります。ご使用のパ ソコンに対応したケーブルをご使用ください。
 なお、本プリンタにはプリンタケーブルは添付されていません。パソコン本体に添付のケーブルか、別売りケーブルをお使いください。別売りケーブルは次のものが用意されています。

【富士通】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
FMVシリーズ	FMV-CBL712
GRANPOWER 5000シリーズ	FMS-CBL711

【その他】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
各社AT互換機パソコン	FMV-CBL712

【プリンタUSBケーブル】

本プリンタをパソコンのUSBインタフェースに接続して使用するための ケーブルです。

品名	型名	内容
プリンタUSBケーブル	XL-CBLU1	USBに対応し、Windows 98/Me/ 2000/XPが動作するパソコン に接続できます。

7

運

用

## 設定内容の一覧を印刷する

オペレータパネルを操作して、次の情報を印刷できます。

・ 設定内容の一覧
 本プリンタに取り付けられているオプション品の情報について確認
 できます。また、オペレータパネルで設定した内容(ネットワークの設定に関する情報など)も確認できます。

テキストフォント
 本プリンタが搭載しているフォントを確認できます。



#### ▼設定内容を印刷する

プリンタ内部に記憶されている設定内容の一覧表を印刷します。



<設定内容印刷例>

設定内容の印刷結果は、次のようになります。(縮小率50%)



- ・設定内容一覧上部に表示されるCU Versionなどの数字は変わることが あります。
- ・ 設定内容によっては、表示されない項目があります。
- ・ プリンタLANカード搭載時は、2枚目が追加印刷されます。

## パソコン上でプリンタの状態を確認する

本機能は、オプションのプリンタLANカードを取り付け、本
 プリンタをネットワークで使用できるように設定している
 場合にお使いになれます。

本プリンタでは、ネットワーク上のパソコンからプリンタの状態を確認 するためのツールが提供されています。

このツールを利用すると、使用しているパソコンを離れてわざわざプリ ンタまで見に行かなくても、プリンタが正常に動作しているかどうかを 確認できます。

また、電子メールを使ってプリンタに取り付けたオプション品の状態な どを確認することもできます。



『XL-2200ネットワークガイド』「第6章 Printia LASER Internet Serviceの設定」を参照

7

運

用

# 電源を入れる/ 切る

プリンタを使用するときは、電源を入れます。

また、1日の印刷作業の終わりや、長期間プリンタを使用しないときには、電源を切ります。

▼電源を入れる

▲ 警告	感 電 ・電源プラグは、定格電圧100V、定格電流15A以上 のコンセントに単独で差し込んでください。ま た、たこ足配線をしないでください、発熱による
	火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、7Aとなっています。
	<ul> <li>・万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、</li> <li>電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず</li> </ul>
	次のいずれかに取り付けてください。 -電源コンセントのアース端子
	- 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの - 接地工事(D種)を行っている接地端子

次の手順にしたがって、電源を入れてください。

1 プリンタの電源が切れていることを確認する

電源スイッチが〔○〕側に倒れていることを確認します。



- 2 電源コードをプリンタ本 体後側面にある電源コネ クタに差し込む
- 3 電源コードの他方をコン セントに差し込む コンセントにアースがついてい る場合は、アースも接続します。





液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された場合は、 メッセージの内容を確認して対処してください。また、オン ライン表示にならないときや対処方法がわからない場合は、 「メッセージが表示されるとき」(226ページ)を参照してく ださい。

運

用

### ▼電源を切る

次の手順にしたがって、電源を切ってください。



印刷中は電源を切らないでください。万一、印刷中に電源 を切った場合は、トップカバーを開けて、用紙がプリンタ内 に残っていないことを確認してください。



 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。

### プリンタを清掃する

#### ▼プリンタ外部を清掃する

プリンタを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約 1か月に1回、プリンタ外部を清掃してください。



\* ベンジン、シンナーなどの揮発性のものを使用したり、殺 虫剤をかけたりすると、カバー類の変色、変形、ひび割 れの原因となります。清掃の際は、注意してください。

- 洗剤を直接プリンタに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。
- ・プリンタ内部の部品には、絶対に注油しないでください。
   このプリンタには注油の必要はありません。
- ・掃除機は使用しないでください。
- ・定着器周辺は熱くなっています。電源スイッチを切って から1時間は、定着器周辺には手を触れないでください。



 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。

運



2 外部の汚れは、水でぬら してよくしぼった柔らか い布でふく

汚れが取れにくい場合は、柔らか い布に薄めた中性洗剤を少量含 ませて、軽くふいてください。

3 柔らかい布で水分をふき 取る



入口で紙づまりが頻発するときは、次の手順にしたがって、プリンタ内部を清掃してください。



2 電源コードを抜く

 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。

**3** オープンボタンを押し、トップカバーを開く



**4** LEDヘッドを清掃する LEDレンズクリーナまたは柔らか いティッシュペーパーでLEDヘッ ド全体を軽く拭きます。

お願い

メチルアルコールやシンナー などの溶剤は、LEDレンズ面を 傷めますのでお使いにならな いでください。



5 給紙カセットをプリンタ から引き出す

6 プロセスカートリッジの 手前側(トナーカート リッジ側)を少し持ち上 げ、そのままゆっくりと 上に取り出す



取り外したプロセスカート リッジは平らな所に置き、添付 の遮光袋(黒)に入れるか、黒 い紙などをかぶせて光が当た らないようにしてください。

7

運

用





7 水を含ませてかたく絞っ た布で、給紙カセットの 取り付け口からホッピン グローラと搬送ローラの 汚れを拭き取る

お願い

布には、水以外は使用しないで ください。 本プリンタでは油をさす必要 はありません。注油しないでく ださい。

ホッピングローラの清掃は、給紙 カセットの取り付け口から行い、 汚れが取れたかどうかを確認し てください。

8 LED レンズクリーナまたは 水を含ませて固く絞った 布で紙粉受けに溜まった 紙粉を拭き取る

・ガイド

- 紙粉を用紙走行路や転写ロー ラに付着させないよう軽く丁 寧に拭き取ってください。
- 紙粉取りフィルムは変形させ ないよう注意してください。



9 LED レンズクリーナまた は柔らかいティッシュ ペーパーでLEDヘッド全 体を軽く拭く

運

用

編

#### ガイド

メチルアルコールやシンナーな どの溶剤は、LEDヘッドを傷め ますので使用しないでくださ い。

#### お願い

LED レンズクリーナーは、別売 の交換用トナーカートリッジ に添付されています。

10給紙カセットの用紙を 取り出し、水を含ませて かたく絞った布でセパ レータを清掃する

お願い

清掃時、水以外は使用しないで ください。

11 プロセスカートリッジを戻し、トップカバーを閉じる 12 給紙カセットに用紙を戻し、プリンタに取り付ける



#### ✔ 給紙ローラを清掃する

プロセスカートリッジ内のローラに付着した汚れを取り除きます。周期 的な黒点や黒・白斑点が入る場合に行ってください。

1回のクリーニングで汚れが取り除けない場合は、数回ク リーニングを繰り返してください。それでも汚れが取れない 時は、柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。。

お願い 必ずA4の用紙を使用してください。

- 1 [メニュー] スイッチを数回押し、[メンテナンスメニュー] を表示する
- 2 〔設定項目▼〕 スイッチを2回押し、〔クリーニングインサツ〕 を表示する
- 3 手差しトレイにA4用紙をセットする 〔メニュー選択〕スイッチを押す クリーニング印刷をはじめます。
- **4** 印刷が終わったら [オンライン] スイッチを押す [オンライン] 表示に戻ります。

# 長期間プリンタを使用しない

長期間、プリンタを使用しないときには、必ず次の作業を行ってください。



 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。 運

用

編

2 電源コードやプリンタケーブルなど、すべての接続コードを 外す



### 3 給紙カセットや給紙トレイから用紙を取り出す

湿気やホコリのない場所に保管してください。

### プリンタを移送する

ここでは、トラックで長距離運搬するなど、大きな振動を伴ったプリン タの移送手順について説明します。

お願い

- 移動のとき、プリンタを前後、左右方向に10度以上傾けないでください。プリンタ内部のサプライ品がこぼれるなど故障の原因になります。
  - 移動のとき、トナーカートリッジは取り外さないでくだ さい。プロセスカートリッジ内部のトナーがこぼれるな ど故障の原因となります。
  - オプションの拡張給紙ユニット給紙トレイなどを取り付けている場合は、プリンタ本体から取り外して運搬してください。オプション品はプリンタ本体に固定されていないため、取り付けたままでは落下などによるケガの原因になります。取り外し方については、各オプション品の梱包箱に記載されている手順を参照して、取り付けと逆の手順で取り外してください。



 プリンタ本体左側面にある電源スイッチの〔0〕 側を押す
 電源が切れます。

2 電源コードやプリンタケーブルなど、すべての接続コードを 外す

⚠ 警告	感	Ē	電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
	<b></b>		
⚠ 注意	火 感	災 電	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源 プラグを持って抜いてください。
			電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感 電の原因となるおそれがあります。

3 給紙カセットや給紙トレイから用紙を取り出す 湿気やホコリのない場所に保管してください。

4 トップカバーを開け、プロセスカートリッジを取り出す



5 プロセスカートリッジを トナーカートリッジごと 黒いビニール袋に入れ、 プリンタに戻す

- ・ 黒いビニール袋はプリンタに同梱されています。
   ・ いったんトナーカートリッジを装着した後にトナーカートリッジを外すと、プロセスカートリッジの口が開いたままになり輸送等の揺れによりプロセスカートリッジのロからトナーがこぼれ飛粉する場合があります。また、プロセスカートリッジを黒いビニール袋に入れないで輸送すると、トナーがこぼれ、プリンタ内部を汚すおそれがあります。必ず黒いビニール袋を使用してください。
- 6 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れる

これで、移送できる状態になりました。

**ガイド**プリンタ購入時についていた梱包箱と緩衝材を使用してく ださい。

運

用





この章では、液晶ディスプレイに表示される内 容と、オペレータパネルの操作のしかたについ て説明します。

オペレータパネルの各部の名称と機能	170
ランプ表示	170
液晶ディスプレイの表示	171
スイッチ操作	172
残ったデータを強制印刷する	173
プリンタ側で印刷を中止する	174
共通メニュー画面の設定一覧	176
設定値を初期化する	187

# オペレータパネルの各部の名称と機能

オペレータパネルは、ランプ、液晶ディスプレイ、スイッチで構成されています。ここでは、オペレータパネルの各部の名称と機能について説明します。



▼ ランプ表示

ランプは、プリンタの状態を点灯/点滅/消灯で表します。

名称	説 明
オンラインランプ	緑色でデータの処理状況を表します。
	<u>点灯</u> データが受信できる状態です。
	(オンライン)
	<b>点滅</b> 受信したデータを処理しています。
	<u> </u>
	が発生したときやイニシャル中のときも消灯しています。

運

用

編

8

#### 💙 液晶ディスプレイの表示

プリンタの状態を表す「プリント画面」と、プリンタに関する設定を行うための「共通メニュー画面」があります。

**ブイド** プリンタに取り付けられているオプション品や設定の状態 によって、表示される内容は異なります。

| プリント画面

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。 1行8文字で2行に表示します。

■共通メニュー画面

プリンタに関する設定を行う画面です。 共通メニュー画面は、プリント画面から〔メニュー〕スイッチを押して 表示します。次の手順にしたがって、画面を切り替えてください。

- ┦ 〔メニュー〕 スイッチを押し、目的のカテゴリを表示させる
- 2 設定する項目を表示するまで、〔設定項目▲〕または〔設定項 目▼〕スイッチを押す
- **3**〔設定値▲〕または〔設定値▼〕スイッチを押し、目的の値に する
- 4 〔メニュー選択〕 スイッチを押し、値の右側に〔\*〕を付ける
- 5 [オンライン] スイッチを押す

〔オンライン〕にします。

大通メニュー画面の操作については、「共通メニュー画面の 設定一覧」(176ページ)を参照してください。

### ▼スイッチ操作

オペレータパネルには、次の8種類のスイッチがあります。各スイッチ は、プリント画面や共通メニュー画面で、次のような働きをします。



名称	説明
〔オンライン〕スイッチ	オンライン状態とオフライン状態を切り替えま す。メニューモード中に押すとオンライン状態に なります。印刷中、用紙サイズが違っている場合 に押すと、用紙サイズが違うまま強制的に印刷し ます。
〔キャンセル〕スイッチ	処理中の動作を中断し、削除します。また、手差 しトレイに用紙がある場合には用紙を強制的に排 出します。
〔メニュー 〕 スイッチ	メニューモードになります。メニューモード中に 押すと、メニューのカテゴリ表示を一つ先に進め ます。
〔設定項目▲〕スイッチ	メニューモード中に押すと項目表示を一つ先に進 めます。2秒以上押すと早送りします。
〔設定項目▼〕スイッチ	メニューモード中に押すと項目表示を一つ手前に 戻します。2秒以上押すと早送りします。
〔設定値▲〕スイッチ	メニューモード中に押すと設定値を一つ先に進め ます。2秒以上押すと早送りします。
〔設定値▼〕スイッチ	メニューモード中に押すと設定値を一つ手前に戻 します。2秒以上押すと早送りします。
〔メニュー選択〕スイッチ	メニューモードで短く押すと表示中の設定値を保 存し、表示部の右端に" <b>*</b> "を表示します。

## 残ったデータを強制印刷する

印刷中、または用紙サイズが違っている場合にオペレーションパネルの 〔オンライン〕スイッチを押すと、強制的に印刷を行います。



## プリンタ側で印刷を中止する

パソコン側で印刷指示を取り消したあと、この操作をするとプリンタで 処理中のデータの印刷を中止できます。ただし、印刷中のページは印刷 されます。

**1** [スタート] メニューの〔設定〕から、〔プリンタ〕をクリッ クする (WindowsXPの場合は〔スタート〕→〔コントロールパ ネル〕→〔プリンタとその他のハードウェア〕→〔プリンタ とFAX〕をクリックする)

〈プリンタ〉ウィンドウが表示されます。

2 本プリンタのプリンタアイコンをダブルクリックする プリンタウィンドウが表示されます。



3 中止したいドキュメントをクリックし、キーボードの (DELETE) キーを押す

### **4** 下に示すオペレータパネル上の [キャンセル] スイッチを 使用して、印刷を中止します。



オペレータパネルの操作方法についての詳細は、「オペレー タパネルの各部の名称と機能」(170ページ)を参照してくだ さい。



<sup>〔</sup>キャンセル〕 スイッチ

### 共通メニュー画面の設定一覧

プリンタのオペレータパネルで行う設定項目について説明します。 設定項目の設定方法は、「液晶ディスプレイの表示」「共通メニュー画 面」(171ページ)を参照してください。

お願い

・〔NETWORK〕の設定変更後の約30秒間、オペレータパネル には〔オンライン〕と表示されます。 また、ネットワーク環境等の状況によっては、2~3分 間、オペレータパネルに〔オンライン〕と表示される場 合があります。この間、プリンタは初期化のための準備 をしています。 準備が完了するとオペレータパネルの表示は〔ネット ワーク ショキカチュウ〕に変わり、初期化、設定変更 およびシステムの再立ち上げを行います。 システムの再立ち上げが完了するまでは、オペレータパ ネルの操作や電源の投入/切断を行わないでください。 ・オプションのプリンタ LAN カードを搭載した装置では Internet Serviceの操作によりオペレータパネルのロッ クが可能です。この場合は、ユーザメニューの設定/変 更ができなくなりますのでご注意ください。 ロック解除は、Internet Serviceの管理者モードで〔メン テナンス]タブの[オペパネのロック]メニューで行います。 詳細は、装置添付のプリンタソフトウェアCD-ROMにある ネットワークガイド(PDFファイル)を参照してください。

ユーザメニュー

「設定値」の網かけは初期の値です。

◎:プリンタドライバの設定が優先

○:プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要

-:プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	オペレータパネル表示		内容	
,,,, <u>,</u> ,	設定項目(上段)	設定項目(下段)	1.2.0	
インフォ メニュー	セッテイナイヨ ウ	インサツ	設定内容の一覧を印刷します。	
	テキストフォン ト	インサツ	テキストモード用フォントリス トを印刷します。	_
インサツ メニュー	コピーマイスウ	1 ~ 999	コピー枚数を設定します。	$\bigcirc$
	テサシ インサ ツ	オンオフ	手差しモードを指定します。〔オ ン〕に設定するとPAPER INの指 定に関わらず(コマンドの指定 は有効)手差しトレイから用紙 を吸入します。	0
	キュウシ トレ イ*1	トレイ1 トレイ2 MPF	給紙トレイを指定します。〔トレ イ2〕、〔MPF〕は実装時のみ表示 します。	O
	ジドウトレイ	オン オフ	自動トレイ切り替え機能を設定 します。本設定はトレイ2、MPF の何れかが実装されている場合 のみ有効です。初期設定はトレ イ2、MPFの何れかが実装されて いる場合は〔オン〕、未実装の場 合は〔オフ〕です。	O
	トレイ ジュン *1	シタ ホウコウ ウエ ホウコウ キュウシトレイ	自動トレイ選択/自動トレイ切 り替え時の選択順序を指定しま す。	0

\*1 操作パネル設定/自動トレイ切り替え時に、選択されるトレイの優先度は、次のようになります。

印刷メニューの 給紙トレイ	印刷メニューの トレイ順	トレイの選択優先度
トレイ1	下方向/上方向	トレイ1→トレイ2→MPF
トレイ2	下方向/上方向	トレイ2→トレイ1→MPF
MPF	下方向	MPF→トレイ1→トレイ2
	上方向	MPF→トレイ2→トレイ1

8

運

用

 カテゴロ	オペレータパネル表示		内穴	
<i><i></i></i>	設定項目(上段)	設定項目(下段)		
インサツ メニュー	サイズチェック	ユウコウ ムコウ	編集サイズと用紙サイズが異 なった場合に、オペレータパネ ルに警告メッセージを表示する かどうかを設定します。合わせ て、エンジンでの用紙サイズ チェックを行うかどうかを指定 します。	0
	カイゾウド	V1200 600	解像度を設定します。	O
	トナーセーブ	ムコウ ヤヤ セーブ セーブ	トナー使用量を節約する印刷 モードを設定します。	0
	インサツホウコ ウ	タテ ヨコ	印刷方向を設定します。	O
メディア メニュー	T1 サイズ	A4 サイズ A5 サイズ A6 サイズ B5 サイズ LETTER カスタム	トレイ1の用紙サイズを設定し ます。用紙サイズの検知機構が ないので表示パネルから設定し てください。	$\bigcirc$
	T1 タイプ	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ1の用紙種別を設定します。	
	T1 ウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	トレイ1の用紙厚を設定します。	0
	T2 サイズ	A4 サイズ A5 サイズ B5 サイズ LETTER カスタム	トレイ2の用紙サイズを設定し ます。用紙サイズの検知機構が ないので表示パネルから設定し てください。本メニューはトレ イ2実装時のみ表示されます。	0

カテゴリ	カテゴリ オペレータ		内容		
	設定項目(上段)	設定項目(下段)	, 1-D.		
メディア メニュー	T2 タイプ	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ2の用紙種別を設定しま す。本メニューはトレイ2実装時 のみ表示されます。	_	運
	T2 ウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	トレイ2の用紙厚を設定します。 本メニューはトレイ2実装時の み表示されます。	0	用
	MPF サイズ	A4 サイズ A5 サイズ A6 サイズ B5 サイズ LETTER カスタム ハガキ オウフク	MPF(給紙トレイ)の用紙サイズ を設定します。本メニューは給 紙トレイ実装時のみ表示されま す。	0	編
	MPF タイプ	フッウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	MPF(給紙トレイ)の用紙種別を 設定します。本メニューは給紙 トレイ実装時のみ表示されま す。	0	8
	MPF ウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	MPF(給紙トレイ)の用紙厚を設 定します。本メニューは給紙ト レイ実装時のみ表示されます。	0	
	テサシ サイズ	A4 サイズ A5 サイズ A6 サイズ B5 サイズ LETTER カスタム ハガキ オウフク	手差しトレイの用紙サイズを設 定します。用紙サイズの検知機 構がないので表示パネルから設 定してください。	0	

カテゴロ	オペレータパネル表示		内容	
<i><i><i>J J J J</i></i></i>	設定項目(上段)	設定項目(下段)	P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	
メディア メニュー	テサシ タイプ	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシシ ボンドイシ アライカミ アライカミ	手差しトレイの用紙種別を設定 します。	0
	テサシ ウェイ ト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ	手差しトレイ の用紙厚を設定 します。	0
	カスタムサイズ	インチ ミリ	カスタム用紙サイズ設定時の単 位を設定します。	$\bigcirc$
	ヨウシハバ(イ ンチ) ヨウシハバ(ミ	3.5 ~ 8.3 ~ 8.5 90 ミリ	カスタム用紙の用紙幅を設定し ます。用紙幅は用紙走行方向と 垂直方向に設定してください。 ここで設定した値が印刷時の指 定トレイのサポートサイズ範囲 外のときはマニュアル用紙を要 求します。	0
		~ 210 ミリ ~ 216 ミリ		
	ヨワシナカサ (インチ)	5.8 ~ 11.0 ~ 11.7	カスタム用紙の用紙長さを設定 します。用紙長さは用紙走行方 向と同じ方向に設定してくださ い。ここで設定した値が印刷時 の指定トレイのサポートサイズ	Ø
	ヨウシナガサ (ミリメートル)	148 ミリ ~ 279 ミリ ~ 297 ミリ	範囲外のとさはマニュアル用紙 を要求します。	
システムコウ セイメニュー	パワーセーブ	1 フン 5 フン 10 フン 15 フン 30 フン 60 フン 120 フン 240 フン	パワーセーブモードに移行する までの時間を設定します。エ ラー中もパワーセーブモードに 移行します。 エラー中も有効です。	0

カテゴリ	オペレータパネル表示		内应		
	設定項目(上段)	設定項目(下段)	, <u>1</u>		
システムコウ	エミュレーショ	WIN	プリンタ言語を選択する。	0	
	J ₩2	IEAI	TEXTモードにしてください。WIN		١Ŧ
			モードで印刷すると〔ムコウ		浬
			データ]と液晶ディスプレイに		
	アラームのサ	 オン	衣示され、何も印刷されません。	$\bigcirc$	
	ア エ フ ブ	ジョブ	消去タイミングを設定します。	$\bigcirc$	用
	エラーカイジョ	オン	メモリオーバフロー発生時、自	$\bigcirc$	11
		オフ	動的にブリンタを復旧させるか		
		+ ¬	こうかを設定しまり。 ジュブデニカを再信したくかっ		
			てから強制印刷を行うまでの時	$\bigcirc$	漏
		$\sim$	間を設定します。		
		20ビョウ			
		~ 300ビョウ			
	トナーエラー	ケイゾク	トナーロー検出時のプリンタ動	$\bigcirc$	
		テイシ	作を設定します。[ケイゾク] で		
			はオンラインのままで印刷継続   が可能です。「テイシ」ではオフ		
			ラインになります。		
	ジャムリカバ	オン	ジャム時にリカバリ印刷を行う	$\bigcirc$	
		オフ	かどうかを設定します。		
テキストモー ドメ <sup>ー</sup> ュー	カンシンヨタイ	シトリーシンチョウ	漢字書件を設定しま9。内慮は   亚成田胡と亚成角ゴシックの2	_	8
		カクゴシック	種類が選択可能です。自動選択		
			が設定されている場合は電源投		
			人時や各初期化終了後は平成明		
			羽こし、ての夜は小ストマンノ   より受信する漢字書体コマンド		
			の設定に従います。また、各書		
			体固定が選択されている場合は		
			漢字書体コマンドを受け捨て、		
			常に選択されている書体で印刷		
	1	1		1	

\*2 TEXTモード時にパソコン側より不当なデータ(255ページ参照)が 送られた場合、無効なデータは文字化けしたデータとしてそのまま 印刷されます。

ー カテゴリ	オペレータパネル表示		内容	
<i><i><i></i></i></i>	設定項目(上段)	設定項目(下段)		
テキストモー ドメニュー	ANKショタイ	ジドウ ローマン サンセリフ	ANK 書体を設定します。内蔵は ローマンとサンセリフの2種類 が選択可能です。自動選択が設 定されている場合は 電源投入 時や各初期化終了後はローマン とし、その後はホストマシンよ り受信するANK書体コマンドの 設定に従います。また、各書体 固定が選択されている場合は ANK書体コマンドを受け捨て、常 に選択されている書体で印刷し ます。	_
	ANK ⊐— F	カタカナ グラフィック	ANK文字コード表を設定します。 ANK文字コード表設定コマンド 受信時は、コマンドによる設定 を優先します。	
	ANKゼロ	ノーマル スラッシュ 0	ANK のゼロ文字に対するスラッ シュの有無を設定します。	—
	シュクショウ	トウバイ A4X2→A4 B4→A4 15"→A4 10"→A4	縮小サイズを設定します。等倍 選択で縮小印刷は解除されま す。[15"→A4]の選択では印刷 方向は横、[10"→A4]の選択で は印刷方向は縦になりますが、 ページレイアウト2の印刷方向 項目には影響しません。また、ト レイ選択と用紙サイズとの選択 の組み合わせでA4以外となった 場合でも本項目の選択肢はすべ て選択可能ですが、動作は等倍 になります。	
	アタマダシイチ	5ミリ 8.5ミリ 22ミリ	ページ内1文字目の垂直方向印 刷位置を用紙上端から文字上端 までの距離にて設定します。	_
	ヨコ オフセッ ト	-1.0ミリ ~ 0ミリ ~ +20.0ミリ	印刷位置を編集方向に対し 0.5mm単位で横方向に補正しま す。 左=マイナス、 右=プラス	

カテゴリ	オペレータパネル表示				
	設定項目(上段)	設定項目(下段)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
テキストモードメニュー	タテ オフセッ ト	-15.0ミリ ~ 0ミリ ~ +15.0ミリ	印刷位置を編集方向に対し 0.5mm単位で縦方向に補正しま す。左=マイナス、右=プラス レベル1メニューの頭出し位置 と本項目設定値の合計が4.0mm 以下の場合には内部的な合計移		運
	ミギマージン	ヨウシハバ	動量を 4.00mm として動作しま す。 1行内のリミットである右マー		用
		136ケタ	シンの位置を設定します。用紙 幅を選択した場合は、使用する 用紙の印刷可能領域となりま す。136桁を選択した場合は、用 紙サイズに関係なく136桁(13.6 インチ)となり 田紙の印刷可		編
			能領域を越える印刷データは切り捨てます。右マージン設定コマンド受信時は、コマンドによる設定を優先します。		
	CR キノウ	CRノミ CR+LF	CRコード受信時の動作を設定します。	_	
	オートフッカイ	CR + LF WIN	ライトマージンオーバ時の動作 を設定します。	—	
セントロ メニュー	セントロ	ユウコウ ムコウ	セントロI/Fの有効/無効を設定 します。すでにNETWORKを除く他 のI/Fがすべて無効の場合は、本 設定を無効にはできません。	0	8
	ソウホウコウ	ユウコウ ムコウ	双方向セントロの有効/無効を 設定します。	0	
	ACK ハバ	セマイ フツウ ヒロイ	コンパチ受信時のACK幅を設定 します。〔セマイ〕は0.5µs、〔フ ツウ〕は1.0µs、〔ヒロイ〕は3.0µs です。	0	
	ACK/BUSY	IN WHILE	コンパチ受信時のBUSY 信号と ACK 信号の出力順序を設定しま す。〔IN〕はBUSY=LOWをACKパル スの後縁にし、〔WHILE〕は BUSY=LOWをACKパルスの中心に します。	0	

カテゴリ	オペレータパネル表示		内容	
<i><i></i></i>	設定項目(上段)	設定項目(下段)	P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	
セントロ メニュー	I-PRIME	3u SEC 50u SEC ムコウ	I-PRIME信号の有効/無効を設定 します。〔3u SEC〕では3μs、〔50u SEC〕では50μsのnlnit信号で有 効になります。有効のときにI- PRIME受信するとセントロドラ イバのみをイニシャルします。	0
USB メニュー	USB	ユウコウ ムコウ	USB I/Fの有効/無効を設定しま す。すでにNETWORKを除く他のI/ Fがすべて無効の場合は、本設定 を無効にはできません。	$\bigcirc$
	ソフト リセッ ト	ユウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。	$\bigcirc$
NETWORK *3	IP ADDR.	AUTO MANUAL	IPアドレスの設定方法を設定し ます。	0
	IP 1/4	000 ~ 255	IPアドレスの1桁目を設定しま す。	$\bigcirc$
	IP 2/4	000 ~ 255	IPアドレスの2桁目を設定しま す。	0
	IP 3/4	000 ~ 255	IPアドレスの3桁目を設定しま す。	0
	IP 4/4	000 ~ 255	IPアドレスの4桁目を設定しま す。	0
	MASK 1/4	000 ~ 255	サブネットマスクの1桁目を設 定します。	0
	MASK 2/4	000 ~ 255	サブネットマスクの2桁目を設 定します。	0
	MASK 3/4	000 ~ 255	サブネットマスクの3桁目を設 定します。	0

\*3 プリンタLANカードを取り付けた場合のみ表示されます。

カテゴリ	オペレータパネル表示		内宓		
	設定項目(上段)	設定項目(下段)	Y1 <del></del>		
NETWORK	MASK 4/4	000 ~ 255	サブネットマスクの4桁目を設 定します。	0	運
	GATE 1/4	000 ~ 255	ゲートウェイアドレスの1桁目 を設定します。	0	
	GATE 2/4	000 ~ 255	ゲートウェイアドレスの2桁目 を設定します。	0	用
	GATE 3/4	000 ~ 255	ゲートウェイアドレスの3桁目 を設定します。	$\bigcirc$	編
	GATE 4/4	000 ~ 255	ゲートウェイアドレスの4桁目 を設定します。	0	
	WEB/IPP	ENABLE DISABLE	WEB/IPPの有効/無効を設定しま す。	0	
	SNMP	ENABLE DISABLE	SNMPの有効/無効を設定します。	0	
	HUB LINK *4	AUTO 100FULL 100HALF 10FULL 10HALF	HUB LINK SETTINGを設定します。	0	
メモリ メニュー	ジュシン BUF	ジドウ 0. 1MB 0. 2MB	受信時にバッファサイズを設定 します。	0	8
システム ホセイ メニュー	X ホセイ	0.00ミリ +0.25ミリ ~ +2.00ミリ -2.00ミリ ~ -0.25ミリ	印刷イメージ全体の位置を用紙 の走行方向に垂直な方向(横方 向)に補正します。(0.25mm間隔) この指定により、印刷可能領域 を超えた印刷イメージはクリッ プされます。	0	

\*4 〔HUB LINK〕の設定を変更した場合は、オペレータパネルに〔ネッ トワーク ショキカチュウ〕が表示されシステムの再立ち上げが完 了したことを確認後、必ずプリンタの電源をいったん切断し、再び 投入してください。

ーーーー カテゴロ	オペレータパネル表示		内容		
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	設定項目(上段) 設定項目(下段)				
システム ホセイ メニュー	Y ホセイ	0.00ミリ +0.25ミリ ~ +2.00ミリ -2.00ミリ ~ -0.25ミリ	印刷イメージ全体の位置を用紙 の印刷走行方向に垂直な方向 (縦方向)に補正します。(0.25mm 間隔)この指定により、印刷可 能領域を超えた印刷イメージは クリップされます。	0	
	ヘキサダンプ	ジッコウ	上位ホストより受信したデータ を16進数のダンプ形式で印刷出 力します。電源をOFFするとHEX ダンプモードから通常モードに 戻ります。	$\bigcirc$	
メンテナンス メニュー	セッテイ	ショキカ	オペレーションパネルの設定内 容を初期化します。	$\bigcirc$	
	ドラムカウンタ	リセット	プロセスカートリッジを交換し たとき、ドラム寿命をリセット するための機能です。	$\bigcirc$	
	パワーセーブ	ユウコウ ムコウ	パワーセーブモードの有効/無 効を設定します。有効時のパ ワーセーブ移行時間はシステム コウセイメニューの〔パワー セーブ〕から変更してください。	$\bigcirc$	
	セッティング	0 +1 +2 -2 -1	印刷結果にカスレ、チリなどが 顕著に発生する場合の微調整に 使用します。高密度印刷部で 散ったような印刷あるいは雪が 降ったような印刷が発生した場 合は値を減らし、印刷がかすれ るような場合は値を増やしてく ださい。	0	
	インサツノウド	0 +1 +2 -2 -1	印刷濃度を設定します。	0	
	クリーニング	インサツ	クリーニング印刷を実行しま す。	0	
ジュミョウ メニュー	トータル PG	nnnnn	総印刷枚数を表示します。総印 刷枚数とは定着器を通過した ページ数です。ホッピング後の ジャム時はカウントされませ ん。	0	
カテゴリ	オペレータ	オペレータパネル表示の容			
---------------	----------	-------------------------------	---	------------	---
	設定項目(上段)	設定項目(下段)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
ジュミョウ メニュー	ドラム ノコリ	XXX%	ドラムの使用量を表示します。 ドラムの回転数から換算した値 です。	$\bigcirc$	ょ
	トナー ノコリ	アリ/スクナイ (ロー) /ナシ (コウカン)	トナーの残量を表示します。プロセスカートリッジ内のセンサ によりトナー量が少なくなった にとを検出すると「マクナイ	0	迋
			(ロー)) と表示されます。 その後、規定のドットカウント 分印刷が行われると〔ナシ(コウ		用
			カン)」と表示されます。 また、トナーローが検出されて いない状態では、〔アリ〕と表示 されます。		編
			** トナーローの状態でノロセス カートリッジの脱着等を行う と一時的にトナーローが解除 されることがあります。 この場合は、〔スクナイ(ロー)〕 の表示ががいったん〔アリ〕に 戻りますが、数枚から数十枚印 刷を行うと再度トナーローが 検出されるため、〔スクナイ (ロー)〕の表示に戻ります。		



ユーザメニュー(NETWORK以外)の設定値を初期化する場合は、以下の 手順にしたがって、オペレータパネルを操作してください。

- 1 [メンテナンスメニュー] と表示されるまで、[メニュー] ス イッチを数回押す
- 2 〔設定項目▲〕 スイッチを押し、〔セッテイ ショキカ〕 を表示 させる
- 3 [メニュー選択] スイッチを押す 〔イニシャルチュウ〕と表示され、設定が初期化されます。

8



この章では、プリンタドライバの設定項目および設定方法について説明します。

印刷のながれ	190
印刷機能の設定について	191
プロパティ画面について	191
主な印刷機能一覧	193
印刷を中止する	207
印刷指示したジョブの状態を確認する	208
特殊な用紙に印刷する	209
はがきに印刷する	211

OHPフィルムに印刷する213
不定形(ユーザ定義)用紙に印刷する 216
標準のユーザ定義サイズを設定する216
不定形用紙を追加登録する21
項目を設定し、印刷を行う21
DOSから印刷する 220
プリンタの設定を行う 22(
アプリケーションで設定を行う

# 印刷のながれ

Windows環境から印刷する場合の基本的な流れを説明します。 (ご使用になるホストやシステム構成によって、異なる場合がありま す。)

ホスト側で使用するアプリケーションを起動する
操作については、アプリケーションの説明書をごらんください。
 → 必要に応じてメニューを操作する
クライアントから印刷するデータを送信する前に、次のことを行ってください。 ① 共通メニューのネットワークポート設定で、使用するポート状態を確認する ② 共通メニューのネットワークポート設定メニューのプリントモード指定で、 使用するポートのプリントモードを確認する
▲ 参照 操作については、「共通メニュー画面の設定一覧」(176ページ)を参照してくだ さい。
アプリケーションなどから 印刷を指示する
操作については、アプリケーションの説明書をごらんください。
必要に応じて  印刷を中止する  シアン  ・ シアン  ・ シアン  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
操作については、「フリンダ側で印刷を中止する」(174ページ)を参照してくたさい。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
▲ <u>▶照</u> 操作については、「残ったデータを強制印刷する」(173ページ)を参照してくだ さい。
終了

# 印刷機能の設定について

ほとんどの印刷機能は、アプリケーションから印刷するときに表示され るプロパティ画面や、お使いのパソコンにインストールしたプリンタの アイコンから表示させるプロパティ画面で設定を行います。 表示させたプロパティ画面でタブを切り替えて、各機能を設定します。 設定方法などについては、XL-2200プリンタドライバのオンラインヘル プを参照してください。



オンラインヘルプの使い方については、「オンラインマニュ アルの見かた」(xviiページ)を参照してください。

### ✔プロパティ画面について

パソコンの〔スタート〕メニューから〔設定〕-〔プリンタ〕の順にク リックし、本プリンタを選択してプリンタのプロパティを表示した場合 (Windows Meの場合)は、次のように表示されます。



9

運

用

使用しているアプリケーションで〔ファイル〕-〔印刷〕の順に選択し、 本プリンタを選択してプリンタのプロパティ画面を表示した場合 (Windows Meの場合)は、次のように表示されます。

〔印刷〕コマンドは、お使いのアプリケーションによって表示が異なる場合があります。

FUJITSU XL-2200 on LPTIのブロパティ         ?           田純 してつかい この間中かしています しかいたっかっかり びってい 水林市         ************************************	
<ul> <li>○ポートレイト(縦)</li> <li>○ ランドスケーブ(横)</li> <li>☆ A4 210 x 297mm</li> <li>600 фil-5-セーブなし</li> <li>第25</li> <li>第4 210 x 297mm</li> <li>第4 210 x 297mm</li> </ul>	
全て標準(E) 標準(D) ヘルフ°(H)	
OK         キャンセル         通用(A)	

各画面には3つのボタンがあり、それぞれ次のような機能があります。

全て標準 :プリンタ設定の全ての項目を標準値に戻します。

標準 :表示している画面の項目のみを標準値に戻します。

ヘルプ :表示ダイアログのヘルプを表示します。

# 主な印刷機能一覧

主な印刷機能について説明します。

各機能を、プリンタドライバのプロパティ画面のタブごとに紹介しま す。

プロパティ画面を表示させるには、「プロパティ画面について」(191ページ)を参照してください。

各タブごとの詳しい説明は、オンラインヘルプを参照してください。



運

用

〔用紙〕タ	ブ
	FUJITSU XL-2200 on LPT1:のプロパティ ? 🗙
	<ul> <li>用紙 U(7ウト) 印刷品位 (メメージ) その他 (ウォーターマーク) バージョン情報)</li> <li>用紙 ガイズ(2)</li> <li>「A4 210 × 297nm</li> <li>印刷の向き(Q)</li> <li>ボボトレイト(旅)</li> <li>ランドスケーブ(株)</li> <li>(1)</li> <li>給紙 方法(S):</li> <li>トレイ1(原準力セット)</li> <li>給紙 オブション(U).</li> <li>一般低 ダイズ チェックなし</li> <li>用紙 厚(D)</li> <li>用紙 厚(D)</li> <li>用紙 厚(D)</li> <li>用紙 タイブ: 普通紙</li> <li>普通紙</li> <li>普通紙</li> <li>(2)</li> <li>(2)</li> </ul>
	全て標準(E) 標準(D) ヘルフ <sup>(</sup> (H)
	OK 適用(合)

用紙サイズや給紙方法などを設定します。

項目	内容
用紙サイズ	用紙サイズを選択します。 ユーザ定義用紙は〔用紙追加〕ボタンをクリックして、設 定できます。ここで定義されたサイズは、用紙サイズ一覧 の最後尾に追加されます。最大で32の用紙サイズを登録す ることができます。
印刷の向き	印刷する用紙方向を指定します。
給紙方法	給紙方法を選択します。 デフォルトでは〔トレイ1 (標準カセット)〕または〔手差 し〕がリストに表示されます。オプション給紙装置を設定 すると〔トレイ2 (拡張給紙ユニット)〕、〔MPF (給紙トレ イ)〕、〔操作パネル設定〕がリストに追加され選択可能とな ります。
用紙厚	印刷する用紙の厚さを選択します。用紙サイズを選択する と、自動的に最適なものが選択されます。
部数	印刷する部数を1~99の範囲で設定します。

用紙サイズを選択すると、自動的に最適な用紙厚が選択されます。印刷した用紙にしわが生じるときは、「薄い紙」の方へ、トナーの定着が悪い時は「厚い紙」の方へ設定を変更してください。変更した結果は記憶されます。出荷時の値に戻す場合は、〔標準〕ボタンをクリックしてください。



オプションの給紙装置を取り付けている場合に、〔用紙〕タブの〔給紙 オプション〕ボタンを押すと、〔オプション給紙装置〕ダイアログボッ クスが表示されます。ここで、オプションのトレイ2(拡張給紙ユニッ ト)またはMPF(給紙トレイ)を取り付けているかどうかを設定します。

項目	内容
拡張給紙ユニット	オプションの拡張給紙ユニットを取り付けた場合は、 チェックをつけます。
MPF(給紙トレイ)	オプションの給紙トレイを取り付けた場合は、チェックを つけます。
自動トレイ切り替え	チェックをつけると、給紙中のトレイに用紙がなくなった 場合、自動的に他のトレイに切り替えます。ただし、オプ ションの拡張給紙ユニットまたはMPF(給紙トレイ)が取り 付けられていない場合には、設定できません。



「操作パネル設定」および「自動トレイ切り替え」の機能と
 用途は、次のとおりです。

項目	機 能	用途
操作パネル設定	オペレータパネルで設定 した用紙サイズに合わせ て、給紙を行うトレイ(ト レイ1/トレイ2(MPF/ 給紙トレイ))を自動的に 選訳」タブ(プリンタドラ イバ)の用紙サイズと、オ ペレータパネルの〔メ ディアメニュー〕であら かじめ設定された用イか ら給紙が行われます。	複数のトレイ る して し の れ れ を て し の 刷 て る し て い の れ を を し て 別 で る て の れ を し て い の に 、 の に の の の の の の の の の の の の の の の

運

用

項目	機 能	用途
自動トレイ切り替え	プリンタドライバで指定 したトレイに用紙がなく なった場合に他のトレイ に自動的に切り替える機 能です。〔用紙〕タブ(プ リンタドライバ)の用紙 サイズとオペレータパネ ルの〔メディアメニュー〕 であらかじめ設定された 用紙サイズが一致するト レイに切り替えます。	同一サイズの用 紙を複数のトレ イにセットし、大 量の印印刷する ます。

参照 「主な印刷機能一覧」の「〔用紙〕タブ」(194ページ)を参照

- ・「操作パネル設定」および「自動トレイ切り替え」を使用す る場合は、次の点にご注意ください。
  - 〔オプション給紙装置〕ダイアログボックスでトレイ2 または給紙トレイ(MPF)をチェックした場合に設定可 能となります。
  - 〔その他〕タブの「用紙サイズチェック」を「あり」にして使用してください。「なし」を選択した状態で指定すると、すべてのトレイが給紙対象または給紙切り替えの対象となり、印刷指定サイズとは異なる用紙に印刷してしまう可能性があります。
  - 現在セットされている用紙とは異なるサイズの用紙に 入れ替える場合は、かならずオペレーションパネルの 〔メディアメニュー〕で対象トレイの用紙サイズを変更 してください。
  - 「操作パネル設定」選択時に、〔用紙〕タブ(プリンタド ライバ)の用紙サイズと〔メディアメニュー〕で設定 した用紙サイズがすべて一致しない場合は、オペレー タパネルの〔インサツメニュー〕にある〔キュシトレ イ〕で設定されたトレイから給紙を行います。ただし、 用紙サイズチェック「あり」が選択されている場合は、 用紙サイズと不一致となり、エラー(「... サイズガ チガイマス」)が表示されます。
  - 用紙サイズが〔ハガキ〕、〔往復ハガキ〕の場合、ある いは用紙厚が〔OHPフィルム〕の場合、本機能は使用 できません。

\_\_\_〔ユーザ定義サイズ〕ダイアログボックス



用紙サイズ一覧からユーザ定義サイズを選択すると、以下のダイアログ が表示されます。

			48
項	目	内容	徧
幅		90mm~215.9mmの範囲で任意に設定することができます。	
長さ		148mm~297.0mmの範囲で任意に設定することができます。	
単位		設定するサイズの長さの単位を選択します。	
標準		値を幅210.0mm、長さ297.0mm、単位ミリの標準値に戻しま	
		<b>छ</b> ,	

・ガイド、「長さ」が「幅」よりも短い場合、その設定は無効となります。

運

用

\_\_\_〔ユーザ定義の用紙〕ダイアログボックス

コーザ定義の用紙					
<u> </u>	0.0 × 280.0mm	n			ОК
					キャンセル
					追加( <u>A</u> )>>
名称(N):	<u> </u>				変更( <u>O</u> )
幅巡 :	180.0	[	90.0 $\sim$	215.9]	削除( <u>D</u> )
長さ(止):	240.0	[	148.0 $\sim$	297.0 ]	
単位: —	)				
	m				
0177	Ψ				

用紙タブで〔用紙追加〕ボタンをクリックすると、以下のダイアログが 表示されます。

項目	内容
リスト	登録した用紙の「名称」「幅」「長さ」「単位」を表示します。 ここに表示される名称が用紙サイズ一覧に追加されます。
名称	登録する用紙名を全角で6文字、半角で12文字以内で入力します。
幅	90mm~215.9mmの範囲で任意に設定することができます。
長さ	148mm~297.0mmの範囲で任意に設定することができます。
単位	設定する長さの単位を選択します。
追加	「名称」に新規に入力すると有効になります。新規に用紙を 登録すると、リスト内に追加されます。
変更	登録済み用紙の設定を変更すると有効になります。変更し た内容で再度登録できます。
削除	登録済みの用紙を選択すると有効になります。用紙を削除 します。

ガイド、「長さ」が「幅」よりも短い場合、その設定は無効となります。

〔レイアウ	ト〕タブ	
	用紙 レイアウト 印刷品位 イメージ その他 ウォーターマーク バージョン情報 とじ代 とじ代の位置(空) とじ代の位置(空) とじ代の位置(空) とじ代の値(W): 単位(型):	運
	C ミリ (00~300)     A4 210 × 297mm     音通紙トレイ1     600 dpi.トーセーブなし     留けらう     マルチページ(M):     用紙サイズチェックあり	用
	1     12     13       枠線(空)     マ       ページの配置(空):     1	編

とじ代、マルチページの設定を行います。

項目	内容
とじ代	印刷文書を縮小して、上下左右のいずれかに0~30mmの範囲 でとじ代の幅を設定することができます。
単位	設定する幅の単位を選択します。
マルチページ	1枚の用紙に複数のページを縮小して印刷します。
ページの配置	割り付けるページの配置を選択します。

ガイド

F ・マルチページは次の用紙が選択されている場合に有効で す。

A4、A5、A6、B5、レター、往復ハガキ

- ・マルチページ機能は、1ページの印刷領域内に2ページまたは4ページ分のデータを縮小して印刷しているだけで、用紙の中央が正確に合わない場合があります。印刷可能領域(余白領域)が多少異なります。綴じ代などについても考慮されておりませんのでご了承ください。
- ・枠線は印刷用紙の印刷可能範囲いっぱいに描画されますが、1枚の用紙に印刷される各ページの印刷可能範囲は、枠線と等しくありません。

9

〔印刷品位〕	ータブ	
	🤣 FUJITSU XL-2200のプロパティ	? X
	用紙   レイアウト 印刷品位   イメージ そ 解像度(P) C 600×1200dpi C 600 dpi C 300 dpi トナーセーブ(T) C しない C ヤーブ A	0他 「ウォーターマーク」バージョン情報) A4 210 × 297mm 普通氏トレイ1 部でき 用紙サイズチェックなし - クリンタの印刷濃度(k) - グリンタの印刷濃度(k) - グリンタの日刷濃度(k) - グリンタの日刷濃度(k) - グリンタの日刷濃度(k) - グリンタの日刷濃度(k) - グリンタの日刷濃度(k) - グリンタの日間濃度(k) - グリンタの日間 - グリンタの日間 - グリンタの日間 - グリンタの日間 - グリンタの日間 - ⑦(k) - グリンタの日間濃度(k) - グリンタの日間 - ⑦(k) - ⑦(k)
	全て標準( <u>F</u> )	【「標準囚」 ヘルフ*(出)
		OK キャンセル

解像度、トナーセーブ、印刷濃度の設定を行います。

項目	内容
解像度	600×1200dpi、600dpi、300dpiを選択します。
トナーセーブ	印刷に使用するトナーの節約度合を設定します。しない、や やセーブ、セーブを選択します。
プリンタの印刷濃度	ドラッグバーを使い、印刷するときの濃さを5段階で設定します。



- ・トナーセーブの設定時には、印刷品質は保証できません のでご注意ください。
  - トナーセーブモードを継続して使用した場合、印刷濃度 が徐々に薄くなることがあります。このような現象を防 ぐために、あらかじめ300dpiの解像度で利用することを お勧めします。

プリンタドライバで〔600dpi×1200dpi〕、〔600dpi〕に設定 した場合、複雑なグラフィックや写真などのイメージ、細か な文字を多く使用したページを印刷すると、まれにプリンタ のメモリが不足することがあります。このような場合、メモ リ不足を予測して、複雑なページに対して自動的に解像度を 調整して印刷するオートマティックフォールダウン機能(自 動低解像度印刷)が働きます。

> 複数のページを印刷した場合、オートマティックフォールダ ウン機能が働くのはメモリの不足が予測されるページのみ であり、それ以外のページは設定した解像度で印刷されま す。

📃 〔イメージ〕 タブ



ディザリング、明暗、拡大・縮小などの設定を行います。

項目	内容
ディザリングのパターン	中間色の表現方法を設定します。
ディザリングの密度	ディザパターンを作成するときのドットの密度を設定しま す。
白以外を黒にする	白以外の色で設定された文字やグラフィックをディザリン グせずに黒色にします。
明暗の調整	ドラッグバーを使い、ブライトネス(イメージ全体の明る さ)とコントラスト(明暗の差)を設定します。

9

運

用

項	目	内容
印刷効果		イメージを反転させる場合に選択します。
拡大·縮小		拡大・縮小率を入力するか、リストボックスにあらかじめ 用意されている拡大縮小率(25%~400%)を選択します。 直接入力する場合は〔カスタム〕を選択してください。
	ガイド	<ul> <li>・拡大・縮小機能は印刷データを拡大・縮小するもので、用 紙サイズは変更されません。必要に応じて印刷する用紙サ イズを設定してください。拡大・縮小により、印刷可能領 域(余白領域)も変化します。</li> <li>・「拡大・縮小」を設定すると、アプリケーションによって は予期しない結果になる場合があります。正しく印刷でき ないときは、「なし」に設定してください。</li> <li>・「解像度」「ディザリングのパターン」「ディザリングの密 度」「明暗の調整」の設定によって、文書のグラフィック スの印刷結果が総合的に決まります。場合によっては、希 望する結果が得られるまで、これらの項目にいろいろな設 定をしてみる必要があります。</li> </ul>

〔その他〕	タブ	
	APへのカラー機能の応答(E)     (モノクロ)       C 担ククロ     通道       C カラー     通道       図形の中塗りパターンの調整(い)     (回数しない)	運
	C倍に拡大する     A4 210 x 297mm       普通紙トレイ1     600 dpi.トナーセーフなし       用紙サイズチェック(S)     密アミ点       のねし     であり	用
	全で標準(E) 標準(D) ヘルプ(H)	編

APへのカラー応答、中塗りパターンの調整を設定します。

項目	内容
APへのカラー機能の応答	プリンタのカラー処理情報を調べて、カラーデータの処理 を変えるアプリケーションのための設定です。ディスプレ イの表示に近い印刷結果を得るために使います。
図形の中塗りパターンの 調整	<ul> <li>ハッチブラシ、パターンブラシを使用した場合の密度を選択します。中塗りのパターンは、カラー表現のディザリングとは異なります。</li> <li>「調整しない」</li> <li>解像度に関係なくハッチブラシ、パターンブラシのパターンは、そのまま使います。</li> <li>「倍に拡大する」</li> <li>解像度に関係なくハッチブラシ、パターンブラシのパターンは、倍にして使います。</li> </ul>

項目	内容
<u>項</u> 用紙サイズチェック	<ul> <li>内 谷</li> <li>用紙サイズのチェックを行うかどうかを設定します。</li> <li>サイズチェックありを選択すると、印刷時の用紙サイズとオペレータパネルで設定した用紙サイズが一致する場合のみ給紙を行います。</li> <li>ただし、トレイ内にある実際の用紙が設定条件と異なる場合は、給紙直後に用紙幅センサ部でエラーとみなし、停止することがあります。</li> <li>サイズチェックの対象トレイは、トレイ 1/トレイ 2/MPF(給紙トレイ)の3つです。手差しトレイはサイズチェックを行いません。</li> <li>用紙サイズチェックを行う場合は、あらかじめオペレータパネルのメディアメニューで各トレイの用紙サイズを正しく設定してください。設定が一致していない状態で印刷を行った場合、オペレータパネルに〔…サイズガ チガイマス〕(*1)と表示されます。</li> <li>用紙「ユーザ定義(カスタム)サイズの場合は、メディアメニューの用紙サイズをカスタムと設定してください。</li> <li>用紙幅の条件(200mに対する大小比較)が不一致の場合はエラーとみなし、停止します。この場合はオペレータパネルに〔ヨウシサイズ エラー〕と表示されます。</li> <li>ユーザ定義(カスタム)サイズの場合は、用紙幅センサにたるエッルな行いません</li> </ul>

\*1: […サイズガチガイマス] と表示された場合、オペレータパネルの [オンライン] スイッチを押すことで強制的に給紙することができ ます。(念のためトレイ内の用紙サイズを確認することをお勧めし ます。)



図形の中塗りパターンの調整機能は、解像度が600×1200dpi のときには無効となります。



印刷結果にイメージ (ウォーターマーク)を重ね合せる場合に設定しま す。〔新規〕を選択すると、〔ウォーターマーク〕ダイアログが表示され ます。

項目	内容
新規	文字列、フォント、スタイルなどを入力し、新規にウォー ターマークを作成します。最大で16のウォーターマークを 登録することができます。
削除	登録したウォーターマークを削除します。
編集	登録したウォーターマークを編集します。
最初のページのみ付加	チェックすると印刷する先頭ページのみウォーターマーク を付加します。

文字列(1):				
KNEW>				
フォント( <u>の</u> ):				
Arial			and a second	
スタイル( <u>S</u> ):				
Regular		•		
- ウォーターマークの調節 サイブクシー	70 -			
91XQA				
回転用度( <u>G</u> ):	45 🛨			
濃さ( <u>k</u> ):	25 🕂			
-ウォーターマークの印刷 ● 用紙の中心に印刷	位置 ——— (R)	左右相対位	置⊗: 0	÷
○ 田純の由いかと考め	いた(位置(F))	日下相対位	暖(い) 「	<i>*</i> .

項目	内容
ウォーターマーク	<ul> <li>重ね合わせる文字列やそのフォント、スタイルを設定します。</li> <li>「文字列」</li> <li>重ね合せる文字列を指定します。</li> <li>ここで指定した文字列が登録名となります。最高で半角63</li> <li>文字まで指定できます。</li> <li>「フォント」</li> <li>文字列のフォントを指定します。</li> <li>「スタイル」</li> <li>文字列のスタイルを指定します。</li> </ul>
ウォーターマークの調節	文字列のサイズや傾き、色の濃さを設定します。 「サイズ」 文字列の文字サイズを1~600の範囲で指定します。 「回転角度」 文字列の傾きを0°~359°の範囲で指定します。0°で水平 になります。 「濃さ」 ウォーターマークの濃さを0~100の範囲で指定します。0 で白(印刷しない)、100で黒になります。
ウォーターマークの印刷 位置	ウォーターマークの印刷位置を指定します。

## [ウォーターマーク]ダイアログボックス

# 印刷を中止する

印刷を中止するには、まずホスト側で印刷の指示を取り消します。印刷を 取り消すことができなかった場合は、プリンタ側で印刷を取り消します。 次の手順にしたがって、ホスト側で印刷の指示を取り消してください。

#### Windowsから取り消す

印刷指示をWindowsから取り消す方法について説明します。

- 1 〔スタート〕メニューの〔設定〕から、〔プリンタ〕をクリッ クする
- 2 該当するプリンタアイコンをダブルクリックする
- 3 表示されたウィンドウから、任意のドキュメント名をク リックし、削除(〔Delete〕 キーを押す)する

🐠 FUJITSU XL-C3200				_ 🗆 🗡
ブリンタ(P) ドキュメント(D) 表示(V)	) ヘルプ(円)			
ドキュメント名	状態	所有者	進行状況	開始日時
🖬 Printer Test Page	印刷中	FUJITSU	35.1 KB / 0	22:30:41 2002/04/09
<b>—</b>				
印刷待ちジョブ数:1個				/



### Printia LASER Internet Serviceを使って取り消す

Printia LASER Internet Serviceを使用して、プリンタに指示した印 刷データを取り消すことができます。

詳細は、『XL-2200ネットワークガイド』「第6章 Printia LASER Internet Service」を参照してください。

#### FUJITSU LPRユーティリティを使って取り消す

LPRユーティリティを使用して、プリンタに指示した印刷データを取り 消すことができます。 詳細は、『XL-2200ネットワークガイド』「第3章 ネットワークソフト ウェアの使用」を参照してください。



プリンタ側で印刷を中止するには、「プリンタ側で印刷を中 止する」(174ページ)を参照してください。

運

用

# 印刷指示したジョブの状態を確認する

印刷を指示したジョブの処理状況は、パソコンで確認できます。

■Windowsで確認する

印刷指示したジョブをWindowsで確認する方法について説明します。

- 1 [スタート]メニューの〔設定〕から、〔プリンタ〕をクリッ クする
- 2 該当するプリンタアイコンをダブルクリック(または右ク リックしてメニューを表示し、〔開く〕を選択)して状態を 確認する



#### Printia LASER Internet Serviceを使って確認する

Printia LASER Internet Serviceを使用して、プリンタに指示した印 刷ジョブの状態を確認できます。

詳細は、『XL-2200ネットワークガイド』「第6章 Printia LASER Internet Service」を参照してください。

#### FUJITSU LPRユーティリティを使って確認する

LPRユーティリティを使用して、プリンタに指示した印刷ジョブの状態 を確認できます。 詳細は、『XL-2200ネットワークガイド』「第3章 ネットワークソフト

ウェアの使用」を参照してください。

運

用

編

9

## 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷する方法を説明します。以下の用紙に印刷できます。

- はがき/往復はがき(64~157g/m<sup>2</sup>)
- · 厚紙(64~105g/m<sup>2</sup>)
- · OHPフィルム
- ラベル紙(64~105g/m<sup>2</sup>)
- ・ ユーザ定義の用紙種類

特殊な用紙に印刷する場合は、手差しトレイまたは給紙トレイを使用します。

ここでは、Windows Meのワードパッドを例に説明します。その他のOS での手順も同様です。

印刷面を上に向けて排出する(フェースアップ)

印刷面を上にして印刷するために、スタッカプレート(フェースアッ プ)を引き出します。



「用紙の排出面を切り替える」(130ページ)を参照

- ・ プリンタのプロパティダイアログボックスの表示方法 は、アプリケーションによって異なります。各アプリケー ションの説明書を参照してください。
  - ・ 手差しトレイの使いかたについては、「手差しトレイに用 紙をセットする」(123ページ)を参照してください。
- 1 手差しトレイまたは給紙トレイに特殊な用紙をセットする
- 2 ワードパッドの (ファイル) メニューから (印刷) をクリックする
- 3 〔プリンタ名〕を確認し、〔プロパティ〕をクリックする
- 4 〔用紙〕 タブをクリックする



- 5 [給紙方法]から[手差し] または [MPF (給紙トレ イ)] を指定する
- 6 [用紙厚]から用紙の種類 を選択する
- 7 〔*用紙サイズ*〕から使用す る用紙を選択する

8 〔OK〕をクリックし、印刷を実行する

### ✔はがきに印刷する

#### ── はがきをセットする

手差しトレイまたは給紙トレイに官製はがきをセットします。

## - 印刷面を上に向けて排出する(フェースアップ)

はがきを曲げずに印刷するためにスタッカプレート(フェースアップ) を引き出します。



「用紙の排出面を切り替える」(130ページ)を参照 「手差しトレイに用紙をセットする」(123ページ)を参照 「給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする」(128ペー ジ)を参照

#### ■項目を設定し、印刷を行う

印刷の設定は、〔用紙〕タブを表示して行います。ここでは、Windows Meのワードパッドを例に説明します。その他のOSでも、手順は同じです。

- プリンタのプロパティダイアログボックスの表示方法は、ア プリケーションによって異なります。各アプリケーションの 説明書を参照してください。
- 1 [ファイル] メニューの〔印刷〕をクリックする
- 2 〔プリンタ名〕を確認し、〔プロパティ〕をクリックする

運

用

🥩 FUJITSU XL-2200のプロパティ	? 🗙
用紙 レイアウト 印刷品位 イメージ そ	の他 ウォーターマーク バージョン情報
「小坊半 100 × 148mm 用紙追加(払) 印刷の向き(Q) 「0 ポートレイト(紙)	
<ul> <li>ランドスケーブ(横)</li> <li>給紙方法(S)-</li> <li>MPF(給紙トレイ)</li> </ul>	ハガキ 100 x 148mm 600 dpi,トーセーフなし 密だ点 用紙サイズチェックなし 田紙町(1)
<u> </u>	- 部数(©): 1 二:
全て標準(E)	標準(D) ヘルフ*(H)
	OK キャンセル

3 〔用紙〕 タブを開く

- **4** 〔給紙方法〕で〔手差し〕または〔MPF(給紙トレイ)〕を指 定する
- (MPF(給紙トレイ)〕指定時は、あらかじめ〔給紙オプション〕をクリックし、〔MPF(給紙トレイ)〕用のチェックボックスを有効としてください。
- 5 〔用紙サイズ〕で〔ハガキ〕を指定する
- 「用紙サイズ」を〔ハガキ〕または〔往復ハガキ〕とすると、
  〔用紙厚〕が自動的に〔より厚い紙〕になります。
- 6 〔OK〕をクリックし、印刷を実行する

#### ✔OHPフィルムに印刷する

OHPフィルムをセットする

OHP フィルムに印刷するときは、手差しトレイまたは給紙トレイにセットします。

参照 「手差しトレイに用紙をセットする」(123ページ)を参照 「給紙トレイ(オプション品)に用紙をセットする」(128ペー ジ)を参照

印刷面を上に向けて排出する(フェースアップ)

OHP フィルムを曲げずに印刷するためにスタッカプレート(フェース アップ)を引き出します。

参照 「用紙の排出面を切り替える」(130ページ)を参照

お願い

排出されたOHPフィルムが排出トレイに多数重なると、静 電気が発生し、紙づまりになることがあります。排出され るたびに、取り除いてください。

次の手順にしたがって、手差しトレイへOHPフィルムをセットしてくだ さい。



1 手差しトレイを開く

2 用紙ガイドを調節する 使用するOHPフィルムのサイズに 合わせて、用紙ガイドの位置を調 節します。 運

用



## **3** 印刷面を上にして0HPフィ ルムを差し込む

OHP フィルムの先端が突き当たる まで、用紙ガイドに沿って OHP フィルムを差し込みます。 OHP フィルムは、自動的に約2cm吸 入されて、固定されます。

### ガイド

セットした OHP フィルムは、 「キャンセル」スイッチを押すと 排出されます。

お願い

紙づまりの原因となりますので、一度排出されたOHPフィ ルムは再使用しないでください。

■項目を設定し、印刷を行う ここでは、Windows Meのワードパッドを例に説明します。その他のOS でも、手順は同じです。 運 7 アプリケーションの〔ファイル〕メニューの〔印刷〕をク リックする 2 「プリンタ名」を確認し、〔プロパティ〕をクリックする 用 3 〔用紙〕 タブを開く ? × 🥩 FUJITSU XL-2200のプロパティ 用紙 レイアウト 印刷品位 イメージ その他 ウォーターマーク バージョン情報 用紙サイズ(乙): 編 4 〔給紙方法〕で〔手差し〕 A4 210 × 297mm -用紙追加(N)... または〔MPF(給紙トレ 印刷の向き(0) イ)〕を指定する ● ポートレイト(縦) ○ ランドスケーブ(横) A4 210 x 297mm ・ガイド 600 dpi,トナーセーフなし 密アミ点 用紙サイズチェックなし 給紙方法(S): -MPF(給紙トレイ) 「MPF(給紙トレイ)」指定時は、 用紙厚(T) 給紙オプション(世)。 あらかじめ〔給紙オプション〕 用紙タイプ: 普通紙 ОНРЭТИЛ をクリックし、〔MPF(給紙トレ 部数(C): イ)〕用のチェックボックスを有 T ÷ 効としてください。 全て標準(<u>F</u>) 標準(<u>D</u>) ^/μフ°(<u>H</u>) OK キャンセル 5 〔用紙サイズ〕で〔A4〕ま たは[レター]を指定する 6 〔用紙厚〕で〔OHPフィル ム〕を指定する

〔OK〕をクリックし、印刷

を実行する

9

# 不定形(ユーザ定義)用紙に印刷する

不定形サイズの用紙に印刷する方法について説明します。不定形用紙に 印刷するには、まずプリンタドライバに不定形サイズの設定/登録をし ます。 〔用紙〕タブで不定形サイズをユーザ定義サイズとして設定/登録する と、用紙サイズ、不定形サイズの選択ができるようになります。 用紙サイズの単位設定がミリの場合は、幅90~215.9mm、長さ148~ 297mmの範囲で0.1mm刻みに、インチの場合は、幅3.54~8.5インチ、長 さ5.38~11.69インチの範囲で0.01インチ刻みにサイズを指定できます。

### ✔ 標準のユーザ定義サイズを設定する

ユーザ定義サイズを設定する場合は、〔ユーザ定義サイズ〕ダイアログ ボックス内で行います。

1 〔スタート〕-〔設定〕-〔プリンタ〕を選択する(Windows XPでは〔スタート〕-〔コントロールパネル〕-〔プリンタ とその他のハードウェア〕-〔プリンタとFAX〕をクリック する)

## **2** プロパティを開く

Windows 95/98/Meの場合

プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、〔プロパティ〕 を選択します。

Windows NT4.0の場合

プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、〔ドキュメントの既定値〕を選択します。

Windows 2000/XPの場合

プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、〔印刷設定〕を 選択します。

## 3 〔用紙サイズ〕で〔ユーザ定義サイズ〕を選択する

4 〔単位〕、〔幅〕、〔長さ〕を入力し、〔OK〕をクリックする



## 5 幅と長さを指定する

幅は90.0mm~215.9mm長さは148.0mm~297.0mmの範囲で任意に設定で きます。

217

## 6 用紙名を〔名称〕に入力する

用紙名の最大文字数は半角で12文字、全半角6文字まで入力できます。

- 7 〔追加〕ボタンをクリックする
- 8 必要に応じて手順4~7を繰り返して、用紙サイズを定義し、〔0K〕をクリックする
- 9 [用紙] タブで、[OK] をクリックする

ここで追加設定された用紙は、用紙サイズリストの最後尾に追加されま す。

### ▼項目を設定し、印刷を行う

不定形サイズの用紙に印刷する方法を説明します。 ここでは、Windows Meのワードパッドを例に説明します。その他のOS での手順も同様です。

- プリンタのプロパティダイアログボックスの表示方法は、ア プリケーションによって異なります。各アプリケーションの 説明書を参照してください。
- 1 不定形サイズの用紙をトレイにセットする
- 2 アプリケーションの [ファイル] メニューの [印刷] をク リックする

**3** 〔プリンタ名〕を確認し、〔プロパティ〕をクリックする



- **4** [用紙] タブの [用紙サイ ズ] で使用する不定形サ イズの用紙を選択する
- 5 必要な項目を選択し、 〔0K〕をクリックする

運

用

# DOSから印刷する

DOS環境で印刷するときは、テキストモードを使用します。プリンタド ライバのセットアップは必要ありません。アプリケーション上で、プリ ンタ名を選択します。

デフォルトのWINモードでは、DOS環境(ESC/Pデータ)の印
 刷が行えません。WINモードのままで印刷を行った場合、液
 晶ディスプレイに〔ムコウ デス〕と表示され、印刷が無効
 となります。

### ▶ プリンタの設定を行う

システムコウセイメニュー	<b>1</b> [システムコウセイメ ニュー] と表示されるま で、[メニュー] スイッチ を数回押す
エミュレーション	<ul> <li>2 [エミュレーション]と表示されるまで、〔設定項目</li> <li>▲〕または〔設定項目▼〕</li> <li>スイッチを数回押す</li> </ul>
TEXT	<b>3</b> [TEXT] と表示されるま で、〔設定値▲〕または〔設 定値▼〕 スイッチを数回 押す
お願し 手差し以外から印刷 テイ〕にメニュー研 があります。〔テサ 定マーク〔*〕が 〔一〕スイッチを押	する場合は、〔テサシ インサツ ミシ 確定マーク〔*〕が表示されている必要 シ インサツ シテイ〕にメニュー〔確 表示されているときには〔十〕または し、〔テサシ インサツ ミシテイ〕を

**4** [メニュー選択] スイッチを押し、値の右側に〔\*〕を付ける これで、テキストモードが設定されます。



 〔設定値▲〕または〔設定値▼〕スイッチを押して、トレイを 選択する

お原し オプションの拡張給紙ユニット、給紙トレイを装着した場合に、選択できます。

8 [メニュー選択] スイッチを押し、値の右側に〔\*〕を付ける これで給紙トレイが設定されます。



9 [メディアメニュー]と表示されるまで、[メニュー]スイッチを数回押す

10[キュウシトレイ]で選択したトレイサイズが表示されるまで、〔設定項目▲〕または〔設定項目▼〕スイッチを数回押す

- **11**〔設定値▲〕または〔設定値▼〕スイッチを押して、用紙サイ ズを選択する
- 12[メニュー選択] スイッチを押し、値の右側に〔\*〕を付ける これで用紙サイズが設定されます。
- **13**[オンライン] スイッチを押す

〔オンライン〕表示に戻します。 これで、給紙トレイが設定されます。




1 プリンタ名を選択する

優先順位	プリンタ名
1	ESC/P24-J84
2	VP-1000/3000

2 プリンタと同じように、用紙サイズ、印刷方向を設定する
 3 アプリケーションから印刷する

・ガイド テキストモードでの解像度は300dpiと600dpiです。

9

運

用

編

# 第10章 こんなときには



この章では、故障が発生したと思われるときや 紙づまりのときの処置のしかたについて説明し ます。

メッセージが表示されるとき	226
動作状態に関するメッセージ	226
用紙に関するメッセージおよびエラー	228
カバーオープンに関するメッセージ	229
ハードウェアに関するエラー	230
寿命に関するメッセージ	231
その他のエラー	232
紙づまりになったとき	233
印刷品質が低下したとき	240
用紙に異常がでたとき	244

故障かなと思ったとき2	247
印刷ができないとき 2	251
HEX (ヘキサ) ダンプ印刷を設定する 2	256
TCP/IP(Ipr)の注意と制限 2	258
設定について2	258
印刷するとき2	258
給紙トレイの自動選択および自動切り替え	えを
行なう 2	259
給紙トレイの自動選択を行う2	260
給紙トレイの自動切り替えを行う2	260

### メッセージが表示されるとき

異常が発生すると、オペレータパネルの液晶ディスプレイにメッセージ が表示されます。ここで説明する処置をしても良くならない場合や、こ こに示した以外の現象が起きた場合は、「ハードウェア修理相談セン ター」(289ページ)へご連絡ください。

xxxx=プリント言語	WIN	:WIN = -F
	TEXT	:テキストモード
tttt=トレイ	トレイ1	:標準カセット
	トレイ2	:拡張給紙力セット
	MPF	:給紙トレイ
	テザシ	: 手差し
mmmm=用紙サイズ	A4/A5/A6,	/B5/レター/オウフク/カスタム
	(ユーザ定	2義)
yyyy=動作状態	オンライ	ン: オンライン状態
	オフライ	ン: オフライン状態



オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容
オンライン XXXX	オンライン状態を示します。
オフライン XXXX	オフライン状態を示します。
	電源投入時の表示です。
RAMチェック <b>******</b> *	RAMチェック中です。*は総容量の1/8ずつチェック後に 表示します。
イニシャルチュウ	コントローラ(プリンタ内部の制御部)の初期化中、ま たはオペレータパネルの設定値(ユーザメニュー関連) の初期化中です。
<sup>ָ</sup> <sup>*</sup> יַיּאָעד xxxx	データ受信中で処理が開始されていない状態です。主に 文字印刷データのないジョブ処理やジョブスプール中 に表示されます。
<pre>ショリチュウ xxxx</pre>	データ受信中または出力処理中を示します。
テ <sup>*</sup> ータアリ XXXX	バッファに未印字データが残っていることを示します。 引き継ぐデータを待っている状態です。

オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容	
インサツチュウ	プリンタが印刷中です。	
インサツチュウ □kkk/111	コピー印刷中です。kkkは印刷中の枚数、111は総印刷枚 数を示します。コピー枚数が1枚の場合は通常の印刷中 表示になります。1行目の他のメッセージと組み合わせ て表示されます。	連
テ゛ータ クリア	ジョブのキャンセルが指示され、ジョブの終了までデー タを受け捨てている状態です。	用
テ <sup>、</sup> ータ クリア (シ <sup>、</sup> ャム)	ジャムリカバー OFF のときにジャムが発生した場合、 ジョブのキャンセルが指示され、ジョブの終了までデー タを受け捨てている状態を示します。オペレータパネル 上段のみメッセージ点滅します。	編
<u> し</u> ウォームアッフ <sup>°</sup>	ウォーミングアップ中です。1行目の他のメッセージと 組み合わせて表示されます。	
□ パワーセーブ	プリンタが省電力状態になったことを知らせます。1行 目の他のメッセージと組み合わせて表示されます。	
ム⊃ウ 〒 <sup>°</sup> −タ	無効なデータを受信したことを示します。〔オンライン〕 スイッチを押すまで表示されます。 未サポートのプリン タコマンドを受信した場合に表示されます。	
テキストフォント インサツチュウ	フォント印刷中です。	
セッテイナイヨウ インサツチュウ	オペレータパネルの設定内容を印刷中です。	
クリーニンク゛ インサツチュウ	クリーニングページ印刷中です。	
ネットワーク ショキカチュウ	ネットワーク制御部の初期化(リブート)中です。オペ レータパネル上段のみメッセージ点滅します。	
ቻ/‡ドウ n	プリンタを再起動するときに表示します。 下段には再起動の理由が、コードで表示されます。 n 理由コード	10
	0:下記以外の原因 1:ドライバコマンドの指定 2:オペパネ操作 3:LANカードの設定変更 4:Printia LASER Internet Serviceでの設定/変更	

#### <<p>▼用紙に関するメッセージおよびエラー

オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容
トップ° カハ゛ーヲ アケテクタ゛サイ ヨウシ シ゛ャム	用紙走行路でジャムが発生したことを知らせます。カ バーオープンし内部の紙を取り除き、カバーを閉じる とリカバリ印刷し、続行します。※表示はスクロール されます。
トップ゜カハ゛ーヲ アケテクタ゛サイ ハイシ シ゛ゃム	用紙排出時、ジャムが発生したことを知らせます。カ バーオープンし内部の紙を取り除き、カバーを閉じる とリカバリ印刷し、続行します。※表示はスクロール されます。
チェック tttt ヨウシ シ゛ゃム	ttttトレイからの給紙中にジャムが発生したことを知らせます。カバーオープンし内部の紙を取り除き、カバーを閉じるとリカバリ印刷し、続行します。※表示はスクロールされます。
yyyy tttt ヨウシカ゛アリマセン	ttttトレイで組織がなくなったことを示します。用紙のないトレイに印刷指定があるまでこのメッセージが表示され続けます。ただし、MPFについては表示しません。※表示はスクロールされます。
mmmmヲ イレテクタ゛サイ tttt ヨウシカ゛ アリマセン	ttttトレイの用紙がなくなったことを示します。mmmm 用紙を補充してください。※表示はスクロールされま す。
テサシ mmmm ヨウシセット	手差し印刷時に用紙がなくなったことを示します。 mmmm用紙をセットしてください。※表示はスクロール されます。
トッフ° カハ゛ーヲ アケテクタ゛サイ ヨウシサイス゛ エラー	トレイから不適格なサイズの用紙が供給されたことを 知らせます。トレイ内の用紙をチェックまたは重送が あったかを確認してください。カバーオープン/クロー ズでリカバリ印刷し、続行します。※表示はスクロー ルされます。
mmmm/ppppヲ イレテクタ゛サイ tttt サイス゛カ゛ チカ゛イマス	トレイ内の用紙サイズと印刷を指定した用紙のサイズ が異なっています。※表示はスクロールされます。
mmmm/ppppヲ イレテクタ゛サイ tttt ヨウシカ゛ チカ゛イマス	トレイ内の用紙メディアタイプと編集メディアタイプ が異なっています。※表示はスクロールされます。

オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容	
カハ゛ーヲ シメテクタ゛サイ トッフ゜ カハ゛ーオーフ゜ン	カバーが開いていることを示します。※表示はスク ロールされます。	連
yyyy トレイ2 カハ゛ーオーフ゜ン	トレイ2カバーオープンを示します。トレイに印刷指 定があるまではこのメッセージが表示され続けま す。※表示はスクロールされます。(トレイ2関連)	用
カハ゛ーヲ シメテクタ゛サイ トレイ2 カハ゛ーオーフ゜ン	トレイ2カバーオープン中にトレイ2から印刷が指定 されたことを示します。カバーを閉じると印刷は続 行されます。※表示はスクロールされます。	11

▼カバーオープンに関するメッセージ



編

### ▼ハードウェアに関するエラー

オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容
IƏ- nnn	<ul> <li>プリンタに異常が発生しています。いったん電源を 切り、再度入れ直してください。それでも復旧しな い場合は、ご購入元または「ハードウェア修理相談 センター」(289ページ)へご連絡ください。</li> <li>nnが下記の場合は、次の処置も行ってください。</li> <li>180: 給紙トレイを取り付け直していったん電源を 切り、再度入れ直してください。</li> <li>182: 拡張給紙ユニットを取り付け直していったん 電源を切り、再度入れ直してください。</li> <li>00X (Xは1~9またはA~F):イーサネット接続をし ている場合はプリンタの電源をOFFにし、接続 しているイーサネットケーブルを外してプリ ンタをネットワークから切り離してください。その状態でプリンタの電源をONにし、オ ペレータパネルから設定内容一覧の印刷が正常 にできる場合は、ネットワークシステムがコ ンピュータウィルスの被害を受けている可能 性があります。コンピュータウィルスを駆除 してください。プリンタ自体にコンピュータ ウィルスが感染することはありません。</li> </ul>
□ トナ- センサ-	トナーセンサに異常が検出されたことを知らせま す。プロセスカートリッジをセットし直して電源を 切り、再度入れ直してください。通常は運用可能で す。それでも復旧しない場合は、ご購入または「ハー ドウェア修理相談センター」(289ページ)へ修理を 依頼してください。
ホスト I/F NETWORK	ネットワークエラーが発生しています。電源をOFF/ ONしてください。

#### ▼寿命に関するメッセージ

オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容	
□ トナ-O-	トナー量が少ないことを知らせます。1行目の他の メッセージと組み合わせて表示されます。早急にト ナーカートリッジを交換してください。〔ドラムコウ カン〕表示中は表示されません。	運
トナー コウカン シテクタ <sup>®</sup> サイ	〔トナーロー〕のまま印刷を継続すると表示されます。直ちにトナーカートリッジを交換してください。 カバーを開閉するか、または〔オンライン〕スイッ チを押すと一時的に復旧します。	用
	この表示は、トテーローを検知した後100枚程度印刷 すると表示され、カートリッジの交換を促します。 プロセスカートリッジが寿命の場合は、〔ドラムコウ カン〕表示となり、プロセスカートリッジの交換を 促します。	編
□   ועלכ   וויי	トナー量が空に近いことを知らせます。トナーロー が発生してから100枚程度印刷すると表示されます。 直ちにトナーカートリッジを交換してください。1行 目の他のメッセージと組み合わせて表示されます。 〔ドラムコウカン〕表示中は表示されません。	
□ ト゛ラムコウカン	プロセスカートリッジの寿命(ワーニング)を知ら せます。1行目の他のメッセージと組み合わせて表示 されます。	
רַגַל אָלָב	プロセスカートリッジの寿命を知らせます。カバー 開閉、または〔オンライン〕スイッチを押すと一時 的に復旧しますが、プロセスカートリッジを交換し てください。	
□ ンウチライフ	18万枚印刷し、装置寿命となったことを知らせます。	



オペレータパネル (日本語) (□は上段表示なしを示します)	内容
ト゛ラムヲ セットシナオシテクタ゛サイ ト゛ラム エラー	プロセスカートリッジが正しくセットされていない ことを示します。セットし直してください。
メモリー オーハ <sup>、</sup> ーフロー	印刷データが複雑すぎます。データを整理して ください。〔オンライン〕スイッチを押すと現在の設 定で処理できた部分を印刷します。テキストモード (ESC/P)の文字定義(ダウンロード)、外字定義に使 用するメモリが不足しています。テキストモード (ESC/P)の文字定義・外字定義の数を減らしてくだ さい。

運

用

編

10

### 紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると液晶ディスプレイに『サイス エラー』、『ハイ シ シ ャム』、『ソウコウ シ ャム』もしくは『キュウシ ミス』と 表示されます。次の手順にしたがって、つまった用紙を取り除いてくだ さい。





#### 1 トップカバーを開ける

トップカバー手前右側のボタンを押し、ロックを外します。そのまま静かにトップカバーをいっぱいに開きます。



2 手差しトレイを開いてプ ロセスカートリッジを両 手で持ち、ゆっくりと取 り出す

#### お願い

- プロセスカートリッジを取り出すときは、傾けず水平に取り出してください。
- ・取り外したプロセスカート リッジは図のように平らな 場所に置き、添付の遮光袋 (黒)に入れるか、黒い紙な どをかぶせて光が当たらな いようにしてください。

3 つまった用紙を取り除く

つまっている用紙の状態によって、それぞれの方法で用紙を取り除きま す。

なお、トップカバーやアクセスカバーを開いてつまった用紙を取り除い た後は、かならずカバーを閉じてください。



⚠ 警告	誤	飲	用紙上の文字は定着していないので、触れるとト ナーが手に付きます。用紙を取り除くとき、手や服 がトナーで汚れないよう注意してください。トナー がついてしまったときは、すぐに水で洗ってくださ
			い。 万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してく ださい。

運

用

編

10

【用紙カセット部(キュウシミス)でつまった場合】 用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。







用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印の方向に ずらしてから用紙の先端部をつかみ、ゆっくりと引き出します。





用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙の後端部をつかみ、 ゆっくりと引き出します。



用紙の先端が定着器の排紙部より一部出ており、トップカバーを開けてプロセスカートリッジを取り外しても用紙の後端が見えない場合は、次の手順にしたがって、用紙を取り出してください。

1 ロックレバーを下に押し、アクセスカバーを手前に引き倒す







アクセスカバーを開けても用紙を指でつまみ出せない場合 は、トップカバー裏にある取り出し棒を使って取り出しま



取り出し棒をトップカバーから 取り外すには、①フックから取り 出し棒の把手を外し、②そのまま 手前側に引き出し、③棒の先端を 上へ持ち上げ、四角穴より取り出 します。

運

用

編

10



取り出し棒は、使用後、紛失し ないように元の場所に取り付 けてください。



排出部につまった用紙の右端ま たは左端に、取り出し棒の先端を 引っ掛けてゆっくりと引き出し ます。



このとき定着器の表面や内部 を傷つけないように注意して ください。

3 アクセスカバーおよびトップカバーを閉じる



【用紙排出部(ハイシジャム)でつまった場合】

用紙後端が装置内部に見えている場合は、つまっている用紙の後端をつ かみ、ゆっくりと引き出します。

お原い 用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙 が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してく ださい。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷める おそれがあります。



用紙の後端が見えず、用紙先端が排出部より十分に出ている場合は、用紙の先端をつかんでゆっくりと引き出します。



用紙が取り出せない場合は、無理に引き出さず、次の手順にしたがって、用紙を取り除いてください。

1 プロセスカートリッジを装置から取り外した状態でトップ カバーを閉じます。



2 モータが回転を始めた ら、用紙先端をつかんで 引き出します。

運

用

編

10



- 3 プロセスカートリッジを両手で持ってプリンタ内に戻す
- 4 トップカバーを閉じ、両側のフックがロックされていること を確認する

お願い プロセスカートリッジをセットするときは、傾けず水平に 入れてください。



つまった用紙を取り除いてトップカバーを閉じてもメッセージ表示が消えないときは、用紙が完全に取り除かれていません。再度点検して、つまった用紙を完全に取り除いてください。

# 印刷品質が低下したとき

印刷が不鮮明な原因は、プリンタのハード的問題と考えられますが、ソ フトウェアが原因の場合もあります。プリンタの状態を把握するため、 メニュー印刷をして印刷の状態を確かめてください。また、次の項目を 確認し、処置をしても直らない場合は、富士通パーソナル製品に関する お問合せ窓口へご連絡ください。

現	象	原因	処  置	参照 ページ
	給紙方向に縦 の白いスジが 入る。 給紙方向に縦	LEDヘッドが汚れていま ます。	LEDレンズクリーナ、ま たは水を含ませてかた く絞った布で拭いてく ださい。	142
	にかすれる。	トナーが少なくなって います。 <sup>(*1)</sup>	トナーカートリッジを 交換してください。	138
		異物がつまっています。	プロセスカートリッジ を交換してください。	144
	部分的にかす れる。 黒ベタを印刷 すると、白点	LEDヘッドが汚れていま す。	LEDレンズクリーナ、ま たは水を含ませてかた く絞った布で拭いてく ださい。	142
	が現れる。	用紙が湿気を含んでい ます。	新しい用紙に交換して ください。	111
		トナーが少なくなって います。 <sup>(*1)</sup>	トナーカートリッジを 交換してください。	138
		プリンタに適さない用 紙で印刷されました。	推奨用紙をお使いくだ さい。	111
		低湿環境で用紙が乾燥 しています。	メンテナンスメニュー の[セッティング]を[ー 1] あるいは [ー2] にし てください。	177
	黒ベタを印刷 すると、部分 的に薄くな る。	黒ベタ印刷にトナーを 十分供給できない場合 があります。	黒ベタ部分の割合を減 らしてください。	_

現	象	原因	処  置	参照 ページ
	印刷が非常に 薄い。	トナーカートリッジが きちんとセットされて いません。	トナーカートリッジを きちんとセットしてく ださい。	138
		プロセスカートリッジ がきちんとセットされ ていません。	プロセスカートリッジ をきちんとセットして ください。	144
		用紙が湿気を含んでい ます。	新しい用紙に交換して ください。	111
		プリンタに適さない用 紙で印刷されました。	推奨用紙をお使いくだ さい。	111
		トナーが少なくなって います。 <sup>(*1)</sup>	トナーカートリッジを 交換してください。	138
		〔プリンタの印刷濃度〕 の設定が不適切です。	プリンタドライバの〔プ リンタの印刷濃度〕で 〔やや濃い〕または〔濃 い〕に設定してくださ い。	200
		トナーセーブモードの 設定が有効となってい ます。	プリンタドライバの〔ト ナーセーブ〕で〔しない〕 に設定してください。	200
		細線や小さい文字は高 解像度印刷時に薄くな ることがあります。	プリンタドライバの〔解 像度〕を〔300dpi〕に設 定してください。	200
	給紙方向に縦 の黒いスジ状	プロセスカートリッジ に傷がついています。	プロセスカートリッジ を交換してください。	144
	の汚れが出る。	トナーが少なくなって います。 <sup>(*1)</sup>	トナーカートリッジを 交換してください。	138

10

運

用

編

現	象	原因	処  置	参照 ページ
	周期的に横の 黒いスジや点 が入る。	約94mm周期の場合は、感 光ドラムに傷または汚 れがついています。	傷の場合はプロセス カートリッジを交換し てください。 汚れの場合はクリーニ ングページを行ってく ださい。1回のクリーニングで直らないときは、 数回クリーニングをれ り返してください。それ でもいティッジドラム (緑の筒の部分)を軽く 拭き取ってください。	144 149 164
		約62mm周期の場合は、定 着器に傷がついていま す。	「ハードウェア修理相談 センター」にご連絡<だ さい。	289
		約30mm周期の場合は、プ ロセスカートリッジ内 にゴミが混入していま す。	クリーニングページを 行ってください。	149
		感光ドラムが光にさら されました。	プロセスカートリッジ を外し、数時間暗いとこ ろに保管してください。 それでも直らない場合 は、プロセスカートリッ ジを交換してください。	144
abcdefghljklmnopqrs PQRSTUWWYZ[¥]`_`ab ?@ABCDEFGHIJKLMNOPQ ./0123455789::<>>@   `1*8%k()*+/ klmnopqrstuwwxyz[] Z[¥]``abcdefghlikli	白地の部分が 薄く汚れる。	用紙が静電気を帯びて います。	適切な温度、湿度に保管 した用紙をお使いくだ さい。	111
IJKLMNOPQRSTUVWXYZ[ 89::<>>?@ABCDEFGHIJ '()*+/0123456789 uvwxyz[1]`!"#\$%&'( defgh1jklmnopqrstuv STUVWXYZ[*]`abcde		厚すぎる用紙で印刷さ れました。	プリンタにあった用紙 をお使いください。	111
BCDEFGHIJKLMNOPQRST 123456789::<=>?@ABC !"=\$%&'()++,/012 nopqrstuvwxyz[i]" !		プロセスカートリッジ がきちんとセットされ ていません。	プロセスカートリッジ をきちんとセットして ください。	144
		トナーが少なくなって います。 <sup>(*1)</sup>	トナーカートリッジを 交換してください。	138

現	象	原	因	処	置	参照 ページ	
abcdefghijkimnopqrs PQRSTUVWXYZ[¥]'ab ?@ABCDEFGHIJKLMNOPQ ./012346789::- @<br 1) 1 **\$\$%()*+/ kimnopqrstuvwxyz[1] Z[¥]abcdefghijki IJKLMNOPQRSTUVWXYZ[1] 83:: ?@ABCDEFGHIJ<br 83:: ?</th <th>文字の周辺が にじむ。</th> <th>LEDヘッドか す。</th> <th>「汚れていま</th> <th>LEDレンズク たは水を含 く絞った布 ださい。</th> <th>ッリーナ、ま ませてかた で拭いてく</th> <th>142</th> <th>運</th>	文字の周辺が にじむ。	LEDヘッドか す。	「汚れていま	LEDレンズク たは水を含 く絞った布 ださい。	ッリーナ、ま ませてかた で拭いてく	142	運
()+:, 0123130103 defghijkimpopqrstuv STUVWXYZ[4]'_abcde BCDEFGHIJKLMNOPQRST 123456789::<=>?@ABC [*3556]:<=>?@ABC		印刷濃度が れています。	濃く設定さ 。	印刷濃度を てください。	薄く設定し	200	
nopqrstuvwxyz(¦)* !		用紙が湿気 ます。	を含んでい	新しい用紙 ください。	に交換して	_	用
	はがきを印刷 すると、全面 が薄く汚れ る。	本プリンタば 印刷すると トナーが付着 することがる	は、ハガキを 全面に薄く 着 (かぶり) あります。	プリンタの で、ご了承<	実力ですの ください。	_	編
	擦ると文字の 周囲が汚れ	トナーの固 です。	着が不完全	手差しから て印刷して<	間隔をおい ください。		
	<b>ම</b> ං			プリンタドき 紙厚〕を〔。 に設定して<	ライバの〔用 より厚い紙〕 ください。	194	
用紙先端が部 る。	分的にかすれ	用紙が湿気 ます。	を含んでい	新しい用紙 ださい。	をお使いく	—	
	用紙後端部が 点状に汚れ る。 用紙を重ねる と筋状に黒く なる。	ドラムカー 底面にトナ ています。	トリッジの ーが付着し	ドラムカー 底面やティ パーで拭いう ※感光ドラ してくだる	トリッジの B分)を乾い ッシュさい。 ムにキズ注 さい。	_	
				この部分を拭く	感光ドラム		10

\*1:本プリンタは、使用状況によって〔トナーロー〕の表示が遅れる場合があります。

# 用紙に異常がでたとき

用紙送りは、プリンタが設置してある環境、用紙の保管状態によって、 大きく違ってきます。用紙は適切な温度、湿度でお使いください。 以下に用紙に関する異常が発生した場合の原因とその処置方法を示し ます。

現象	原因	処置	参照 ページ
紙づまりが頻繁に発生する。 〔ハイシジャム〕 〔ヨウシジャム〕	カセットに入っている 用紙が多すぎます。	カセット内の指定した 位置を超えないように 用紙を入れてください。	120
用紙が2枚以上一緒に引き込 まれる。	厚すぎる用紙、または薄 すぎる用紙で印刷され ました。	プリンタにあった用紙 をお使いください。	111
	用紙が湿気を含んでい たり、静電気を帯びてい ます。	新しい用紙をお使いく ださい。	_
	折り目やしわのある用 紙で印刷されました。	プリンタにあった用紙 をお使いください。	111
		適切な温度、湿度に保管 した用紙をお使いくだ さい。	111
	一度印刷した用紙で印 刷されました。	新しい用紙をお使いく ださい。	_
	プリンタが傾いている。	安定した水平な場所に 設置してください。	9
	用紙がそろっていない。	用紙の上下左右をそろ えてからセットしてく ださい。	
	用紙カセット、給紙トレ イに用紙を1枚だけセッ トしている。	用紙は複数枚でセット してください。	_
	用紙カセット、給紙トレ イに用紙が入ったまま 追加している。	先に入っている用紙を 取り出し、追加する用紙 と上下左右をそろえて からセットしてくださ い。	

現	象	原	因	処	置	参照 ページ	
紙づまりが頻繁 〔ハイシジャム〕 〔ヨウシジャム〕 用紙が2枚以上 まれる。	に発生する。 一緒に引き込	用紙がまっ トされてい <sup>,</sup>	すぐにセッ ない。	用紙カセットのように、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	トの用イだ し 新 七 レ イ た だ 給 の に た さ 紙 の に 、 約 で く 、 約 い て イ 、 た か し ん 、 い し い し 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 に 、 、 約 の の 、 、 約 の 、 、 ) ) 、 、 ) 、 、 ) 、 、 ) 、 、 ) 、 、 、 ) 、 、 、 、 ) 、 、 、 ) 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	120	運
		はがきや封 方向が間違・	筒のセット っている。	正しくセッ さい。	トしてくだ	211	用
		はがき、封筒 0HPフィルム: トにセットて	う、ラベル紙、 を用紙カセッ ごきない。	はがき、封結 0HPフィルム トから印刷で 差しトレイさ レイ (オプシ	う、ラベル紙、は用紙力セッできません。手または給紙ト (シン)にセックにセック)	120	編
				トし、フェ~ タッカへ排出 い。	イスアップス 出してくださ		
プロセスカート で用紙が止まる 〔ヨウシサイズ	リッジの手前 。 エラー〕	プリンタド: 新にした場合 タドライズ タドライズ と異 用 の に し 7	ライバの〔用 ェック〕 を つつして、 プリン に、 の 用 に、 の 用 に、 プリン ( プ の に、 プリン ( プ の の に、 プ リン ( 次 の に、 の の の の の の の の の に、 の つ し で の つ こ を し 、 プ し つ に 、 つ つ こ を に 、 の つ こ を に 、 の つ こ を に 、 の つ こ を に 、 の の つ こ に 、 の つ に 、 の つ こ に 、 の の ( つ に 、 の の つ に 、 、 の の ( つ の 、 の の 、 の の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、	印は象とた閉印はト後の押刷、ト同後し別、、ト同後し別、ッにキレビ、てを用プオャて実紙イ用ッだ止をバレイキして	した除サート のり刷サッーを かかいたり開パンを していいのの の の の の の の の の の の の の の の の の の	194	
用紙にしわがよ 用紙がまるまる	තිං ං	薄すぎる用 れました。	紙で印刷さ	プリンタド 紙厚〕を〔ヌ 定してくだ	ライバの〔用 傳い紙〕 に設 さい。	194	10
		用紙が湿気 ます。	を含んでい	新しい用紙 ださい。	をお使いく		

現象	原因	処置	参照 ページ
用紙が送られない。 〔サイズガ チガイマス〕	プリンタドライバの〔給 紙方法〕の選択が間違っ ている。	用紙をセットしてある 給紙方法を選択してく ださい。	194
	プリンタドライバの[用 紙サイズチェック]を有 効にした場合に、プリン タドライバ指定の用紙 サイズと [メディアメ ニュー]の対象トレイ用 のサイズが不一致であ る。	用紙をセットしてある 給紙方法を選択してく ださい。 一度ジョブをキャンセ ルし、オペレータパネル の〔メディアメニュー〕 で対象トレイのサイズ を印刷サイズと同一に 指定し、印刷してくださ い。	194
	プリンタドライバの[用 紙サイズチェック]が有 効な時に、プリンタドラ イバ指定の用紙サイズ と〔メディアメニュー〕 の対象トレイの用紙サ イズが異なる。	プリンタのオペレータ パネルで〔メディアメ ニュー〕の対象トレイの 用紙サイズを正しく設 定してください。	194
つまった用紙を取り除いても 復旧しない。	用紙を取り除くだけで は復旧しない。	トップカバーを開閉し てください。	7 233

運

### 故障かなと思ったとき

故障かなと思ったときは、次の該当するところをご覧になり、確認して ください。それでも直らないときは、ご購入元または「ハードウェア修 理相談センター」(289ページ)にご連絡ください。

現象	原	因	処	置	参照 ページ	用
電源が入らない。	電源コード る。	が抜けてい	プリンタの チを切り、電 しっかり差 ださい。	電源スイッ 3源コードを し込んでく	35	絙
	停電している	5.	お使いのコ け停電して あちていな てください。	ンセントだ いることも 「レーカーが いか確認し		)) <b>9</b> 773
全くデータを受信しない。	プリンタケ けている。	ーブルが抜	プリンタケ れていない ください。	ーブルが外 か確認して	29	
	パソコンの の選択が正し	出力ポート <sub>ン</sub> くない。	パソコンの が正しく選 るか確認し <sup>1</sup>	出力ポート 択されてい てください。	_	
	オフライン ている。	状態になっ	〔オンライン を押してオ 態にしてく1	小 スイッチ ンライン状 ださい。	170	
	プリンタケ 線している。	ーブルが断	プリンタケ 線していな てください。	ーブルが断 いか確認し		
	エラーが表 る。	示されてい	プリンタの パネルにエ されてい 「メッセーシ るとき」を参 さい。	オペレータ ラーが表示 る 場 合 は、 が表示され 照してくだ	226	10
	プリンタケ 題がある。	ーブルに問	予備のプリ ルがあれば みてくださ(	ンタケーブ 取り替えて ハ。		

現象	原因	処置	参照 ページ
全くデータを受信しない。	プリンタケーブルが規 格に合っていない可能 性がある。	IEEE std 1284-1994準拠 のパラレルケーブルま たは USB2.0 準拠の USB ケーブルを使用してく ださい。	29
	プリンタの印刷機能に 問題がある可能性があ る。	プリンタのメニュー印 刷ができるか確認して ください。	152
	インタフェースが無効 になっている。	プリンタのセントロメ ニューの〔セントロ〕ま たは USB メニューの 〔USB〕を〔ユウコウ〕に してください。	177
	プリンタドライバが選 択されていない。	プリンタドライバを選 択し、〔通常使うプリン タ〕に設定してくださ い。	_
データが欠ける。 受信途中でパソコンが送出を やめてしまう。	プリンタケーブルが断 線している。	プリンタケーブルが断 線していないか確認し てください。	_
	パソコンのタイムアウ ト時間の設定が短すぎ る。	リトライで送出を続行 するようならパソコン のタイムアウト時間の 設定を長くしてくださ い。	
異常音がする。	プリンタが傾いている。	安定した水平な場所に 設置してください。	9
	プリンタ内部に用紙く ずや異物がある。	プリンタ内部を点検し、 取り除いてください。	160
	トップカバーが開いて いる。	トップカバーの左右を 押して閉じてください。	7
	液晶ディスプレイに〔ト ナーロー〕または〔ト ナー コウカン〕と表示 された状態で、プロセス カートリッジ内の攪拌 棒が回転するときに、カ シャッカシャッという 音が周期的(約1.3秒間 隔)に発生することがあ る。	異常ではありません。	

現象	原	因	処	置	参照 ページ	
すぐに印刷を開始しない。 印刷を開始するのに時間がか かる。	省電力モ- するために グアップを	- ドから復帰 こウォーミン 行っている。	プリンタの リメーブ シー るップ で で で ろ の 一 を ウ 間 ろ	メンテナン で、〔パワー 〔ムコウ〕 に ォーミンする ます。	177	運
	プロセスナ のクリーニ 行っている	カートリッジ ニング動作を っことがある。	印刷品質を 動作です。し ちください。	保つための レばらくお待 。	_	用
	定着器の源 ている。	農度を調整し	しばらくおい。	待ちくださ	_	<b>4</b> 百
	他のインダ からのデ- ている。	マーフェース -タを処理し	印刷処理が でお待ちく;	終了するま ださい。	_	徧
記号の羅列が印刷される。	エミュレ- 択がちがう	-ションの選 <sup>)。</sup>	Windows環境 場合は、エミンすることで を読み捨て	意で印刷する ミュレーショ Ninモードと 無効データ ます。		
	異なるプリ バを選択し た。	リンタドライ 、印刷を行っ	XL-2200用の ライバを選び 行ってくだ	)プリンタド 択し、印刷を さい。		
	I-PRIME の ピュータに い。	)設定がコン こ合っていな	セントロメ. PRIME〕の項 タクリア〕に ださい。 <sup>(*1)</sup>	ニューの〔 - 頁目を〔デー こ設定してく	177	
	プリンタク 線している	ァーブルが断 シ。	プリンタケ 線していな てください。	ーブルが断 いか確認し 。	_	10
	パソコン0 ト時間の記 る。	Dタイムアウ 设定が短すぎ	リトライで するタイム り 設定 い。	送出を続行 らパソコン ウト時間の してくださ	_	10
	パソコン(f マネージ・ タが残って	則のプリンタ ァで印刷デー つる。	ドキュメン 中止または ださい。	トの印刷を 削除してく		
〔データアリ〕を表示したまま 印刷しない。	印刷開始多いない。	る件が揃って	オフライン ンセル]ス- てください。	にして〔キャ イッチを押し 。	170	

現象	原因	処置	参照 ページ
異常音がする。	プリンタ内部に用紙く ずやクリップなどの異 物がある。	プリンタ内部を点検し てください。	160
	給紙力セットの装着が 不完全です。	給紙カセットを完全に 装着してください。	120
	プリンタが傾いている。	安定した水平な場所に 設置してください。	9
	トップカバーが開いて いる。	トップカバーの左側を 押して閉じてください。	7
ウォーミングアップ動作が長 い。	クリーニング動作を 行っている。	故障ではありません。印 刷品位を良くするため に組み込まれている動 作です。	
データを受信しても、すぐに 印刷を開始しない。	プリンタがパワーセー ブモードに入っている。	故障ではありません。 パワーセーブモードか ら復帰するときのプリ ンタのウォーミング アップに必要な時間で す。	_
		メンテナンスメニュー のパワーセーブ項目を 〔ムコウ〕に設定してく ださい。	177
	定着器の温度を調整し ている。	故障ではありません。用 紙に最適な温度を制御 しています。印刷を始め るまで、35秒程度かかる ことがあります。	
	プロセスカートリッジ のクリーニング動作を 行っていることがある。	印刷品質を保つための 動作です。しばらくお待 ちください。	_
	他のインタフェースか らデータを処理してい る。	印刷処理が終了するま でお待ちください。	_

\*1:一部のPC/AT互換機では、〔I-PRIME〕の設定を〔データクリア〕にする必要があります。

### 印刷ができないとき

印刷ができない場合は、次の内容をご確認ください。 お使いのアプリケーションに関する問題は、各アプリケーションの発売 元へお問い合わせください。

現象	原	因	処	置	参照 ページ
パラレル接続でセットアップ できない。	WindowsNT4. アンドプレ アップでき <sup>7</sup>	0 でプラグ イでセット ない。	プラグアント セットアップ はWindows X 95/2000です NT4.0はプリ からセットア ください。	<sup>*</sup> プレイで <sup>*</sup> できるの P/Me/98/ 。Windows ンタの追加 ?ップして	53
	コンピュー パラレルイ スをサポー い。	タが双方向 ンタフェー トしていな	双方向パラ l フェースを <sup>-</sup> ているコン l 使用してくた	ノルインタ サポートし ピュータを ごさい。	_
	パラレルケ 格に合って 性がある。	ーブルが規 いない可能	IEEE std 12 拠の双方向 ケーブルを( ださい。	284-1994 準 ) パラレル 吏用してく	
	インタフェ になってい <sup>2</sup>	ースが無効 る。	プリンタの- ニューで 〔セ 〔ユウコウ〕 さい。	セントロメ :ントロ〕を にしてくだ	177
	セットアッ 違っている。	プ手順が間 <sup>。</sup>	「ケーブルを 「プリンタド ンストール」 ください。	接続する」、 ライバのイ を参照して	29 49
	パラレルケ れている。	ーブルが外	パラレルケ- し込んでくた	-ブルを差 ごさい。	
	パラレルケ 題がある。	ーブルに問	予備のパラ l ルがあればI みてください	ノルケーブ 取り替えて <sup>\</sup> 。	
	切替器、バッ ケーブルな ている。	ッファ 、 延長 どを使用し	プリンタと タを直接接 ください。	コンピュー 続してみて	_

運

用

編

10

現象	原因	処置	参照 ページ
パラレル接続でセットアップ できない。	セットアップの途中で、 画面に〔検索場所の指 定〕、〔場所の指定〕が表 示される。	プリンタソフトウェア CD-ROMの中のプリンタ ドライバのディレクト リを指定してください。 (例: 「F:¥XL2200¥WIN9X_ME」)	53
	セットアップを中断し た。	もう一度初めからセッ トアップしてください。	53
USB 接続でセットアップできない。	Windows 95/NT4.0で セットアップできない。	USB接続できるのは Windows XP/Me/98/2000 です。 Windows 95/NT4.0はパラ レルで接続してくださ い。	53
	Windows 95/3.1から アップグレードした Windows Me/98を使用し ています。	動作保証できません。 Windows Me/98をクリー ンインストールしたコ ンピュータを使用して ください。	
	コンピュータがUSBイン タフェースを搭載して いない。	デバイスマネージャで USBコントローラが表示 されるか確認してくだ さい。	
	USBケーブルが規格に合っ ていない可能性がある。	USB2.0準拠のUSBケーブ ルを使用してください。	_
	インタフェースが無効 になっている。	プリンタのUSBメニュー の〔USB〕を〔ユウコウ〕 にしてください。	177
	セットアップ手順が間 違っている。	「ケーブルを接続する」、 「プリンタドライバのイ ンストール」を参照して ください。	29 49
	USBケーブルが外れてい る。	USBケーブルを差し込ん でください。	_
	USBケーブルに問題があ る。	予備のUSBケーブルがあ れば取り替えてみてく ださい。	

現象	原	因	処	置	参照 ページ	
USB接続でセットアップでき ない。	USB ハブを る。	使用してい	プリンタと タを直接接 ください。	コンピュー 続してみて		運
	セットアッ 画面に〔検 定〕、〔場所( 示される。	プの途中で、 索場所の指 D指定〕が表	プリンタソ CD-ROMの中の ドライバの リを指定して (例: 「F:¥XL2200¥	フトウェア のプリンタ ディレクト てください。 NIN9X_ME」)	53	一用
	セットアッ た。	プを中断し	もう一度初び トアップして	めからセッ こください。	53	<i>1</i> .==
	Windows XP, しいハード 加ウィザー 示されない	/Me/98で「新 ウェアの追 ド」画面が表 。	「Windows XP アップします (83ページ)、 Meをセットフ す (USB)」( 「Windows 98 アップします (67ページ)、 てください。	をセット 「Windows 『ップしま 71ページ)、 をセット す(USB)」 を参照し	53	利用
印刷できない。	プリンタの ている。	電源が切れ	プリンタの てください。	電源を入れ	35	
	インタフェ になってい <sup>、</sup>	_ースが無効 る。	プリンタの <sup>.</sup> ニューの (セ たは USB ) (USB) を (ユ してください	セントロメ シトロ〕ま メニューの .ウコウ〕に ヽ。	177	
	プリンタケ れている。	ーブルが外	プリンタケ・ し込んでくた	ーブルを差 ごさい。	_	
	〔オフライン いる。	ノ〕になって	〔オンライン 〔オンライン ださい。	〕を押して 〕にしてく	170	10
	プリンタヶ 題がある。	ーブルに問	予備のプリン ルがあれば みてください	ンタケーブ 取り替えて <sup>ヽ</sup> 。		
	切替器、バッ ケーブル、 用している。	ッファ、延長 USBハブを使 。	プリンタと タを直接接 ください。	コンピュー 続してみて		
	プリンタド カポートが る。	ライバの出 間違ってい	プリンタケ・ 続した出力: 定してくださ	ーブルを接 ポートを指 รい。	_	

現象	原因	処置	参照 ページ
印刷できない。	他のインタフェースか らの印刷を処理してい る。	印刷処理が完了するま でお待ちください。	_
	プリンタドライバが〔通 常使うプリンタ〕になっ ていない。	〔通常使用するプリン タ〕にしてください。	_
	双方向パラレルまたは USBで動作する他のプリ ンタドライバがインス トールされている。	他のプリンタドライバ を削除してみてくださ い。	_
	I-PRIME の設定がコン ピュータに合っていな い。	プリンタのメニュー設 定で〔I-PRIME〕を〔3u SEC〕または〔50u SEC〕 にしてください。	177
メモリ不足になる。	複数のアプリケーショ ンを同時に起動しいる。	使用していないアプリ ケーションを終了して ください	_
印刷が遅い。	印刷処理をコンピュー タ側でも行っている。	処理速度の速いコン ピュータを使用してく ださい。	_
	高解像度を選択してい る。	プリンタドライバの〔解 像度〕で低解像度を指定 してください。	200
	印刷データが複雑であ る。	印刷データを簡単にし てください。	_
	特定ポート (パラレル/ USB/LAN) からの印刷を 実行後に別ポートから の印刷を行なうとメ ニュー設定の〔ウェイト タイム〕分、ポート切り 替えに時間がかかる。	〔システムコウセイメ ニュー〕の〔ウェイトタ イム〕時間を短くしてく ださい。ただし、コン ピュータ側の性能に よっては受信タイムア ウトが発生する可能性 もありますので注意し てください。	_
ネットワーク接続でセット アップできない。 印刷できな い。	セットアップ、印刷方法 などに問題がある。	本プリンタ添付のプリ ンタソフトウェア CD- ROM に収められている 『XL-2200 ネットワーク ガイド』「困ったときに は」をご覧ください。	xvii

現象	原因	処  置	参照 ページ	
DOSやESC/P対応のアプリケー ションから印刷できない。	Windows専用モード(オ ペレータパネルにWINと 表示)の場合は印刷でき ない。	オペレータパネルの〔シ ス テ ム コ ウ セ イ メ ニュー〕で〔エミュレー ション〕モードを〔TEXT〕 としてください。	177	運
オペレータパネルに「ムコウ データ」と表示され、何も 印刷されない。	<ul> <li>WINモード時(181ページ参照)に、次のデータを受信した場合に表示される。</li> <li>・ESC/Pデータを受信した場合</li> <li>・他機種プリンタ用のの</li> <li>印刷データを受信し</li> </ul>	不当なデータであるこ とを意味します。 プリンタ側で自動的に 判断するめた、データを キャンセルする必要は ありません。(次の印刷 ジョブより正常印刷が 可能です。)		用編
	た場合 ・印刷途中にプリンタ 電源を切/入し、パソ コン側に残っている スプールデータを印 刷した場合			
印刷データの途中までしか出 力されず、場合によってはオ ペレータパネルに「ムコウ データ」と表示される。	印刷中にパソコン側の データ送信が停止し、プ リンタ側のウェイトタ イム時間内にデータを 受信できなかった。	オペレータパネルのシ ステム構成メニューで 〔ウェイトタイム〕時間 (181ページ参照)を長く 設定することで回避で きます。		
文字化けしたデータが大量に 印刷される。	<ul> <li>TEXTモード時(181ページ参照)に次の条件で発生する。</li> <li>・他機種プリンタ用の印刷データを受信した場合</li> <li>・印刷途中にプリンタ電源を切/入し、パソコン側に残っているスプールデータを印刷した場合</li> </ul>	オフラインおよびジョ ブキャンセル後、パソコ ン側のスプールデータ をキャンセル(207ペー ジ参照)し、その後オン ラインに戻してくださ い。		10

# HEX(ヘキサ)ダンプ印刷を設定する

パソコンからのデータが、プリンタに正しく転送されているかどうかを 確認する場合などにHEXダンプを設定します。

HEX(ヘキサ)ダンプとは、パソコンからプリンタに送られた印刷デー タを、アルファベットや漢字などの文字ではなく、16進数のデータで 印刷する機能です。

HEXダンプを設定するためには、以下の操作を行ってください。



- 7 電源スイッチの〔1側〕を 押す 電源が入ります。
- 2 [メニュー]スイッチを数 回押し、[システムホセイ メニュー]を表示する
- **3** 〔設定項目▲〕スイッチを 3回押し、〔ヘキサダンプ ジッコウ〕を表示する
- **4** [メニュー選択]スイッチ を押す

 お願い・HEXダンプモードを解除するときは、プリンタの電源をOFF にしてください。
 ・HEXダンプモードをするときは、必ずA4の用紙を使用して ください。

以下にHEXダンプ印刷の例を示します。

	+0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 + <b>A</b> + <b>B</b> + <b>C</b> + <b>D</b> + <b>E</b> + <b>F</b>	
000000	00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 0A 0B 0C 0D 0E 0F	
000010	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 1A 1B 1C 1D 1E 1F	
000020	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 2A 2B 2C 2D 2E 2F	!"#\$%&'()*+,/
000030	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 3A 3B 3C 3D 3E 3F	0123456789:;<=>?
000040	40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F	@ABCDEFGHIJKLMNO
000050	50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F	PQRSTUVWXYZ[\]^_



運

用

編

## TCP/IP(lpr)の注意と制限

TCP/IP(lpr)での注意/制限事項は、次のとおりです。

▼設定について

#### ── 本プリンタ側の設定について

- IPアドレスの設定には十分注意してください。IPアドレスはシステム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- ネットワーク環境によっては、サブネットマスクやゲートウェイの 設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要な 項目を設定をしてください。

#### ─ ホスト側の設定について

- IPアドレスの設定には十分注意してください。IPアドレスはシステム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- NIS (Network Information Service)の管理下で使用されているホ ストで、ネットワーク(IPアドレスなど)の設定を行う場合は、NIS の管理者に相談してください。

#### ✓ 印刷するとき

あるホストから印刷要求を受け付けていた場合、別のホストからの印刷 要求を受け付けることができません。

#### - ホストの IPアドレスやパソコン名を変更した場合

ホストのIPアドレスやパソコン名を変更した場合、本プリンタ側からの 問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。本プリンタ の受信バッファに印刷データがない状態で、電源を切/入してください。

本プリンタの受信バッファにある印刷データの印刷中止/強 制排出は、オペレータパネルから操作できます。操作方法 は、「プリンタ側で印刷を中止する」(174ページ)、「印刷指 示したジョブの状態を確認する」(208ページ)、および「残っ たデータを強制印刷する」(173ページ)を参照してください。
用

編

# 給紙トレイの自動選択および自動切り替えを行なう

複数トレイ(トレイ1/トレイ2/MPF(給紙トレイ))から印刷サイズの 用紙がセットされているトレイを自動的に選択し、用紙切れの場合には 別のトレイに自動的に切り替えて給紙を継続することができます。 オペレータパネルとプリンタドライバのプロパティ画面で、次の設定を 行ってください。

- 1 トレイにセットされている用紙サイズに合わせて、〔メディア メニュー〕の各トレイの〔ヨウシサイズ〕を設定する オペレータパネル側で設定を行います。
- 2 プリンタドライバのプロパティ画面を開く プリンタドライバのプロパティ画面で設定を行います。
- **3** [その他] タブをクリックし、〔用紙サイズチェック〕の〔あり〕を選択する
- **4** [用紙] タブをクリックし、[給紙オプション] ボタンをクリッ クする
- 5 [オプション給紙装置]ダイアログボックスで拡張給紙ユニッ トまたはMPF(給紙トレイ)のチェックをつける

### ──給紙トレイの自動選択を行う

印刷する用紙サイズに合わせて給紙トレイを自動的に選択する場合は、 〔用紙〕タブの給紙方法で〔操作パネル設定〕を選択します。印刷する 用紙サイズを変更するたびに、給紙方法を変更する必要がなくなりま す。

### ✔ 給紙トレイの自動切り替えを行う

特定のトレイからの印刷途中に用紙切れが発生し、同一サイズの用紙が セットされた他のトレイに自動的に切り替えたい場合は、〔用紙〕タブ から〔オプション給紙装置〕ダイアログボックスを開き、〔自動トレイ 切り替え〕にチェックをつけます。



るには、あらかじめオペレータパネルで各トレイの用紙 サイズを正しく設定しておく必要があります。 設定した用紙サイズが異なる場合にオペレータパネル上 に「... ヨウシナシ」や「... サイズガ チガイマス」と エラーが表示され、停止状態となることがあります。 〔オンライン〕スイッチを押したり、トップカバーを開け 閉めすることで強制的に印刷することができます。ただ し、実際に給紙された用紙サイズが印刷サイズと異なる 場合には、給紙途中の用紙幅センサー部でエラー(「ヨウ シサイズ エラー」と表示)となることがありますので、 ご注意ください。

給紙トレイの自動選択および自動切り替え機能を利用す

用

編

0

# 給紙トレイの自動選択(操作パネル設定)および自動 切り替えの動作例

給紙トレイの自動選択および自動切り替えの動作例を、次の表に示します。 プリンタドライバの他の設定条件:給紙方法=操作パネル設定/用紙サイズチェック=あり

プリンタ での	ドライバ 設定	オペレー	ションパネル	っての設定	
用紙	タブ	メディアメニ	メディアメニューのヨウシサイズ設定		連続印刷時の給紙トレイ   の切り替わり順序
印刷サイズ	自動トレイ 切り替え	トレイ1	トレイ 2	MPF	
A 4	有効	A 4	A 4	A 4	トレイ1 給紙→トレイ2 給 紙→MPF 給紙
		A 4	A 4	A 4以外	トレイ1 給紙→トレイ2 給 紙
		A 4	A 4以外	A 4	トレイ1 給紙→MPF 給紙
		A 4以外	A 4	A 4	トレイ2 給紙→MPF給紙
		A 4	A 4以外	A 4 以外	トレイ1 給紙
		A 4以外	A 4	A 4 以外	トレイ2 給紙
		A 4以外	A 4以外	A 4	MPF給紙
		A 4以外	A 4以外	A 4以外	「トレイ1 サイズガ チ ガイマス」のエラー表示*
	無効	A 4	A 4	A 4	トレイ1 給紙
		A 4	A 4	A 4 以外	トレイ1 給紙
		A 4	A 4以外	A 4	トレイ1 給紙
		A 4以外	A 4	A 4	トレイ2 給紙
		A 4	A 4 以外	A 4 以外	トレイ1 給紙
		A 4 以外	A 4	A 4 以外	トレイ2 給紙
		A 4以外	A 4以外	A 4	MPF 給紙
		A 4以外	A 4以外	A 4以外	「トレイ1 サイズガ チ ガイマス   のエラー表示*

\* メディアメニューの〔インサツメニュー〕〔キュウシトレイ〕で設 定したトレイ(デフォルト:トレイ1)が選択対象となります。



〔自動トレイ切り替え〕が無効で用紙なしと表示された状態 で停止している場合、トップカバーの開け閉めや〔オンライン〕スイッチを押すことで同じ用紙サイズが設定された別トレイから強制的に給紙できます。

付 



ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必 要となることがらについて説明します。

プリンタの仕様	264
基本仕様	264
インタフェース仕様	265
オプション品の仕様	268
テキストモードコマンド一覧	274
テキストモードの初期状態	276
テキストモードのキャラクタコード一覧表	. 278

264	JIS <sup>-90</sup> 第一水準漢字一覧表	280
264	JIS <sup>-90</sup> 第二水準漢字一覧表	283
265	アプリケーションソフトについて	286
200 <b>27/</b>	HyperPrintの概要	287
276	RepoAgentの概要	288
270	アフターサービスについて	289

# プリンタの仕様

### 基本仕様

以下に、本プリンタの仕様を示します。

印刷方式	LEDを露光光源とする電子写真方式
印刷速度 (連続コピー最大)	標準給紙カセット:18枚/分、拡張給紙ユニット:18枚/分、 給紙トレイ:13枚/分(A4サイズ)
ウォームアップタイム	電源投入後35秒以内
印刷幅	最大 215.9mm
メモリ	16MB(オプション増設なし)
エンジン解像度	600 × 600 ドット/インチ
用紙サイズ	A4、B5、A5、A6、レター、はがき、往復はがき、 ユーザ定義(90×148~215.9×297)
給紙方式 <sup>*1</sup>	カセットによる自動給紙(収容枚数 250枚、拡張給紙ユニット使用により 750枚) 手差しによる給紙(1枚) 給紙トレイによる自動給紙(収容枚数 100枚)
排紙方式 <sup>*1</sup>	フェースダウンスタッカ(スタック枚数 150枚) フェースアップスタッカ(スタック枚数 50枚)
使用環境条件*2	温度 10℃~32℃ 湿度 20%~80%(結露しないこと)
使用条件*3	月間平均印刷枚数3000枚/月(平均電源入時間200時間/月)、 月間最大印刷枚数1500枚/月
電源·電源周波数	AC100V $\pm$ 10 V $\downarrow$ 50/60 Hz $\pm$ 1 Hz
消費電力	動作時 700W以下、節電時 10W以下
突入電流	80A以下
漏洩電流	0.25mA以下
騒音(音圧レベル)	動作時 51.7dB(A) 以下、待機時 36dB(A) 以下
外形寸法(標準装備)	幅 355mm、奥行き 395mm、高さ 200mm(手差しトレイ、スタッカプレート 折りたたみ時)
重量(標準装備)	約9.0kg(オプション、用紙重量含まず)
OS	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP日本語版
インタフェース	IEEE1284 パラレル/USB(フルスピードモード:12Mbps)/LAN(100Base-
	TX/10Base-T) *4
パソコン	PC/AT互換機
プリンタシーケンス <sup>*5</sup>	Windows専用(XL-2200独自 <sup>*6</sup> )、テキストモード <sup>*7</sup>
文字·書体*8	日本語2書体(明朝体/ゴシック体)、欧文2書体
装置寿命*3	5年(8時間/日、3000枚/月)または18万枚印刷(A4)
用紙	普通紙64g/m <sup>2</sup> ~87g/m <sup>2</sup> (55kg~75kg)、厚紙、官製はがき、OHPフィルム (レーザプリンタ用)、ラベル紙(レーザプリンタ用)

**<sup>\*</sup>**1:収容枚数は64g/m<sup>2</sup>にて換算

用

編

- \*2:湿度80%のときは温度18~27℃、温度10℃のときは湿度73%以下、温度32℃のときは湿度54%以下でご使用ください。
- \*3:1ジョブ当たり3枚印刷
- \*4:オプションのプリンタLANカード増設時(FM-LNA110およびNetwareは未対応)
- **\***5: データ処理解像度

Windows モード	600dpi×1200dpi 600dpi×600dpi 300dpi×300dpi
テキストモード	600dpi× 600dpi 300dpi× 300dpi

\*6: Printianaviは未対応

**★**7:ESC/P相当

\*8: テキストモード時に有効



耐用期間は、プリンタの設置環境・使用頻度により大幅 に変動します。

· 24時間運用の場合は、耐用期間は5年より短くなります。

### ▼インタフェース仕様

パソコンとのインタフェースは、IEEE 1284の仕様に準拠した双方向パ ラレルインタフェースを採用しています。

#### ┛インタフェース仕様とコネクタピン配列

- インタフェースコネクタ
   プリンタ側:36極コネクタ(メス) アンフェノール 57-40360相当品
   ケーブル側:36極コネクタ(オス) アンフェノール 57-30360相当品
- ケーブル:最長1.5m以下のケーブルを使用してください。
   (雑音対策にはツイストペア線を使用し、シールドされていること。)
- 信号レベル:LOW:0.0V~+0.4V HIGH:+2.4V~+5.0V
- ・ データ転送方式: 8 ビットパラレル
- ・ コネクタピン配列



インタフェースコネクタ(36ピン)



ピンNo.	信号名	方	向	機能
1	nStrobe(HostClk)	TO	PRINTER	データを読み込むためのパルスです。 後縁でデータを読み込みます。
2	DATA 1	TO	PRINTER	8ビットのパラレルデータです。ハイレ
3	DATA 2			ベルが"1",ローレベルが"U"です。
4	DATA 3			
5	DATA 4			
6	DATA 5			
7	DATA 6			
8	DATA 7			
9	DATA 8			
10	nAck(PtrClk)	FROM	PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM	PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かど うかを示す信号です。ハイレベルのとき はデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM	PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示 します。
13	Select(Xflag)	FROM	PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、 常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO	PRINTER	双方向通信で使用します。
15	—		—	使用していません。
16	GND		_	信号グランド
17	FG		—	シャーシグランド
18	+ 5V	FROM	PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19~30	GND		—	信号グランド
31	nlnit(nlnit)	TO	PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されま す。
32	nFault(nDataAvail)	FROM	PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベ ルになります。
33	GND		_	信号グランド
34	—		_	使用していません。
35	HILEVEL	FROM	PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアッ プされています。
36	nSelectin (IEEE1284 active)	TO	PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブル モード時はローレベルでなければなりま せん。

双方向0FF時のピン配列

 注)・()内はニブルモードの信号名です。
 ・米国電気電子技術者協会が規定する IEEE Std 1284-1994のニブ ルモードをサポートしています。この規格に適合しないコン ピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすること があります。

#### USBインタフェース仕様とコネクタピン配列

		Ħ
基本仕様	USB仕様	Л
インタフェースコネクタ	プリンタ側:Bレセプタクル(メス)	
	ケーブル側:Bプラグ(オス)	
ケーブル	XL-CBLU1または、2m以下のUSB仕様Revision2.0以上に適合 したケーブル(雑音対策にはツイストペア線を使用し、シー ルドされていること。)	編
伝送モード	フルスピード (最大12Mbps + 0.25%)	
電力制御	セルフパワーデバイス	

· USBピン配列



ピン番号	信号名称	機能
1	vbus	電源(+5v)
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド



### ▼オプション品の仕様

本プリンタのオプション品の仕様は、次のとおりです。

#### 拡張給紙ユニット(500枚)

給紙枚数	500枚×1段
外形寸法	330(幅)×430(奥行き)×205(高さ)mm
質量	5. 7kg

#### ■ 給紙トレイ (100枚)

給紙枚数	100枚
外形寸法	320(幅)×249(奥行き)×137(高さ)mm
質量	1. 5kg

#### 📃 プリンタLAN カード

インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T
TCP/IPプロトコル*	LPR、IPP、DHCP、HTTP、SNMP、SMTP

\*:NetWareは、サポートしていません。

#### ■ 印刷可能領域と印刷方向

ここで説明する印刷可能領域は、プリンタが印刷できる最大領域です。 実際の印刷領域は、アプリケーションにより異なることがあります。ア プリケーションにより余白設定が可能な場合は、下記に示す余白サイズ 以上に設定してご使用ください。

- ・ 印刷精度(連量55Kg(64Kg/m<sup>2</sup>)の場合)は、書き出し位 置±2mm、用紙の斜行1mm/100mm、画像伸縮±1mm/100mmで す。
  - オペレータパネルの〔Xホセイ〕、〔Yホセイ〕の設定により、印刷位置が微調整(+2.0mm)できます

#### ● Windowsモード

このプリンタドライバで使用できる用紙サイズおよび印刷範囲は次のとおりです。

余白部分に指定されたデータの印刷結果は保証されません。

アプリケーションにより余白設定が可能な場合は、下記に示す余白サイズ以上の設定でご使用ください。



Æ
-
用
編

泪

畄	仕	•	mm
4	<u>11</u>	•	

	縦 (ポートレイト)		株(ランドフケープ)		余白領域			
用紙			(クノー		左	右	Ł	下
	用紙長	用紙幅	用紙長	用紙幅	А	В	С	D
A4	297.0	210.0	210.0	297.0	5.08	5.08	5.08	5.08
A5	210.0	148.0	148.0	210.0	5.08	5.08	5.08	5.08
A6	148.0	105.0	105.0	148.0	5.08	5.08	5.08	5.08
В5	257.0	182.0	182. 0	257.0	5.08	5.08	5.08	5.08
ユーザ定義 注)	297.0	210.0	210.0	297.0	5.08	5.08	5.08	5.08
レター	279.4	215.9	215.9	279.4	5.08	5.08	5.08	5.08
はがき	148.0	100.0	100. 0	148.0	5.08	5.08	5.08	5.08
往復はがき	200.0	148.0	148.0	200.0	5.08	5.08	5.08	5.08

注) この値は初期値です。トレイ1、手差し、給紙トレイでは長さ148~ 297mm、幅90~215.9mmの間で、トレイ2では長さ210~297mm、幅148 ~215.9mmの間で設定可能です。



- 以下の場合、印刷可能領域(余白領域)が異なることがあり ますので、必要に応じてアプリケーションで余白の大きさを 設定し直してください。
  - マルチページのとき。
  - ・ 拡大・縮小設定のとき。
  - 用紙サイズで「 $A3 \rightarrow A4$ 」、 $[B4 \rightarrow A4]$ を選択したとき。





印刷方向:縦(ポートレイト) 頭出し位置=8.5mm

単位:mm

	田衹斗洋		印刷可能領域		余白領域			
用紙	戸心				左	右	Ł	ㅓ
	А	В	С	D	E	F	G	Η
A4	210.0	297.0	199.84	283.42	5.08	5.08	8.50	5.08
A5	148.0	210.0	137.84	196.42	5.08	5.08	8.50	5.08
A6	105.0	148.0	94.84	134. 42	5.08	5.08	8.50	5.08
В5	182.0	257.0	171.84	243.42	5.08	5.08	8.50	5.08
ユーザ定義 (*)	210.0	297.0	199.84	283.42	5.08	5.08	8.50	5.08
LETTER	215.9	279.4	205.74	265.82	5.08	5.08	8.50	5.08
ハガキ	100.0	148.0	89.84	134. 42	5.08	5.08	8.50	5.08
往復ハガキ	148.0	200.0	137.84	186.42	5.08	5.08	8.50	5.08

用

編

271



- 「頭出し位置」の設定によりトップ(G)と印刷可能領域 (D)が変化します。
- ・「X補正」、「Y補正」により、印刷可能領域が変化します。
- カスタム(\*)はトレイ1、手差し、給紙トレイでは90× 148 (mm)~215.9×297 (mm)で、トレイ2では148× 210(mm)~215.9×297 (mm)の間で任意のサイズが指定で きますが、用紙端から5.08mmまでの領域には印刷しない でください。この領域に印刷すると印刷品位が劣化する ことがあります。



印刷方向:横(ランドスケープ) 頭出し位置=8.5mm

単位:mm

	田紫斗祥		百至引张监守		余白領域			
用紙	円和		口唧凹腔펞以		左	右	Ł	下
	А	В	С	D	E	F	G	Н
A4	297.0	210.0	286.84	196.42	5.08	5.08	8.50	5.08
A5	210.0	148.0	199.84	134.42	5.08	5.08	8.50	5.08
A6	148.0	105.0	137.84	91.42	5.08	5.08	8.50	5.08
B5	257.0	182.0	246.84	168.42	5.08	5.08	8.50	5.08
ユーザ定義(*)	297.0	210.0	286.84	196.42	5.08	5.08	8.50	5.08
LETTER	279.4	215.9	269. 24	202.32	5.08	5.08	8.50	5.08
ハガキ	148.0	100.0	137.84	86.42	5.08	5.08	8.50	5.08
往復ハガキ	200. 0	148.0	189. 84	134.42	5.08	5.08	8.50	5.08

用

編

273



- 「頭出し位置」の設定によりトップ(G)と印刷可能領域 (D)が変化します。
- ・「X補正」、「Y補正」により、印刷可能領域が変化します。
- カスタム(\*)はトレイ1、手差し、給紙トレイでは90× 148 (mm)~215.9×297 (mm)で、トレイ2では148× 210(mm)~215.9×297 (mm)の間で任意のサイズが指定で きますが、用紙端から5.08mmまでの領域には印刷しない でください。この領域に印刷すると印刷品位が劣化する ことがあります。

# テキストモードコマンド一覧

このプリンタでサポートしているテキストモードのコマンドを以下に示します。 ●書式設定・実行 ●ANK テキスト処理

機能	コマンド
行単位ページ長設定	ESC C
インチ単位ページ長設定	ESC C 0
右マージン設定	ESC Q
左マージン設定	ESC L
1/8インチ改行量設定	ESC 0
1/6インチ改行量設定	ESC 2
n/180インチ改行量設定	ESC 3
n/60インチ改行量設定	ESC A
垂直タブ位置設定	ESC B
水平タブ位置設定	ESC D
印字復帰	CR
改行	LF
改ページ	FF
n/180インチ順方向紙送り	ESC J
n/180インチ逆方向紙送り	ESC j
水平タブ実行	HT
垂直タブ位実行	VT
絶対位置指定	ESC \$
相対位置指定	ESC ¥

機能	コマンド
12CPI指定	ESC M
10CPI指定	ESC P
15CPI指定	ESC g
国際文字選択	ESC R
スーパー/サブスクリプト指定	ESC S
スーパー/サブスクリプト解除	ESC T
文字品位選択	ESC x
書体選択	ESC k
プロポーション指定/解除	ESC p
文字コード表選択	ESC t
ダウンロード文字セット指定/解除	ESC %
ダウンロード文字定義	ESC &
文字セットコピー	ESC :
文字間スペース量指定	ESC SP
縦倍拡大指定/解除	ESC w
縮小指定	SI
縮小解除	DC2
アンダーライン指定/解除	ESC -

#### ●ANK・漢字テキスト処理

機能	コマンド
自動解除付き倍幅拡大指定	SO
	ESC SO
	FS SO
自動解除付き倍幅拡大解除	DC4
	FS DC4
倍幅拡大指定/解除	ESC W
強調指定	ESC E
強調解除	ESC F
二重印字指定	ESC G
二重印字解除	ESC H
文字スタイル選択	ESC q
イタリック指定	ESC 4
イタリック解除	ESC 5
一括指定	ESC!

●漢字テキスト処理

機能	コマンド
縦書き指定	FS J
横書き指定	FS K
半角縦書き2文字指定	FS D
4倍角指定/解除	FS W
漢字アンダーライン指定/解除	FS -
漢字一括指定	FS !
漢字モード指定	FS &
漢字モード解除	FS.
半角文字指定	FS SI
半角文字解除	FS DC2
1/4角文字指定	FS r
漢字書体選択	FS k
外字定義	FS 2
全角文字スペース量設定	FS S
半角文字スペース量設定	FS T

●ビットイメージ処理

機能	コマンド
ビットイメージ選択	ESC *
ビットイメージ変換	ESC ?
8ドット単密度ビットイメージ	ESC K
8ドット倍密度ビットイメージ	ESC L
8ドット倍速倍密度ビットイメージ	ESC Y
8ドット4倍密度ビットイメージ	ESC Z

## 用

編

#### ●補助機能

機能	コマンド
初期化	ESC @
カットシートフィーダ制御	ESC EM
デバイスコントロール 1	DC 1
デバイスコントロール 3	DC 3
上位側コントロール解除	ESC 6
上位側コントロール指定	ESC 7
位置揃え指定	ESC a
VFUタブ位置指定	ESC b
VFUチャンネル選択	ESC /
半角文字スペース量補正	FS U
半角文字スペース量補正解除	FS V
データ抹消	CAN
一文字削除	DEL
後退	BS
MSB=O指定	ECC =
MSB=1指定	ESC >
MSBコントロール解除	ESC #



# テキストモードの初期状態

項_目	初期化状態
ページ長	メニューで設定した用紙サイズ
ミシン目スキップ	解除
右マージン	用紙サイズの右端または136桁(10CPIの文字幅によ る) <sup>*</sup>
左マージン	0
改行量	1/6インチ/行
水平タブ位置	8 文字毎の水平タブ
垂直タブ位置	無指定
文字ピッチ	10文字/インチ
プロポーショナル	解除
英数カナ文字書体	ローマンまたはサンセリフ*
文字品位	高品位
国際文字選択	日本
文字コード表	カタカナコードまたは拡張グラフィックス*
文字間スペース量	0
文字装飾	解除
縮小	解除
漢字モード	解除
漢字書体	平成明朝体または平成角ゴシック体*
縦書き/横書き	横書き
全角文字/半角文字/1/4角文字	全角文字
全角文字の左右スペース量	左スペース量:0 右スペース量:3(180dpi相当)
半角文字の左右スペース量	左スペース量:0 右スペース量:3(180dpi相当)
1/4角文字の左右スペース量	左スペース量:0 右スペース量:2(180dpi相当)
漢字装飾	解除

\*: メニュー設定によります。

用

編

	I-PRIME受信	ー	
	データクリア	JEGENEG	
受信バッファ	クリアする	クリアする	
入力バッファ(テキストのみ)	クリアする	クリアする	
印刷バッファ(編集中)	クリアする	クリアする	
印刷バッファ(編集済)	クリアする	クリアする	
印刷バッファ(印刷中)	クリアしない	クリアしない	
ダウンロード文字定義(テキスト)	クリアする	クリアする	
外字定義(テキスト)	クリアする	クリアする	
その他のアラーム	メニュー設定に初期化	メニュー設定に初期化	
アラーム	〔オンライン〕スイッチにて	〔オンライン〕スイッチ	
	解除できるもののみクリア する。	にて解除できるものの みクリアする。	

初期化動作の発生条件と範囲を下表に示します。



工場出荷時の設定ではI-PRIME信号は無視されます。



# テキストモードのキャラクタコード一覧表

テキストモードのキャラクタコードは以下のとおりです。

●カタカナコード



注) <23> $_{16}$ 、<24> $_{16}$ 、<40> $_{16}$ 、<5B> $_{16}$ ~<5E> $_{16}$ 、<60> $_{16}$ 、<7B> $_{16}$ ~<7E> $_{16}$ のコードは、国際文字選択によって入れ替わります。

【国際文字コード】

フード 16進 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	0	[		]	^	-	{	1	}	~
フランス	#	\$	ã	•	ç	ş	^	-	é	ù	è	
ドイツ	#	\$	ŝ	Ä	σ	U	^	-	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	[	\	]	^	~	{		}	~
デンマーク I	#	\$	@	Æ	ø	Å	^		æ	ø	å	~
<b>スウェーデン</b>	#	¤	É	Ä	Ũ	Å	U	ĕ	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	0	1	é	^	ù	à	ò	ě	ì
スペイン I	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	^	•		ñ	}	~
日本	#	\$	@	[	¥	]	^	-	{	1	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Ⅱ	#	\$	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é	-	í	ñ	Ó	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	i	é	ü	í	ñ	Ő	ú

●拡張グラフィックコード





注) <2 3><sub>16</sub>、<2 4><sub>16</sub>、<4 0><sub>16</sub>、<5 B><sub>16</sub>~<5 E><sub>16</sub>、<6 0><sub>16</sub>、<7 B><sub>16</sub>~<7 E><sub>16</sub>のコードは、国際文字選択に よって入れ替わります。

【国際文字コード】

コード 16進 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	@	[	$\mathbf{i}$	]	^		{	1	}	~
フランス	#	\$	à	•	ç	ŝ	^		é	ù	è	
ドイツ	#	\$	§	Ă	Ø	U	^		ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	[	$\mathbf{i}$	]	^	~	{	1	}	~
デンマーク I	#	\$	@	Æ	ø	Å	^		æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ũ	Å	U	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	•	$\mathbf{i}$	é	^	ù	ā	ò	è	ì
スペイン I	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	^	•		ñ	}	~
日本	#	\$	0	[	¥	]	^	•	{	1	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Ⅱ	#	\$	É	Æ	ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é	-	í	ñ	Ó	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	6	é	ü	í	ñ	Ő	ú



# JIS<sup>-90</sup>第一水準漢字一覧表

点\$ 区 \$	20 0	21 1	22 2	$\frac{23}{3}$	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	30 28	3D 29	3E 3	3F 31
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		空 ● あアA A	、	。 ■ イ 日 日	, △ いイ <u>△</u> □	♪ ウЕД	・ ▽ う ウ Z E L	:▼ <sup>え</sup> エHË  -	;※ えエ⊖涨 ⊤	? <b>-</b> * * I 3 +	!→ おオKN工	、 ← かカΛ <u>Й</u> +	。 ↑ がガMK	✓ きキN□	、 <b>〓</b> ぎギヨ <u>M</u> <b>「</b>	くク〇 <u>円</u> -	^ 0ぐグ∏0」	1けケPII	2 げゲΣΡト	3 2 7 C <b>-</b>	、 4 ごゴ エ エ ー	> 5さサΦУ-	ゞ 6ざザXΦ <b>十</b>	″ 7しシΨX	仝 8じジΩ Ц	々 9 すス 4 <b>-</b>	V ∈ ずズ Ⅲ1	○ ヨ せセ Ⅲ+	□ ぜゼ Ъ +	 そソ <u>Ы</u>	- ⊂ ぞゾ 	/ □ たタ Э.エ
2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	12	13	14	15	16	1	18	19	20	Ι	Π	Ш	IV	V	VI	VII	VIII	IX	Х	
$\begin{array}{c} 2r & 15 \\ 30 & 16 \\ 31 & 17 \\ 32 & 18 \\ 33 & 19 \\ 34 & 20 \\ 35 & 21 \\ 36 & 22 \\ 37 & 23 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 43 & 35 \\ 44 & 33 \\ 44 & 36 \\ 45 & 37 \\ 46 & 38 \\ 47 & 39 \\ 48 & 40 \\ 49 & 41 \\ 4A & 42 \\ 48 & 43 \\ 40 & 44 \\ 40 & 45 \\ 4E & 46 \\ 4F & 47 \\ \end{array}$		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	啞陰旺晦刈帰俠窟権喉頃拶滋就匠植摺羨蔵但帳鄭蕩尿箱柊腹泡蔓輸裏連	娃隠横械苅毅僑沓牽坑今撮治州升殖寸腺贈達庁釘藤韮硲稗複烹味唯裡錬	阿韻欧海瓦気兇靴犬垢困擦爾修召燭世舛造辰弔鼎討任箸匹覆砲未佑里呂	哀吋殴灰乾汽競轡献好坤札璽愁哨織瀬船促奪張泥謄妊肇疋淵縫魅優離魯	愛右王界侃畿共窪研孔墾殺痔拾商職畝罵側脱彫摘豆忍筈髭弗胞巳勇陸櫓	挨宇翁皆冠祈凶熊硯孝婚薩磁洲唱色是詮則巽徵擢踏認櫨彦払芳箕友律炉	始烏襖絵寒季協隈絹宏恨雑示秀嘗触凄賎即竪懲敵逃濡幡膝沸萌岬宥率賂	遙羽鴬芥刊稀匡粂県工懇皐而秋奨食制践息辿挑滴透禰肌菱仏蓬密幽立路	葵迂鷗蟹勘紀卿栗肩巧昏鯖耳終妾蝕勢選捉棚暢的鐙祢畑肘物蜂蜜悠葎露	茜雨黄開勧徽叫線見巷昆捌自繡娼辱姓遷東谷朝笛陶寧畠弼鮒褒凑憂掠労	穐卯岡階巻規喬桑謙幸根錆蒔習宵尻征銭測狸潮適頭葱八必分訪蓑揖略婁	惠鵜沖貝喚記境鍬賢広梱鮫辞臭将伸性銑足鱈牒鏑騰猫鉢畢吻豊稔有劉廊	握窺荻凱堪貴峡敷軒庚混皿汐舟小信成閃速樽町溺闘熱潑筆噴邦脈柚流弄	渥丑億劾姦起強君遣康痕晒鹿蒐少侵政鮮俗誰眺哲働年発逼墳鋒妙湧溜朗	旭碓屋外完軌彊薫鍵弘紺三式衆尚唇整前属丹聴徹動念醱桧憤飽粍涌琉楼	葦臼憶咳官輝怯訓険恒艮傘識襲庄娠星善賊単脹撤同捻髮姫扮鳳民猶留榔	芦渦臆害寬飢恐群顕慌魂参鴫讐床寝晴漸族嘆腸轍堂撚伐媛焚鵬眠猷硫浪	鯵噓桶崖干騎恭軍験抗些山竺蹴廠審樓然続坦蝶迭導燃罰紐奮乏務由粒漏	梓唄牡慨幹鬼挟郡鹼拘佐惨軸輯彰心栖全卒担調鉄憧粘抜百粉亡夢祐隆牢	圧欎乙概患亀教卦元控叉撒宍週承慎正禅袖探諜典撞乃筏謬糞傍無裕竜狼	斡蔚俺涯感偽橋袈原攻唆散雫酋抄振清繕其旦超填洞廼閥俵紛剖牟誘龍篭	扳鰻卸碍慣儀況心厳昂嵯桟七酬招新牲膳揃歎跳天瞳之鳩彪雰坊矛遊侶老	宛姥恩蓋憾妓狂係幻晃左燦叱集掌晋生糎存淡銚展童埜噺標文妨霧邑慮聾	姐厩温街換宜狭傾弦更差珊執醜捷森盛噌孫湛長店胴囊塙氷聞帽鵡郵旅蠟	虻浦穩該敢戱矯刑減杭査産失什昇榛精塑尊炭頂添萄悩蛤漂丙忘椋雄虜郎	爸瓜音鎧柑技胸兄源校沙算嫉住昌浸聖岨損短鳥纏道濃隼瓢併忙婿融了六	絢閏下骸桓擬脅啓玄梗瑳纂室充昭深声措村端勅甜銅納 伴票兵房娘夕亮麓	綾噂化浬棺欺興圭現構砂蚕悉十晶申製曾遜簞捗貼峠能判表塀暴冥予僚禄	鮎云仮馨款犠蕎珪絃江詐讃湿従松疹西曽他綻直転鴇脳半評幣望名余両肋	或運何眭歡疑郷型舷洪鎖賛漆戎梢真 誠楚多耽联顛匿膿反豹平某命与凌録

点\$ 区; e;	40 32	41 33	$\frac{42}{34}$	43 35	44 36	45 37	$\frac{46}{38}$	47 39	48 40	49 41	$\frac{4\text{A}}{42}$	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E_ 62	5F 63
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	\∪ だダ 10 +	~∩АちチαЯ	= Bぢヂβ	 C つッγ	 Dつツδ	 Ε づ ヅ ε	・ Fてテζ	, Gでデ	" Η とト θ	" I どドィ	( <jなナκ< td=""><td>) &gt; Kにニλ</td><td>〔「Lぬヌμ</td><td>〕⇒Mねネν</td><td>[⇔Nのノ<i>を</i></td><td>〕∀Oはハo</td><td>{ ∃ P ばバ π</td><td>} Q ぱ パ <i>ρ</i> a</td><td>く Rひヒ の б</td><td>&gt; Sびビτ Β</td><td>《 T ぴ ピ ッ <sub>Γ</sub></td><td>》 Uふフ φ д</td><td>「 Vぶブχe</td><td>」 Wぷプψë</td><td>Г X へ ω ж</td><td>】 イベベ 3</td><td>【 Zペペ и</td><td><b>】</b> ほホ <u>ů</u></td><td>+∠ ぼボ <u>κ</u></td><td> ぽポ</td><td>±( まマ м</td><td>× ∂ みミ H</td></jなナκ<>	) > Kにニλ	〔「Lぬヌμ	〕⇒Mねネν	[⇔Nのノ <i>を</i>	〕∀Oはハo	{ ∃ P ばバ π	} Q ぱ パ <i>ρ</i> a	く Rひヒ の б	> Sびビτ Β	《 T ぴ ピ ッ <sub>Γ</sub>	》 Uふフ φ д	「 Vぶブχe	」 Wぷプψë	Г X へ ω ж	】 イベベ 3	【 Zペペ и	<b>】</b> ほホ <u>ů</u>	+∠ ぼボ <u>κ</u>	ぽポ	±( まマ м	× ∂ みミ H
2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15	ΞIJ	+	セチ	メートル	グラム	<sup>۲</sup>	アー ル	<b>^</b> 911		ワット	カロー	۲ <sub>N</sub>	セント	パーセント	ミリバール	ペー ジ	mm	cm	km	mg	kg	сс	m²									郓成
$\begin{array}{c} \underline{L} & \underline{15} \\ 30 & 16 \\ 31 & 17 \\ 32 & 18 \\ 33 & 19 \\ 34 & 20 \\ 35 & 21 \\ 36 & 22 \\ 37 & 23 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 24 \\ 38 & 24 \\ 30 & 32 \\ 41 & 33 \\ 42 & 34 \\ 43 & 35 \\ 44 & 36 \\ 45 & 37 \\ 46 & 38 \\ 47 & 39 \\ 48 & 40 \\ 49 & 41 \\ 4A & 42 \\ 4B & 43 \\ 40 & 45 \\ 4E & 46 \\ 4F & 47 \\ \end{array}$	粟雲伽垣汗祇鏡契言浩裟酸疾柔樟神誓狙太胆沈点得農叛廟弊棒明誉寮論	給荏価柿漢義響形諺港坐餐質汁樵秦請疏汰蛋珍伝徳覗帆描柄冒盟輿料倭	安餌佳蛎閒蟻饗径限溝座斬実渋沼紳逝疎詑誕賃殿瀆蚤搬病並紡迷預梁和	庵叡加鈎潅誼驚恵乎甲挫暫蔀獣消巨醒礎唾鍛鎮澱特巴斑秒蔽肪銘傭涼話	按當可劃環議仰慶個皇債残篠縱涉芯青祖堕団陳田督把板苗閉膨鳴幼猟歪	暗嬰嘉嚇甘掬凝慧古硬催仕偲重湘薪静租妥壇津電禿播氾錨陛謀姪妖寮賄	案影夏各監菊尭憩呼稿再仔柴銃焼親斉粗惰弾墜兎篤覇汎鋲米貌牝容瞭脇	闇映嫁廓看鞠暁揭固糠最伺芝叔焦診税素打断椎吐毒把版蒜頁貿滅庸稜惑	鞍曳家拡竿吉業携姑紅哉使屢夙照身脆組柁暖槌堵独波犯蛭僻鉾免揚糧枠	否栄寡撹管吃局敬孤紘塞刺蕊宿症辛隻蘇舵檀追塗読派班鰭壁防棉摇良鷲	以永科格簡喫曲景己絞妻司縞淑省進席訴楕段鎚妬栃琶畔品癖吠綿擁諒亙	伊泳暇核緩桔極桂庫綱宰史舎祝硝針惜阻陀男痛屠橡破繁彬碧頰緬曜遼亘	位洩果殼缶橘玉渓弧耕彩嗣写縮礁震戚遡駄談通徒凸婆般斌別北面楊量鰐	依瑛架獲翰詰桐畦戸考才四射粛祥人斥鼠驒值塚斗突罵藩浜瞥僕麵様陵詫	偉盈歌確肝砧粁穦故肯採士捨塾称仁昔僧体知栂杜椴芭販瀕蔑卜摸洋領藁	囲穎河穫艦杵僅系枯肱栽始赦熟章刃析創堆地摑渡届馬範貧箆墨模溶力蕨	夷頴火覚莞黍勤経湖腔歳姉斜出笑塵石双対弛槻登鳶俳釆賓偏撲茂熔緑椀	委英珂角観却均継狐膏済姿煮術粧壬積叢耐恥佃菟苫廃煩頻変朴妄用倫湾	威衛禍赫諌客巾繫糊航災子社述紹尋籍倉岱智漬賭寅拝頒敏片牧孟窯厘碗	尉詠禾較貫脚錦罫袴荒采屍紗俊肖甚績喪帯池柘途酉排飯瓶篇睦毛羊林腕	惟鋭稼郭還虐斤茎股行犀市者峻菖尽脊壮待痴辻都瀞敗挽不編穆猛耀淋	意液箇閣鑑逆欣荊胡衡砕師謝春蔣賢責奏怠稚蔦鍍噸柸晩付辺釦盲葉燐	慰疫花隔間丘欽蛍菰講砦志車瞬蕉訊赤爽態置綴砥屯盃番埠返勃網蓉琳	易益苛革閑久琴計虎貢祭思遮竣衝迅跡宋戴致鍔砺惇牌盤夫遍没耗要臨	椅駅茄学関仇禁詣誇購斎指蛇舜裳陣蹟層替蜘椿努敦背磐婦便殆蒙謡輪	為悦荷岳陥休禽警跨郊細支邪駿訟靭碩匝泰遲潰度沌肺蕃富勉堀儲踊隣	畏謁華楽韓及筋軽鈷酵菜孜借准証笥切惣滞馳坪土豚輩蛮冨娩幌木遥鱗	異越菓額館吸緊頚雇鉱裁斯勺循詔諏拙想胎築壷奴遁配匪布弁奔黙陽麟	移閱蝦顎舘宮芹鶏顧砿載施尺旬詳須接捜腿畜嬬怒頓倍卑府鞭本目養瑠	維榎課掛丸弓菌芸鼓鋼際旨杓楯象酢摂掃苔竹紬倒呑培否怖保翻杢慾塁	緯厭嘩笠含急衿迎五閤剤枝灼殉賞図折挿袋筑爪党曇媒妃扶舗凡勿抑涙	胃円貨樫岸救襟鯨互降在止爵淳醬厨設搔貸蓄吊冬鈍梅庇敷鋪盆餅欲累

付 録

用

編

付

281

点\$ 区 \$	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	66 70	67 71	68 72	69 73	<u>6</u> 4 74	6B 75	60 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7A 90	7B 91	70 92	7D 93	7E 94	
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	÷∇ むム	= = aめメ	≠≒ bもモ	<≪cゃャ	>≫dやヤ	≦√ e & ₫	≧ S f Ø ⊐ 1	е 7 00 Х 8	  	る∫iらラ	♀∬jりリ	。 kるル	, 1 れレ	″ mろロ	℃ n ゎヮ	¥ ○わワ	\$ pゐ井	¢ qゑヱ	£Å rをヲ	% % sんン	##t ヴ	& 1 1 2	*♪V ケ	@ † W	\$ * X	☆ ¶ y	* z	0	•	0	$\stackrel{\diamond}{\circ}$	
27 7 28 8 29 9 2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2E 14		<u>п</u> "	_p_ No.	 KK.	T Tel	Ð	ф Ф	<u>x</u>	<u>ц</u>	ч Ф	(株)	<u>Щ</u> (有)	<u>ъ</u> (代)	<u>ы</u> mh	<u>ь</u> 炡	<u>э</u> 腳	ю	<u>я</u> =	 ∫	ф	Σ	√	 ⊥		 L		···	$\cap$	U			
$\begin{array}{c} 2F \ 15\\ 30, 16\\ 31\ 17\\ 32, 18\\ 33\ 19\\ 34\ 20\\ 35\ 21\\ 36\ 22\\ 37\ 23\\ 38\ 24\\ 39\ 25\\ 3A\ 26\\ 38\ 27\\ 3C\ 28\\ 30\ 25\\ 3A\ 26\\ 3B\ 27\\ 3C\ 28\\ 30\ 29\\ 3E\ 30\\ 3F\ 31\\ 40\ 32\\ 41\ 33\\ 42\ 34\\ 43\ 35\\ 44\ 36\\ 45\ 37\\ 46\ 38\\ 47\ 39\\ 48\ 40\\ 49\ 41\\ 4A\ 42\\ 4B\ 43\\ 4C\ 44\\ 4D\ 45\\ 4E\ 46\\ 4F\ 47\\ 4F\ 46\\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\ 4F\$	萎��迦橿巌朽謹劇伍項材死酌準鉦逗窃操退逐釣凍奈楳彼斧圃摩尤沃類	衣堰過梶玩求近戟午香罪氏釈潤鍾吹節早逮秩鶴刀那煤悲普捕磨戻浴令	謂奄霞鰍癌汲金擊呉高財獅錫盾鐘垂説曹隊窒亭唐内狽扉浮歩魔籾翌伶	違宴蚊潟眼泣吟激吾鴻冴祉若純障帥雪巣黛茶低塔乍買批父甫麻貰翼例	遺延俄割岩灸銀隙娯剛坂私寂巡鞘推絶槍鯛嫡停塘凪売披符補埋問淀冷	医怨峨喝翫球九桁後劫阪糸弱遵上水舌槽代着偵套薙賠斐腐輔妹悶羅励	并掩我恰贋究俱傑御号堺紙惹醇丈炊蟬漕台中剃宕謎陪比膚穂昧紋螺嶺	亥援牙括雁窮句欠悟合榊紫主順丞睡仙燥大仲貞島灘這泌芙募枚門裸怜	域沿画活頑笈区決梧壕肴肢取処乗粋先争第宙呈嶋捺蝿疲譜墓毎匁来玲	育演臥渴顔級狗潔檎拷咲脂守初冗翠千瘦醍忠堤悼鍋秤皮負慕哩也萊礼	郁炎芽滑願糾玖穴瑚濠崎至手所剰衰占相題抽定投楢矧碑賦戊槙冶頼苓	磯焰蛾葛企給矩結碁豪埼視朱暑城遂宣窓鷹昼帝搭馴萩 秘赴暮幕夜雷鈴	一煙賀褐伎旧苦血語轟碕詞殊曙場酔専糟滝柱底東縄伯緋阜母膜爺洛隷	壱燕雅轄危牛驅訣誤麴鷺詩狩渚壤錐尖総瀧注庭桃畷剝罷附簿枕耶絡零	溢猿餓且喜去駆月護克作試珠庶孃錘川綜卓虫廷梼南博肥侮萻鮪野落霊	逸縁駕鰹器居駈件醐刻削誌種緒常随戦聡啄衷弟棟楠拍被撫倣柾弥酪麗	· 稲艶介叶基巨駒俟乞告咋諮腫署情瑞扇草宅註悌盗軟柏誹武俸鱒矢乱齢	茨苑会椛奇拒具倦鯉国搾資趣書擾髄撰荘托酎抵淘難泊費舞包桝厄卵暦	芋薗解樺嬉拠愚健交穀昨賜酒薯条崇栓葬択鋳挺湯汝白避葡呆亦役嵐歴	鰯遠回鞄寄挙虞兼佼酷朔雌首藷杖嵩栴蒼拓駐提涛二箔非蕪報俣約欄列	允鉛塊株岐渠喰券侯鵠栅飼儒諸浄数泉藻沢樗梯灯尼粕 飛部奉又薬濫劣	印鴛壊兜希虚空剣候黒窄歯受助状枢浅装濯瀦汀燈弐舶樋封宝抹訳藍烈	咽塩廻竃幾許偶喧倖獄策事呪叙畳趨洗走琢猪碇当迩薄簸楓峰末躍蘭裂	員於快蒲忌距寓圈光漉索似寿女穰雞染送託苧禎痘匂迫備風峯沫靖覧廉	因汚怪釜揮鋸遇堅公腰錯侍授序蒸据潜遭鐸著程禱賑曝尾葺崩迄柳利恋		引凹恢嚙旗禦串建効忽鮭字綬恕醸椙煽霜諾丁艇答虹爆批伏抱繭鑓履漣	飲央懷鴨既魚櫛憲勾惚笹寺需鋤錠菅旋騒茸兆訂筒廿縛毘副捧麿愉李煉	淫奥戒栢期亭釧懸厚骨匙慈囚除嘱頗穿像凧凋諦糖日莫琵復放万愈梨簾	胤往拐茅棋享屑拳口狛冊持収傷埴雀箭増蛸喋蹄統乳駁眉幅方慢油理練	蔭応改萱棄京屈捲向込刷時周償飾裾線憎只寵逓到入麦美服朋満癒璃聯	

用

編

# JIS<sup>-90</sup>第二水準漢字一覧表

点\$	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
区:	0		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
$\begin{array}{c} 50 \\ 50 \\ 51 \\ 49 \\ 52 \\ 50 \\ 53 \\ 51 \\ 52 \\ 50 \\ 53 \\ 51 \\ 55 \\ 53 \\ 55 \\ 53 \\ 55 \\ 55$				不傳劭咤圍妝孱廝悖截擅曖棕檻泯滷爍瓧癸磽筍紕罍脾茖蕋蝪襭譯蹌遑錚陦顳鬘鵤遙	个僂劼咾圓佞屬廚冤戮擇曚椶櫃泙澆爐瓩發磴笋紊罎腓茲蕕蠅襪譴蹐遒錣陲颪鬚鵑瑤	丱僖劵咼圑侫屮廛悒戰撻曠椒櫂泪潺爛瓮皀礇筌絅罐腑苿薀螢襯譽蹈逎錺陬颯鬤鵐	、偽勁哘圖妣乢廢悧戱擘昿椄檸洟潸爨瓲皃礒筅絋网胼荀薤螟襴讀躄遉錵隍颱鬢鵙	<b>丼僥勍哥嗇妲屶廡悋戳擂曦棗檳衍澁爭瓰皈礑筵紮罕腱茹薈螂襷讌蹤逾錻隘颶鬣鵲</b>	丿僭勗哦圜姆屹廨惡扁擱曩棣檬洶澀爬瓱皋礙筥紲罔腮荐薑螯襾讎蹠遖鍜隕飄鬥鶉	又僣勞唏圦姨岌廩悸扎擧曰椥櫞洫潯爰瓸皎礬筴紿罘腥荅薊蟋覃讒踪遘鍠隗飃鬧鶇	乖僮勣唔圷姜岑廬惠扞舉曵棹櫑冾潛爲瓷皖礫筧紵罟腦茯薨螽覈讓蹣遞鍼險飆鬨鶫	乘價勦哽圸妍岔廱惓扣擠曷棠櫟洸濳爻甄皓祀筰絆罠腴茫蕭蟀覊讖蹕遨鍮隧飩鬩鵯	亂僵飭哮坎姙妛廳倖扛擡胐棯檪洙潭爼甃晳祠筱絳罨膃茖薔蟐覓讙蹶遯鍖隱飫鬪鵺	亅儉勠哭圻姚岫廰忰扠抬朖椨櫩洵澂爿甅皚祗筬絖罩膈茘薛雖覘讚蹲遶鎰隲餃鬮鶚	豫儁勳哺址娥岻廴悽扨擣朞椪櫪洳潼牀甌皰祡筮絎罧賻莅藪螫覡谺蹼隨鎬隰餉鬯鷤	亊儂勵哢坏娟岶廸惆扼擯朦椚櫻洒瀒牆甎皴祚箝絲罸膀莚薇蟄覩豁躁遲鎮隴餒鬲鵞	舒儖勸唹坩娑岼廾悢抂攬朧椣欅洌澎牋甍皸秘箘絨羂薋莪薜螳覦谿躇邂錔隶餔魄鶲	弐儕勹啀埀娜岷弃惘抉擶霸椡糵浣澑牘甕皹祓箟絮羆膠莟蕷蟇覬豈躅遽鎹隸餘魃鷄	于儔匆啣垈娉峅弉慍找擴朮棆櫺涓濂牴甓皺祺箍絏羃膕莢蕾蟆覯豌躄邁螷隹餡魏鷁	亞儚匈啌坡娚岾彝慓抒擲朿楹欒浤潦悟甞盂祿箜絣羈膤莖薐螻覲豎躋邀鏗雎餝魍鶻	亟礧甸售坿婀峇彜愆抓攦朶楷欖浚澳犂甦盍禊箚經羇戂茣藉蟯覺豐躊邊鏨雋餞魎鶸	一儺匍啜垉婬峙弋惶抖攀杁楜鬱浹澣犁甬盖禝箋綉羌腟莎薺蟲覽豖躀邉鏥雉餤魑鶺	亢儷匐啅垓婉峩弒惷拔擽朸楸欟浙澡犇甼盒禧箒絛羔膓莇藏蟠覿豢躑邏鏘雍餠魘鷏	亰儼匏啖垠娵峽弖愀抃攘朷楫欸涎凙犒畄盞齋箏綏羞膩莊薹蠏觀豬躔邨鏃襍餬魴鷏	毫億匕啗垳娶峺弩懎抔攜杅楔欷涕澹犖畍盡禪筝絽羝膰茶藐蠍觚豸躙邯鑸雜餮鮓鷂	亶儿匚唸垤婢峭弭惺拗攢杞楾盜濤濆犢畊盥禮箙綛羚塍莵藕蟾觜豺躪邱鏐霍餽鮃鷙	从兀匣唳垪婪嶌弸愃拑攤杠楮欹涅澪犧畉盧禳篋綺羣膾荳藝蟶觝貂躡邵鏈雕餾鮑鷓	仍兒匯啝垰媚峪彁憽抻攣杙椹飲淹濟犹畛盪禹篁綮羯膸荵藥蟷觲貉躬郢鏤雹饂鮖鷸	仄兌匱喙埃媼崋彈惻拏攫杣楴歇渕濕犲畆蘯禺篌綣羲膽莠藜蠎觴貅躰郤鐚霄饉鮗鷦	仆觅匳喀埆媾崕彌惱拿攴杤椽歃渊濬狃畚盻秉篏綵蘂臀莉藹蟒觸貊軆扈鐔霆饅鮟鷭	仂兢匸咯埔嫋崗彎憨拆攵枉楙歉涵濔狆畩眈秕箴緇羮臂莨蘊蠑訃貍躱郛鐓霈饐鮠鷯	仗竸區喊埒嫂嵜弯愎擔攷杰椰歐淇濘狄畤眇秧篆綽羶譍菴蘓蠖訖貎躾鄂鐃霓饋鮨鷽

付

点\$ 区 &	40 4	41_4 33_3	12_43 34_31	3_44 5_36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	仍兩卆喟埓媽崟彑慇拈收枩楡歙淦濱狎畧眄秬篝綫羸臉萓蘋蠕訐貔軅鄒鐇霎饑鮴鸚 伔ௗ卆ௗ,暃ௗ,ௗ,,,,????????????????????????????	匁兪卅啻堊馮崛彖熂拜攸抒楞欽固僕佛畫弦秡篩總譱擠董蕷蠢訌豼軈鄙鐐霑鐃鯀鸛 イクキロエ女 真書点才田木木ゑ??????000日禾翁糸支用耳肩讀言豸耳罩侴????????????????????????????????????	千兮廿秋花區崑彗竪半玫少柬歎肴蒙各凃尼末簔琱爼臑崑謯艋化漠軋鄆還霍撰鯊鷲(〈享尹哶セ妳崔隽忱拊交杉柊興泾溪狱覀眞科霋絲丟腘菾蘆蟇記則載粦嘦銞薯魚」。	仁真子帶卒常言史  包寸女分室次卒為  艮奇真君美甸忍燕艾富善牙戈豆邛雋家を肖園	侠囘凖單堙嫖崚彭愿拇敕枦榲鯞淌濺狹疆眦稘篥綸翕臈菘蘚蠹訶貪軼酖鐡霤馘鯏鹽	估册卞啼堝嫺崙彳愼抛敍枡榮歹淨瀑狷疇眛稙籠綟翔矑萋蘰蠧詀貽軻酘鐺霮馥鯑麁	佛冉卩喃塲嫻崘彷愬拉敘枅槐歿淒瀁倏畴眷稠簀綰翡臟菁蘿蠻詛貲軫酣鑁霰馭鯒麈	何冏卮喩堡嬌嵌徃愴挌敞枷榿殀淅瀏猗疊眸稟簇縅翦臠菷虍衄詒貳軾酥鑒霹馮鯣麋	佗冑夘喇塢嬋嵒徂愽拮敝柯槁殄淺濾猊疉睇禀簓緝翩臧萇乕衂詆貮輊酩鑄霽馼鯢麌	<b>佇冓卻喨塋嬖嵎彿慂拱敲枴槓殎淙瀛猜疂睚稱篳緤翳臺菠虔衒詈貶輅酳鑛霾駟鯤麒</b>	佶冕卷鳴塰嬲嵋佪憟挧數柬榾殍淤瀚猖疔睨稻篷緞翹臻菲號衙詼賈輕酲鑠靄駛鯔麕	侈< <li>ぼ</li> <li>(と)</li> <li>(と)<td>侏冤厖嗟塒嬪嵳徑慷挈斃柩寨殕淪瀝猴疝睛稷簍緲耆舁萢虱衢詬賤輙醉鑞靈駘鯵麝</td><td>侘冦厠嗄堽嬶嵶徇慘拯變枸槊殞淮瀘猯疥睥穃篶緡耄舂萠蚓衫詢賣輓醂纑靂駑鯲麥</td><td>佻冡厦嗜塹嬾嶇從慙拵斛柤槝殤渭瀟猩疣睿穗簀縅耋舅莽蚣袁誅賚輜醢鈩靉駭鯱麮</td><td>佩冩厥嗤墅孃嶄徙慚捐斟柞榻殪湮瀰猥痂睾穉簀縊耒與萸蚩衾誂賽輟醫鑰靜駮鯰麸</td><td>佰冪厮嗔墹孅嶂徘筂挾斫柝槃殫渮瀾猾疳睹穯簪縣耘舊蓤蚪袞誄賺輛醯鑵靠駱鰕麫</td><td>侑&gt;厰嘔墟孀嶢徠慴捍斷柢榧殯渙瀲奬痃瞎穢簟縡耙侌菻蚋衵誨賻輌醪鑷靤駲鰄麭</td><td>佯决厶嗷墫孑嶝徨傷搜旃柮樮殲湲灑獏疵瞋穩簷縒耜舐葭蚌衽誡贄輦醵鑽靦駻鰉靡</td><td>來冱參嘖墺孕嶬徭慥捏旆枹榑殱湟灣默疽瞑龝簫縱耡鋪萪蚶袵誑贅輳醴鑚靨駸鰓黌</td><td>碖冲簒嗾壞孚嶮徼慱掖旁柎榠殳渾炙<u>獗</u>疸瞠穰簽縟耨舩萼蚯衲誥贊輻醺鑼勒騁鰌黎</td><td>儘冰雙嗽墻字嶽忖慟掎旄柆榜殷渣炒獪疼瞞穹籌縉耿舫蕚蛄袂誦贇輹釀鑾靫騏鰆黏</td><td>俔况叟嘛墸孥嶐忻<b>懬</b>掀旌柧榕殼湫炯獨疱瞮穽籃縋耻鮰蒄蛆袗誚贏轅釁钁靱騅鰈黐</td><td>俟冽曼嗹墮孩嶷忤慓掫旒檜榴毆渫烱獰痍瞶窈籔縢聊舳葷蚰袒誣贍轂釉鑿靹駢鰒黔</td><td><u>姐凅燮噎壅孰嶼忸慵捶旛琹槞毋湶炬獸痊瞹窗籏繆聆艀葫蛉袮諄贐輾釋閂鞅騙鯟黜</u></td><td>俘凉叮噐壓孶巉忱憙掣旙框槨毓湍炸獵痒瞿窕籀繦聒艙蒭蠣袙諍齌轌釐閇靼騫鰄點</td><td>俛凛叨營壑孵巍忝憖掏无栩樂毟渟炳獻痙瞼窘籐縻聘艘葮蚫袢諂贓轉釖閊鞁騷鰮黝</td><td>俑几叭嘴壗學巓悳憇掉旡桀樛毬湃炮獺痣瞽窖籘縵聚鱈蒂蛔袍諚賍轆釟閔靺驅鰛黠</td><td>俚處叺嘶壙斈巒忿憬掟旱桍槿毫渺焑珈痞瞻窩籟縹聟艚葩蛞袲諌贔轎釡閖鞆驂鰥黥</td><td>俐凩吁嘲壘孺巖怡憔掵杲栲權毳湎烋玳痾朦竈籖繃聢艟葆蛩袰諳贖轗釛閘鞋驀鰤黨</td><td>俤凭吽嘸壥宀巛恠僤捫昊桎槹毯渤烝珎痿矍窰籖縷聨鸃萬蛬袿諧赮轜釼覑鞏驃鰡黯</td></li>	侏冤厖嗟塒嬪嵳徑慷挈斃柩寨殕淪瀝猴疝睛稷簍緲耆舁萢虱衢詬賤輙醉鑞靈駘鯵麝	侘冦厠嗄堽嬶嵶徇慘拯變枸槊殞淮瀘猯疥睥穃篶緡耄舂萠蚓衫詢賣輓醂纑靂駑鯲麥	佻冡厦嗜塹嬾嶇從慙拵斛柤槝殤渭瀟猩疣睿穗簀縅耋舅莽蚣袁誅賚輜醢鈩靉駭鯱麮	佩冩厥嗤墅孃嶄徙慚捐斟柞榻殪湮瀰猥痂睾穉簀縊耒與萸蚩衾誂賽輟醫鑰靜駮鯰麸	佰冪厮嗔墹孅嶂徘筂挾斫柝槃殫渮瀾猾疳睹穯簪縣耘舊蓤蚪袞誄賺輛醯鑵靠駱鰕麫	侑>厰嘔墟孀嶢徠慴捍斷柢榧殯渙瀲奬痃瞎穢簟縡耙侌菻蚋衵誨賻輌醪鑷靤駲鰄麭	佯决厶嗷墫孑嶝徨傷搜旃柮樮殲湲灑獏疵瞋穩簷縒耜舐葭蚌衽誡贄輦醵鑽靦駻鰉靡	來冱參嘖墺孕嶬徭慥捏旆枹榑殱湟灣默疽瞑龝簫縱耡鋪萪蚶袵誑贅輳醴鑚靨駸鰓黌	碖冲簒嗾壞孚嶮徼慱掖旁柎榠殳渾炙 <u>獗</u> 疸瞠穰簽縟耨舩萼蚯衲誥贊輻醺鑼勒騁鰌黎	儘冰雙嗽墻字嶽忖慟掎旄柆榜殷渣炒獪疼瞞穹籌縉耿舫蕚蛄袂誦贇輹釀鑾靫騏鰆黏	俔况叟嘛墸孥嶐忻 <b>懬</b> 掀旌柧榕殼湫炯獨疱瞮穽籃縋耻鮰蒄蛆袗誚贏轅釁钁靱騅鰈黐	俟冽曼嗹墮孩嶷忤慓掫旒檜榴毆渫烱獰痍瞶窈籔縢聊舳葷蚰袒誣贍轂釉鑿靹駢鰒黔	<u>姐凅燮噎壅孰嶼忸慵捶旛琹槞毋湶炬獸痊瞹窗籏繆聆艀葫蛉袮諄贐輾釋閂鞅騙鯟黜</u>	俘凉叮噐壓孶巉忱憙掣旙框槨毓湍炸獵痒瞿窕籀繦聒艙蒭蠣袙諍齌轌釐閇靼騫鰄點	俛凛叨營壑孵巍忝憖掏无栩樂毟渟炳獻痙瞼窘籐縻聘艘葮蚫袢諂贓轉釖閊鞁騷鰮黝	俑几叭嘴壗學巓悳憇掉旡桀樛毬湃炮獺痣瞽窖籘縵聚鱈蒂蛔袍諚賍轆釟閔靺驅鰛黠	俚處叺嘶壙斈巒忿憬掟旱桍槿毫渺焑珈痞瞻窩籟縹聟艚葩蛞袲諌贔轎釡閖鞆驂鰥黥	俐凩吁嘲壘孺巖怡憔掵杲栲權毳湎烋玳痾朦竈籖繃聢艟葆蛩袰諳贖轗釛閘鞋驀鰤黨	俤凭吽嘸壥宀巛恠僤捫昊桎槹毯渤烝珎痿矍窰籖縷聨鸃萬蛬袿諧赮轜釼覑鞏驃鰡黯

用

編

付

<ul> <li>50.48</li> <li>●倚倨吜兒戶從像倡倚律牌預劑割則到割割割割割對點。</li> <li>●「倚倨吜兒戶於中做倡倚律牌預劑割則到割割割割對點。</li> <li>●「「一」如又升則夠割」啊。</li> <li>●「雪」或些」。</li> <li>●「「」」」」」」」」</li> <li>●「「」」」」」」」</li> <li>●「「」」」」」」</li> <li>●「「」」」」」」</li> <li>●「「」」」」」</li> <li>●「「」」」」」</li> <li>●「「」」」」</li> <li>●「「」」」」</li> <li>●「」」」</li> <li>●「」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li>●」」</li> <li></li></ul>
7B 91 7C 92

285

# アプリケーションソフトについて

アプリケーションソフトにおけるプリンタの選択基準について説明し ます。

●Windows対応ソフト

添付のXL-2200専用プリンタドライバをインストールしてください。

\_

ESC/P対応ソフト
 以下の順で選択してください。

優先順位	プリンタ名
1	ESC/P24-J84
2	VP-1000/3000

用

編

# HyperPrintの概要

「HyperPrint」を使用すると、印刷機能を持つアプリケーションであれ ば、種類を問わず、印刷データを利用したさまざまな機能を利用できる ようになります。

「HyperPrint」による印刷機能を利用することにより、印刷コストの削減と、効率的な印刷を実現できます。

#### 特 長

#### ●印刷コストの削減

- ・ プレビュー上で詳細確認と不要なページのカット
- ・ 両面印刷、縮小印刷による印刷用紙の削減
- ・ 印刷データのファイル保存

#### ●アプリケーション導入コストの削減

- ・ データを確認するためのアプリケーションが不要
- ・ アプリケーションのバージョン/レベルなどの整合性への意識不要

#### ●業務の効率化

- ・ 送付先のパソコン環境を意識することが不要
- ・帳票作成時と同様の鮮明度

#### ■動作環境

とくに制限はありません。

#### ──「HyperPrint お試し版」の機能制限

- ・ プレビュー左下に「お試し版を利用して作成した」旨のメッセージ を表示します。
- ・ プレビュー表示30回で製品購入を促すメッセージを表示します。

# **RepoAgent**の概要

「RepoAgent」は、ビジネス帳票を作成、印刷するためのソフトウェアです。 さまざまなビジネス帳票をワープロを使用する感覚でビジュアルに作 成できます。また、帳票の印刷はアプリケーションから制御できます。

#### 特 長

#### ●帳票印刷プログラムの生産性を大幅に向上

ワープロを使用する感覚で手軽に帳票設計ができ、帳票印刷プログラム の生産性を大幅に向上します。また、運用中に会社のロゴを変更すると いった作業も、帳票印刷プログラムを変更することなく対応できます。

#### ●多彩な帳票設計

以下の多彩な表現手段の提供により、複雑な帳票もかんたんに設計できます。

罫線、網かけ、文字装飾、バーコード(11種)、画像、 データ内容に応じた小計/見出し/改ページの自動挿入 など

#### ●容易なアプリケーション連携

アプリケーション側では、帳票に埋め込むデータをCSVテキスト形式で 出力し、RepeAgentを呼び出すだけで帳票印刷を実現できます。CSVテ キストはUnicodeにも対応しています。

また、アプリケーションからの呼び出しインタフェースには、コマンド、API、ActiveXコントロール、Javaクラスの4種類を用意しています。お使いの開発環境や運用形態に応じて選択できます。

#### 動作環境

対応0S	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP
対応パソコン	FMVシリーズおよびAT互換機
メモリ	64MB以上
ディスプレイ解像度	800×600以上(1024×768以上を推奨)
ハードディスク	空き容量23MB以上
	(インストール時は、さらに作業域として10MB必要)
プリンタ	Windowsから印刷できるプリンタ
	(バーコード印刷時は印刷解像度300dpi以上を推奨)

#### ■「RepoAgent お試し版」の機能制限

お試し版で作成したレポート定義ファイルは、RepoAgentでは使用できません。

用

編

# アフターサービスについて

- お買い求めの際に販売店でお渡しする保証書は、大切に保存してく ださい。
- ・保証書は、日本国内でのみ有効です。
- ・ 無償保証期間は、お買い上げ日より6か月です。詳細は保証書をご覧
   ください。
- ・ 保守部品の供給期間は、このプリンタの製造中止後6年です。ご了承 ください。
- ・ 分解、改造などをしないでください。無償保証期間内でも、無償修 理を受けられないことがあります。
- ・ プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ品をお使いください。サプライ品以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作、および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 操作、機能について不明な点、修理のご相談は、お買い求めの販売
   店、または「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」にご連絡ください。
  - 「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」

**○○**: 0120-950-222(フリーダイヤル)

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ダイヤル後、音声ガイドに従い、ボタン操作を行ってく ださい。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内い たします。
- 営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日およびシステムメ ンテナンス日を除く)
- ・ ハードウェア修理相談センターの連絡先は、下記のとおりです。
  - 「ハードウェア修理相談センター」

**0120-422-297**(フリーダイヤル)

- 受付時間:平日9:00~17:00(土曜・日曜・祝日および
 当社指定の休日を除く)





・修理のためにプリンタの返却が必要と判断された場合は、
 「設定内容の一覧を印刷する」(152ページ)を参照して設定内容の一覧を印刷し、プリンタと一緒に送付してください。

・プリンタを移送する場合は、「第7章 日常のメンテナンス」「プリンタを移送する」(166ページ)を参照し、正しく取り扱ってください。

# 事業系の使用済み製品の引き取りとリサイクルについてのお願い

本製品の所有権が事業主の場合、使用済み後に廃棄される製品は産業廃 棄物扱いとなります。廃棄は、マニフェスト伝票(廃棄物管理表)の発 行が必要となります。

また、本製品の所有者が当社に廃棄を依頼される場合、当社と提携して いる物流会社(産業廃棄物収集運搬許可業者)にて引き取りを行いま す。このときは、株式会社富士通ロジスティックスのエコーセンターへ お問い合わせください。

- 電話 045-470-5305
- URL http://eco.fujitsu.com/recycle/ frs\_address.html

当社では、富士通リサイクルシステムを構築し、リサイクルセンターに て使用済み製品の解体、分別処理を行い、部品の再使用や材料へのリサ イクルを行っています。 索引

<b>H</b> HyperPrint 287
L LAN - に接続するときの注意事項 45 パソコンと LAN の両方に 接続するときの注意事項 47 LAN インタフェース 33 LED ヘッド 8
<b>N</b> Network 184
<b>0</b> OHPフィルム 116
<b>R</b> RepoAgent 288
<b>S</b> Setup.exe55 - からインストールする57
T TCP/IP 制限
<b>U</b> USB インタフェースコネクタ 7 USB メニュー 184

### 

#### い

#### 印刷

DOS から印刷する	220
HEX(ヘキサ)ダンプ印刷を	
設定する	256
OHP フィルムに印刷する	213
- ができないとき	251
指示したジョブの状態を	
確認する	208
特殊な用紙に印刷する	209
残ったデータを強制印刷する	173
はがきに印刷する	211
不定形(ユーザ定義)用紙に	- · ·
	216
プリンタ側で印刷を中止する	174
- を中止する	207
印刷機能	191
9.467%に · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	240
$4 \times 10^{-1} \text{ m}$	177
インフトール	177
プリンクドライバを	
インフトールする	53
$\frac{1}{\sqrt{n}} = \frac{1}{\sqrt{n}} = 1$	טט. ת
	/ ריר
$1 / / x / - 1 - \dots$	1//

### え

エラー	
その他のエラー	232
ハードウェアに関するエラー	230

### お

オープンボタン	7
オプション品 15	0
オペレータパネル 7, 17	0
各部の名称と機能 17	0
〔オンライン〕スイッチ 17	2
オンラインヘルプ xi	i
- の見かた xv	i
オンラインマニュアル	
-の見かたxvi	i
オンラインランプ 17	0

#### か

カートリッジ	
使用済みカートリッジ(トナー、	
プロセス)回収サービス	137
- を取り付ける	. 16
拡張給紙力セット	8
- に用紙をセットする	125
拡張給紙ユニット	150
- を取り付ける	. 20
拡張給紙ユニット接続コネクタ	7
紙づまり	233
カラー紙	117
漢字一覧表 280,	283

#### き

〔キャンセル〕スイッチ	172
給紙力セット	
- に用紙をセットする	120
給紙トレイ	150
- に用紙をセットする	128
- を取り付ける	. 24
給紙トレイ接続コネクタ	7
共通メニュー画面	171
- の設定一覧	176

<	
クリーニングページ	149

	け	
ケーブル		29

#### **こ** 故障 ..... 247

### さ

サプライ品	 136
- を交換する	 138

#### し

システムコウセイメニュー システムホセイメニュー 自動切り替え 自動選択 ジュミョウメニュー 仕样	180 185 259 259 186
インタフェース仕様	265
オプション品の仕様	268
基本仕様	264
プリンタの仕様	264
初期化	187

#### **す** スタッカプレート(フェイスアップ)...7 スタッカプレート(フェイスダウン)...7 寸法 ......12

### せ

接続
- とローカルに接続する 43
ネットワーク経由で接続する 44
設置
ネットワークプリンタとして
使用する 33
ローカルプリンタとして使用する 29
設置上のお願い 10
設置スペース 12
設定
-の概要 40
〔設定項目▲〕スイッチ 172
〔設定項目▼〕スイッチ 172
〔設定値▲〕スイッチ 172
〔設定値▼〕スイッチ 172
設定内容
- の一覧を印刷する 152
- を確認する 37
セントロメニュー 183

~
÷.
~``

	っ	
通風□		7

# τ

-	
定着器	. 8
ディンプルマーク	8
テキストモード	
コマンド一覧	274
- のキャラクタコード一覧表 2	278
- の初期状態	276
テキストモードメニュー	181
手差しトレイ	. 8
- に用紙をセットする ′	123
電源	
- を入れる 35, ′	156
- を切る ′	158
電源コードコネクタ	. 7
電源スイッチ	. 7

## と

特殊紙	114
トップカバー	8
トナーカートリッジ8,	137
取り扱い上の注意	139
保管上の注意	140
- を交換する	138
ドラムカウンタ	
- をリセットする	148
取り出し棒	8

# ね

ネットワーク									
- で使用する								XV	1
ネットワークガイト	*			 				xii	

## は

ハードウェア修理相談センター	289
はがき	115
パラレルインタフェースコネクタ	7

## び

普通紙 プラグアンドプレイ	114 . 54
プリンタ 給紙ローラを清掃する 長期間プリンタを使用しない プリンタ外部を清掃する プリンタ内部を清掃する - を移送する	164 165 159 160 166
- を肩振9つ プリンタLAN カード 150, - を取り付ける	268 268 28
プリンタ LAN ケーブルコネクタ プリンタ USB ケーブル31, プリンタ共有 クライアント側の設定94, 99, サーバ側の設定92, 96, プリンタケーブル29.	7 151 . 91 105 101 151
プリンタドライバ - を入手する 〔印刷品位〕タブ インストールの概要 置き換える 〔その他〕タブ ネットワーク環境 - のアンインストール	. 86 200 . 50 . 86 203 . 52 . 52
<ul> <li></li></ul>	80 522 50 194 201 205 199 54 171 1177 137 144 145 144 191

#### め

メッセージ	
カバーオープンに関する	
メッセージ	229
寿命に関するメッセージ	231
動作状態に関するメッセージ	226
用紙に関するメッセージ	228
メディアメニュー	178
〔メニュー〕スイッチ	172
〔メニュー選択〕スイッチ	172
メモリメニュー	185
メンテナンスメニュー	186

### よ

用紙	
拡張給紙力セットに用紙を	
セットする	125
給紙力セットに用紙を	
セットする	120
給紙トレイに用紙を	
セットする	128
使用できない用紙 118,	120
使用できる用紙 112,	114
使用できる用紙サイズ	113
手差しトレイに用紙を	
セットする	123
- に異常がでたとき	244
排出面を切り替える	130
保管上のご注意	119
- をセットする	120
- を補給する	134
用紙サポータ	. 7
用紙残量表示	. 7

### 5

	ろ	
ロックレバー		8
## ページプリンタ XL-2200

## 取扱説明書

B5WY-0501-02-00

発行日 2003年6月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Thailand

●本書の一部または全部を無断で転載しないよう、お願いいたします。

●本書は、改善のため予告なし変更することがあります。

●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、 損害については、当社はその責を負いません。

●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。



このマニュアルは再生紙を使用しています。